

**平成26年度
島田市公共施設白書**

平成27年 2月

島田市

目次

第1章	はじめに	1
1-1	背景	1
1-2	目的	1
1-3	この白書が対象とする施設	2
1-4	公共施設の用途別分類	2
第2章	島田市の概要	3
2-1	島田市の概況	3
2-2	人口	4
2-3	財政	6
2-4	公共施設の保有状況	9
第3章	用途ごとにみた公共施設の現状	11
3-1	庁舎施設	14
3-2	文化施設	17
3-3	社会教育施設	20
3-4	公民館等施設	24
3-5	学校教育施設	31
3-6	体育施設	40
3-7	児童福祉関連施設	44
3-8	保健福祉施設	49
3-9	医療施設	54
3-10	市営住宅施設	57
3-11	商工施設	64
3-12	観光施設	67
3-13	消防施設	71
3-14	防災関連施設	78
3-15	公園等施設	81
3-16	駐車場施設	86
3-17	上水道施設	88
3-18	下水道施設	91
3-19	環境衛生施設	94
3-20	その他施設	98
第4章	今後の公共施設の整備の在り方	101
4-1	公共施設を取り巻く情勢	101
4-2	公共施設の補修・改修・建替えに関する課題	102
4-3	今後の進め方	104

第1章 はじめに

1-1 背景

島田市では、高度成長期以降における人口の増加を背景に、市民生活や社会経済活動を支えるため、必要な公共施設の整備を進めてきました。島田市が保有する公共施設は、昭和50年代以前に整備されたものが多く、老朽化や耐震性能の面で既に課題が生じている公共施設も存在します。

また、少子高齢化の進行や市民ニーズの高度化・多様化といった行政を取り巻く環境の変化に伴い、市民の利用率が当初の計画より下回り、本来の機能が十分に発揮できていない公共施設もあると考えられます。加えて、2度の合併により公共施設の重複が生じており、公共施設の配置の在り方の根本的な見直しも視野に入れつつ検討することが必要な状況となっています。

今後、公共施設の老朽化の進行に伴い、これらの修繕や更新が集中する時期が到来することが懸念されます。国・地方ともに財政状況が厳しさを増す中、財政負担の集中を避け、平準化を図るためには、長期的かつ総合的な視点のもと、公共施設の修繕や更新を計画的に進めていくことが求められます。

さらに、少子高齢化が進行し人口減少社会が到来する中、本市においても既に人口は減少の局面に転じており、今後もこの傾向が続くものと予測されます。生産年齢人口の減少に伴う税収の減や少子高齢化に伴う社会保障関係経費の増加などにより、公共施設の修繕や更新のための財源の確保が困難となるとともに、公共施設に対する需要の縮小に伴い使用頻度の低い公共施設が増加することが想定されます。

このような社会情勢の変化を考慮し、ニーズに見合った公共施設の在り方を検討しなければなりません。そのためには、島田市が保有する公共施設について、その現況と課題をあらゆる視点から明らかにし、把握しておく必要があります。

1-2 目的

上記のことを念頭に置き、島田市が平成26年度から本格的に取組をスタートさせた「島田市公共施設マネジメント」の取組の一環として、島田市が保有する公共施設の「ありのままの姿」を、公共施設を取り巻く社会情勢とともに「見える化」することを目的として、「島田市公共施設白書」を作成します。

その上で、この白書で明らかとなった課題を解決すべく、全庁的な視点で、将来の公共施設の望ましい在り方を検討していきます。この白書は、その取組の出発点となるものです。

1-3 この白書が対象とする施設

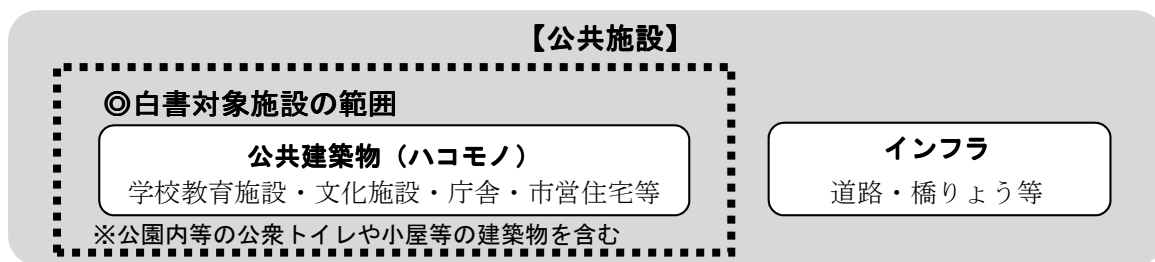
島田市では、小・中学校等の学校教育施設や文化施設、市営住宅や公園など、広く市民の皆様にご利用されている公共施設を数多く保有しています。

この白書において対象とする公共施設（以下「白書対象施設」という。）は、学校教育施設や文化施設、庁舎施設などの「公共建築物（いわゆるハコモノ）」で、道路・橋りょうなどの「土木構造物（インフラ）」や土地のみの資産を除きます。

※白書対象施設は、公有財産台帳（平成25年度）に基づき整理します。

※白書対象施設に係る保有状況や経過年数等は、平成26年3月末現在で記載しています。

図1-1 白書で対象とする公共施設の範囲



1-4 公共施設の用途別分類

この白書では、公共施設に関する課題を明らかにするため、白書対象施設を次のように用途別に分類し、配置の状況、築年数、老朽化の状況、利用状況、収支状況などの視点から用途ごとに現況を整理することとします。

図1-2 公共施設用途分類表

大分類（20分類）	小分類	該当する施設（例）
庁舎施設	庁舎施設	本庁舎
文化施設	文化施設	市民会館、博物館
社会教育施設	社会教育施設、図書館	野外活動センター、図書館
公民館等施設	公民館等、集会施設	公民館、地区集会施設
学校教育施設	小学校、中学校、その他学校教育施設	小中学校、学校給食共同調理場
体育施設	体育施設	体育館
児童福祉関連施設	保育園、児童施設	保育園、放課後児童クラブ
保健福祉施設	福祉施設、心身障害者援護施設、その他保健福祉施設	老人福祉センター、こども発達支援センター、看護専門学校
医療施設	医療施設	市民病院、市民病院医師住宅
市営住宅施設	市営住宅施設	市営住宅、子育て世代型住宅
商工施設	商工施設	農産物加工体験施設
観光施設	観光施設、歴史的建造物	温泉施設、観光トイレ
消防施設	消防署、消防団車庫・詰所	消防庁舎、消防団車庫・詰所
防災関連施設	防災関連施設	防災センター
公園等施設	公園等施設	管理棟、トイレ
駐車場施設	駐車場施設	自転車等駐車場
上水道施設	上水道施設	浄水場、配水池
下水道施設	下水道施設	浄化センター
環境衛生施設	処理施設、斎場	清掃センター、斎場
その他施設	その他施設	倉庫

第2章 島田市の概要

2-1 島田市の概況

2-1-1 地勢

- ・島田市は、静岡県ほぼ中央に位置しています。北には南アルプスへ続く山々が連なり、南西には緑豊かな牧之原台地が広がります。また、南アルプスに源を発し、駿河湾にそそぐ大井川が、市内を流れています。
- ・市の総面積の3分の2（約66.2%）を森林が占め、残りの3分の1は耕地、宅地、河川敷などとなっています。可住地面積割合は33.7%で、県全体の平均（35.7%）よりも低くなっています。

2-1-2 行政

- ・島田市は、平成17年に旧島田市と旧金谷町の合併により誕生し、その後、平成20年の川根町との合併を経て、現在に至っています。
- ・島田市は、まちづくりの総合的な指針となる「島田市総合計画（後期基本計画）」を平成25年度に策定しました。この中で、平成26年度から平成29年度までのまちづくりについて、「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」というまちの将来像の実現に向け、「ここにしかない「個性」を大切に どこよりも「元気」に ともに支え合い「協働」して」という基本理念に沿って取り組むこととしています。この計画では、まちづくりの基本理念のもと、まちづくりの目標として「市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち」など7つの「施策の大綱」を定めるとともに、各施策の達成状況を測るための指標となる「めざそう値」を設定し、まちの将来像の実現に向けた取組を推進しています。

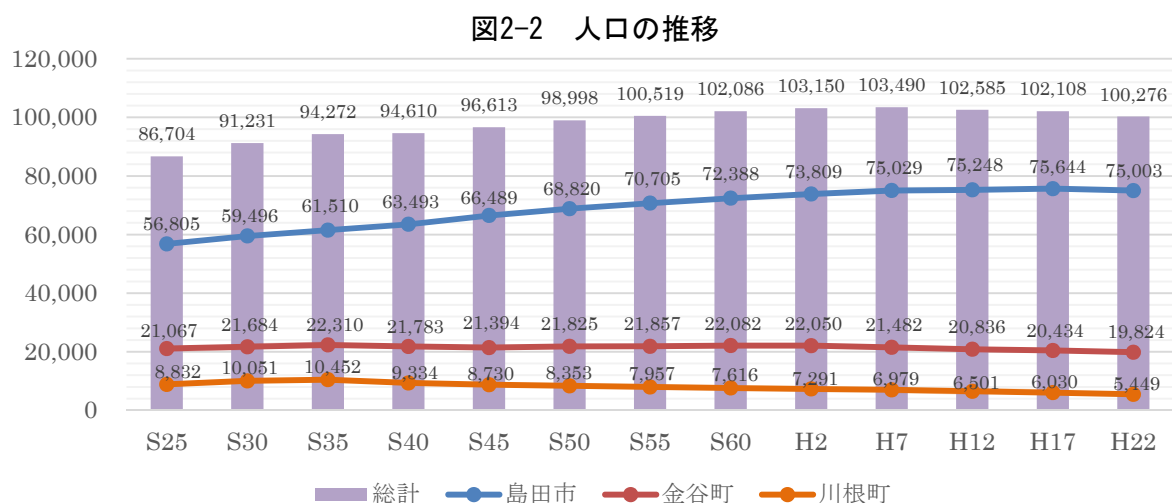
図2-1 島田市の概況

人口（平成26年9月末現在）	101,045人
世帯数（平成26年9月末現在）	36,396世帯
財政力指数（平成25年度単）	0.757
歳入総額（一般会計） 平成25年度決算	374.5億円
歳出総額（一般会計） 平成25年度決算	356.1億円

2-2 人口

2-2-1 総人口の推移

- ・国勢調査に基づく島田市（合併前における島田市、金谷町及び川根町）の人口の推移は、昭和25年の時点では約8万7千人でしたが、その後緩やかに増加を続け、平成7年の時点では約10万3千人となりました。その後は減少に転じ、平成22年の時点では約10万人となっています。
- ・合併前の島田市では、平成2年までは2パーセントから4パーセント台の増加率で推移していましたが、その後は増加率が緩やかとなり、平成22年には減少に転じました。
- ・合併前の金谷町では、平成2年までは若干の増減はあるもののおおむね横ばいで推移し、平成7年以降は一貫して減少する傾向にあります。
- ・合併前の川根町では、昭和40年以降一貫して減少傾向にあり、減少率は4パーセントから10パーセント台となっています。

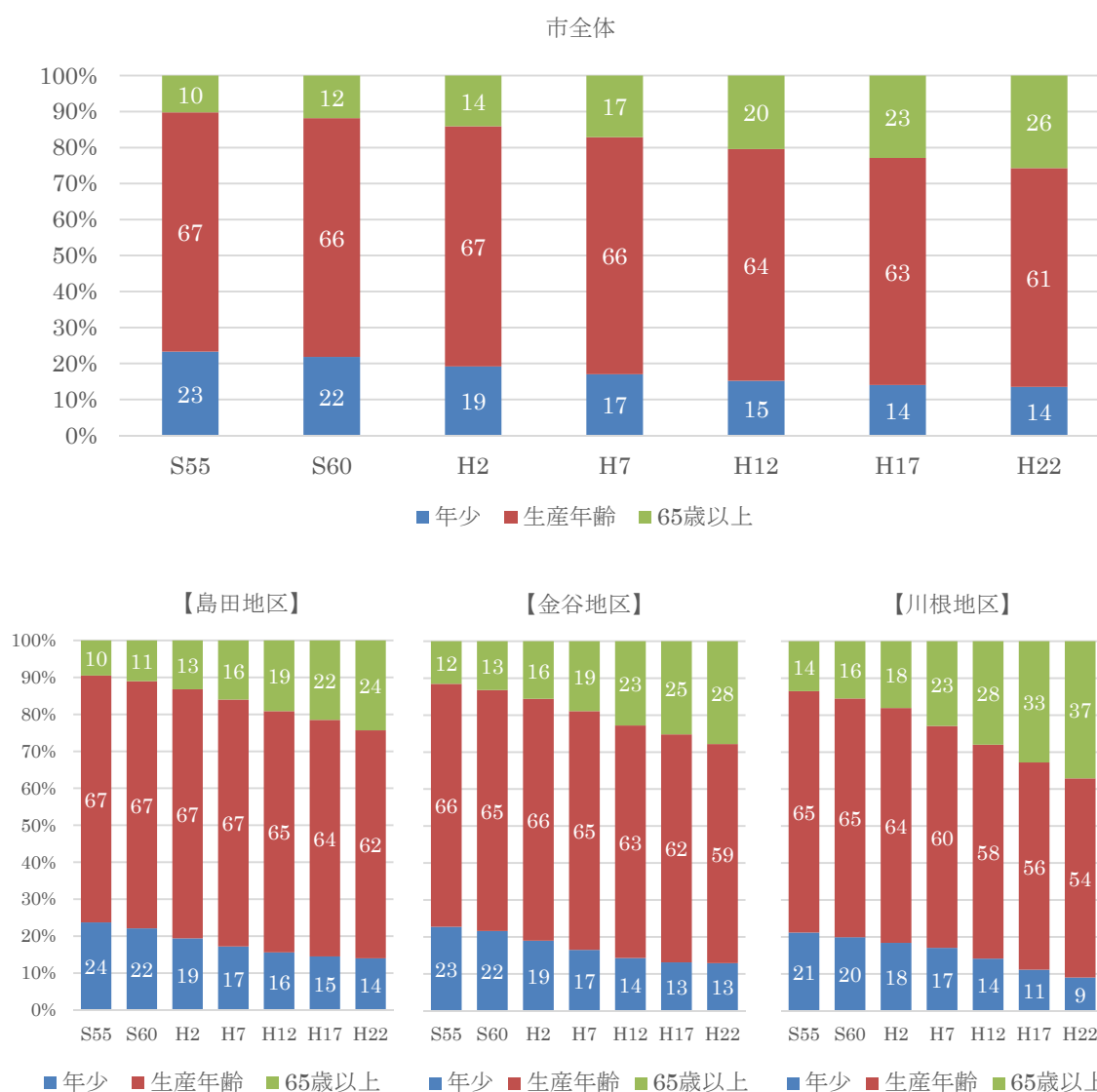


資料：国勢調査結果に基づき作成

2-2-2 年齢構成別人口の推移

- ・国勢調査に基づく島田市の年齢構成別人口をみると、合併前の島田市、金谷町及び川根町ともに、データがある昭和55年以降、65歳以上人口が増加する一方で年少人口（0歳から14歳までの人口）が減少する「少子高齢化」の傾向が続いています。
- ・合併前の島田市、金谷町及び川根町の合計値をみると、昭和55年の時点では総人口に占める65歳以上人口の割合は約10パーセントでしたが、平成22年の時点では約26パーセントを占めています。一方、年少人口は、昭和55年の時点では約23パーセントでしたが、平成22年の時点では約14パーセントにまで下落しています。

図2-3 年齢構成別人口の推移



資料：国勢調査結果に基づき作成

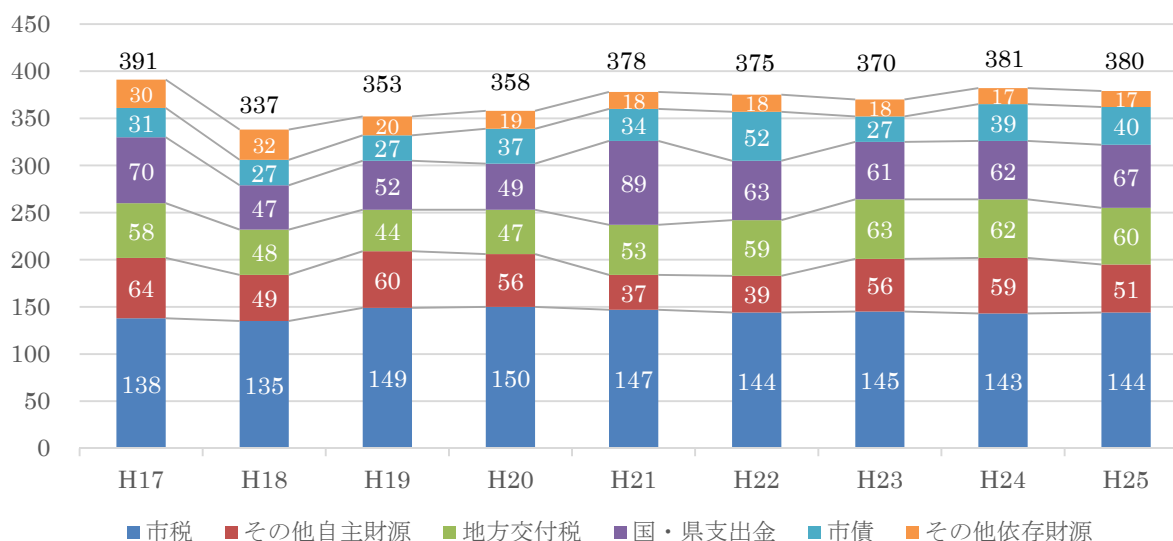
2-3 財政

2-3-1 歳入の推移（普通会計）

- ・島田市の歳入の状況を普通会計決算ベースみると、総額では新市誕生直後に若干の増減が見られますが、最近5年間は370億円から380億円の間で推移しています。
- ・平成25年度の歳入の内訳をみると、市税が約144億円で歳入全体の約38%を占め、次いで国・県支出金が約18%、地方交付税が約16%となっています。

図2-4 歳入状況（普通会計決算）

（単位：億円）



※平成17年度については合併前の島田市及び金谷町並びに川根町の決算額を、平成18年度及び平成19年度については島田市及び川根町の決算額を、それぞれ合算しています。

資料：島田市決算統計資料に基づき作成

【歳入に関わる語句の説明】

○普通会計

地方公共団体ごとに各会計が異なっているため、財政状況の統一的な把握及び比較するための統計上用いられる会計区分で、一般会計と2つの特別会計の純計をいう。

○地方交付税

地方公共団体の自主性を損なわず、地方財源の均衡化を図り、かつ地方行政の計画的な運営を保障するために国税の一定割合の額を国が地方公共団体に交付する税のこと。普通交付税と災害等特別の事情に応じて交付される特別交付税がある。

○国庫支出金

国と地方公共団体の経費負担区分に基づき、国が地方公共団体に対して支出する負担金、委託費、特定の施策の奨励又は財政援助のための補助金等

○県支出金

県の市町村に対する支出金

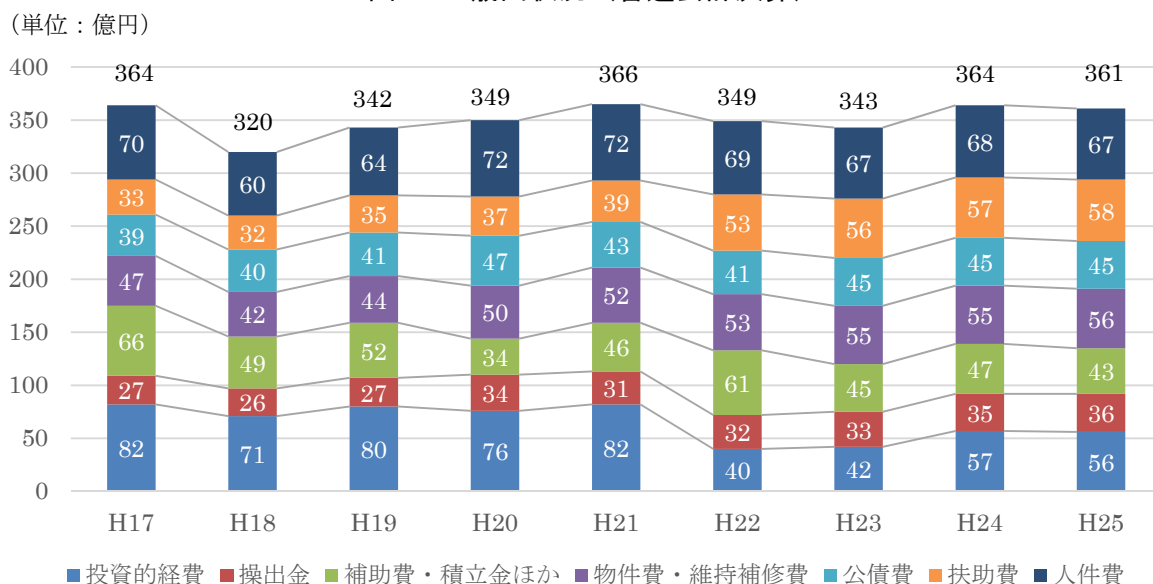
○市債

地方公共団体の長期借入金（年度を超えて元利を償還する借入金）のことをいう。

2-3-2 歳出の推移（普通会計）

- ・島田市の歳出の状況を普通会計決算ベースみると、総額では新市誕生直後に若干の増減が見られますが、その後は340億円台から360億円台の間で推移しています。
- ・歳出の内訳の推移をみると、投資的経費の割合が減少する傾向にある一方、義務的経費は増加する傾向にあります。

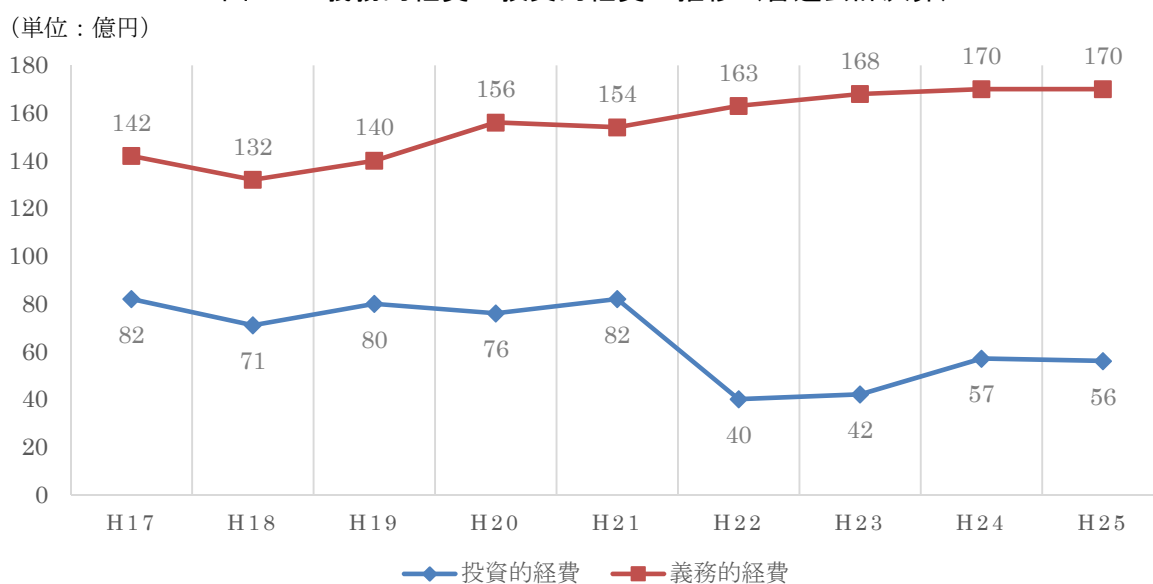
図2-5 歳出状況（普通会計決算）



※平成17年度については合併前の島田市及び金谷町並びに川根町の決算額を、平成18年度及び平成19年度については島田市及び川根町の決算額を、それぞれ合算しています。

資料：島田市決算統計資料に基づき作成

図2-6 義務的経費・投資的経費の推移（普通会計決算）

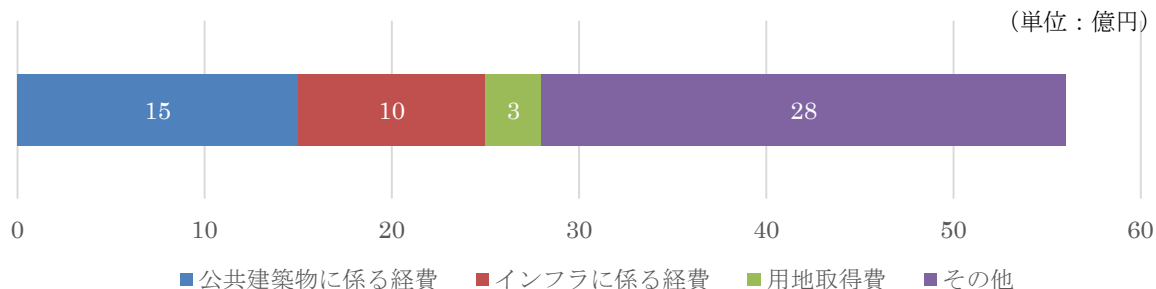


資料：島田市決算統計資料に基づき作成

2-3-3 投資的経費の内訳

- ・島田市の平成25年度普通会計歳出決算の投資的経費の内訳をみると、投資的経費約56億円のうち、公共建築物の新設・修繕・更新等に係るものは約15億円となっています。

図2-7 投資的経費の内訳



資料：島田市決算統計資料及び財務会計システムデータに基づき作成

【歳出に関わる語句の説明】

○投資的経費

道路、橋りょう、公園、学校、公営住宅等の建設等社会資本の整備等に要する経費であり、普通建設事業費、災害復旧事業費及び失業対策事業費から構成される。

○義務的経費

非弾力的性格の強い経費で、一般には、人件費、扶助費、公債費を指す。

○人件費

議員報酬、職員給与、その他報酬、賃金の額

○扶助費

社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障害者等に対する支援に要する経費。児童手当・医療費助成、生活保護費等

○公債費

地方公共団体が発行した地方債の元利償還等に要する経費

○物件費

人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の地方公共団体が支出する 消費的（支出の効果が単年度または極めて短期的なもの）の費用の総称

○その他

上記に該当しないもの

2-4 公共施設の保有状況

2-4-1 概況

- ・島田市が保有する公共施設には、公民館や体育館、図書館など市民の皆様に広く利用されているものや、庁舎など市が事務を実施するために用いるものがあります。
- ・平成25年度末現在、白書対象施設数は338施設、建物数782棟、延床面積360,534.65㎡となっています。

図2-8 公共施設保有状況

用途		該当する施設	施設数	棟数	延床面積 (㎡)	
大分類	小分類				小分類	大分類
庁舎施設	庁舎施設	本庁舎、金谷庁舎、川根庁舎等	5	22	12,926.11	12,926.11
文化施設	文化施設	市民会館、市民総合施設プラザおおり、博物館等	7	11	22,696.45	22,696.45
社会教育施設	社会教育施設	野外活動センター山の家、山村都市交流センター、しまだ学習センター*	3	11	3,501.27	7,752.93
	図書館	島田図書館等	3	1	4,251.66	
公民館等施設	公民館等	公民館、農村環境改善センター等	9	9	7,647.40	15,045.16
	集会施設	地区多目的集会施設等	29	20	7,397.76	
学校教育施設	小学校	小学校	18	137	88,509.28	143,084.14
	中学校	中学校	7	69	50,681.34	
	その他施設	学校給食共同調理場、教育センター等	7	15	3,893.52	
体育施設	体育施設	総合スポーツセンターローズアリーナ、島田球場等	14	19	16,229.36	16,229.36
児童福祉関連施設	保育園	保育園	4	5	3,458.87	6,510.76
	児童施設	こども館、放課後児童クラブ等	15	6	3,051.89	
保健福祉施設	福祉施設	保健福祉センター、老人福祉センター伊太なごみの里等	14	12	8,695.63	13,059.08
	心身障害者援護施設	こども発達支援センターふわり等	4	4	1,340.25	
	その他保健福祉施設	看護専門学校	1	2	3,023.20	
医療施設	医療施設	市民病院、市民病院医師住宅	7	38	41,409.98	41,409.98
市営住宅施設	市営住宅施設	市営住宅、子育て世代型住宅等	28	131	20,018.82	20,018.82
商工施設	商工施設	伊久身農産物加工体験施設等	4	4	757.01	757.01
観光施設	観光施設	お茶の郷、川根温泉「ふれあいの泉・コテージ」等	28	53	11,575.87	12,109.24
	歴史的建造物	大井川川越遺跡	1	5	533.37	
消防施設	消防署	消防署・分遣所	5	14	6,254.89	9,683.45
	消防団車庫・詰所	消防団車庫・詰所	52	52	3,428.56	
防災関連施設	防災関連施設	防災センター、防災倉庫等	9	9	1,814.33	1,814.33
公園等施設	公園等施設	管理棟、トイレ、休憩所等	36	70	2,953.74	2,953.74
駐車場施設	駐車場施設	自転車駐車場	2	2	1,744.70	1,744.70
上水道施設	上水道施設	浄水場、配水池	3	10	1,547.50	1,547.50
下水道施設	下水道施設	浄化センター、クリーンセンター、住宅団地汚水処理場等	5	11	12,583.34	12,583.34
環境衛生施設	処理施設	田代環境プラザ、旧清掃センター等	6	22	13,708.23	16,540.90
	斎場	島田斎場、金谷斎場	2	9	2,832.67	
その他施設	その他施設	上記用途以外の施設	10	9	2,067.65	2,067.65
計			338	782	360,534.65	

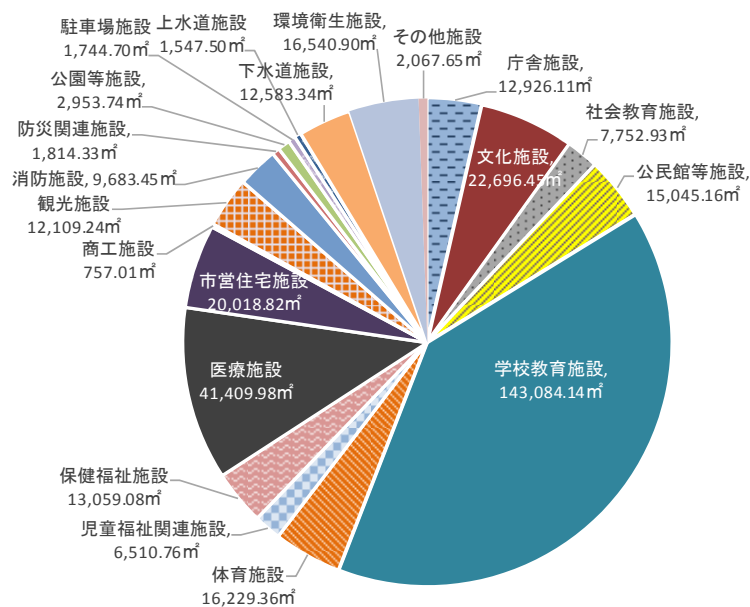
※民間建物を借り上げている施設については、棟数・延床面積には含んでいません。

※複合施設については、施設数はそれぞれに集計、棟数は主体施設のみに集計、延床面積は使用用途別に集計しています。

2-4-2 用途別保有状況

白書対象施設の用途別の延床面積の内訳をみると、学校教育施設が143,084.14㎡で約40%を占めています。次いで、医療施設が41,409.98㎡で全体の約12%を占め、文化施設が22,696.47㎡で全体の6%を占めています。

図2-9 施設用途別の建物延床面積の内訳（平成26年3月末現在）

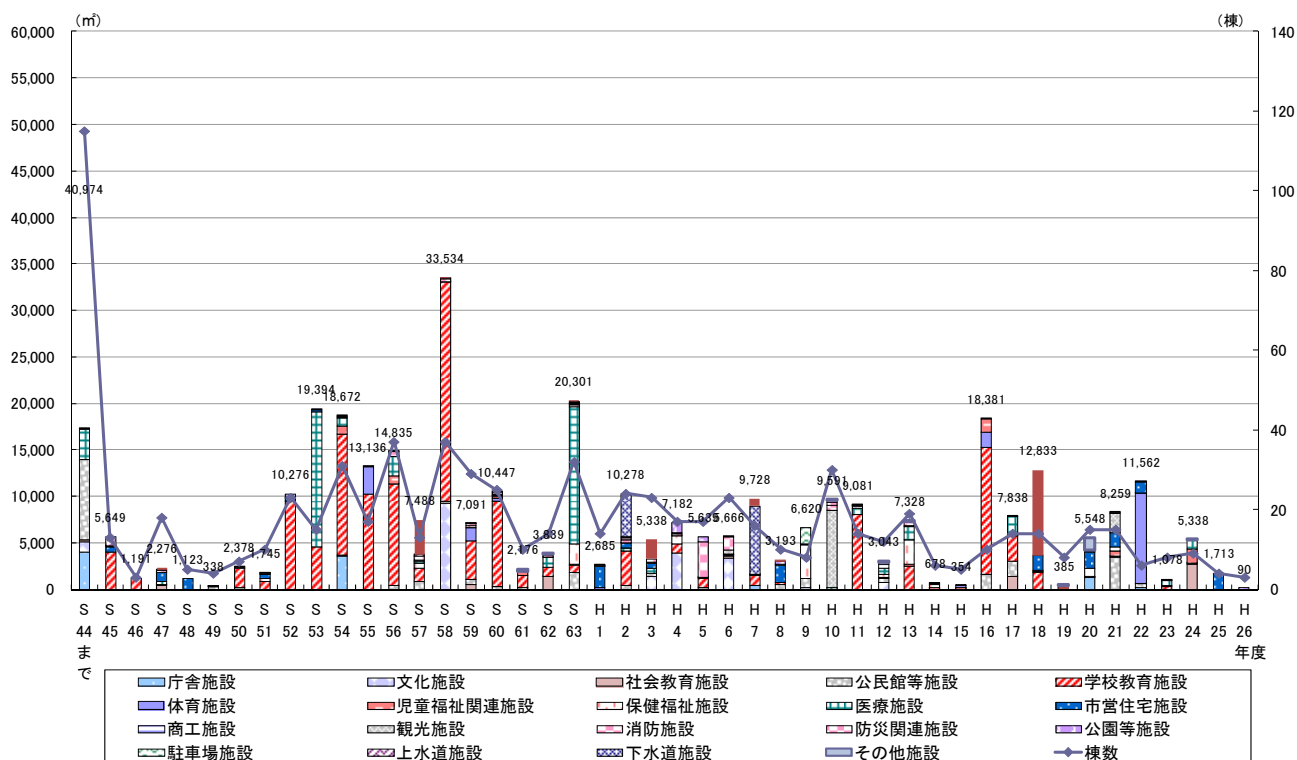


2-4-3 築年別整備状況

白書対象施設の築年別整備状況をみると、昭和50年代から昭和60年代にかけて建築された建物が多くを占めています。

これらの建物は建築後30年以上を経過しており、今後、老朽化の進行に伴い大規模な修繕や更新のための支出が増加することが予測されます。

図2-10 築年別整備状況（延床面積）



第3章 用途ごとにみた公共施設の現状

この章では、今後の公共施設の整備の方向性を検討するに当たって必要となる基礎的な情報を得るため、島田市が保有する公共施設の現況を用途別に整理します。基本構成は下記のとおりとします。

(1) 保有状況

用途別の公共施設の保有状況（延床面積、建築年等）を整理します。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

各公共施設の設置目的や施設の機能等に応じ、品質、管理運営経費、利用の3つの観点を中心に現状を整理します。

① 品質状況

一般的に建築物は建築後30年を経過すると劣化が急激に進むとされているため、建築から30年以上経過した施設を用途別に整理します。

※建築年が不明の建物は対象外とします。

② 管理運営経費の状況

各公共施設において年間にどの程度の収入があり、施設の管理運営等に要する額として市が負担する額（市負担額＝施設及び事業運営に係るコスト、人件費、指定管理料などを含む）がどの程度発生しているかについて整理します。

③ 利用状況

各公共施設の利用状況を用途別に整理します。ただし、庁舎施設、消防施設、防災関連施設、公園等の利用者の把握が困難な公共施設は除きます。

記載内容について

この章では、白書対象施設の現状を把握するため、施設の基本情報や建物（棟）情報、収支状況、利用状況等に関する「公共施設実態調査」を、施設を所管する担当課を対象に実施しました。第3章では、公共施設実態調査の結果などをもとに、施設用途別に現状を整理しました。

項目説明

1. データ基準日

データは平成26年3月末を基準日としています。なお、データが不明、調査中又は算定等ができない場合は、「-」で表示しています。

2. 施設一覧

- (1) 地域…施設の所在地について、「島田市都市計画マスタープラン（平成22年3月策定）」における地域区分を記載しています。
- (2) 延床面積…建物の延床面積（小数点以下第2位四捨五入）です。複合施設については、当該施設の使用する面積を記入しています。
- (3) 建築年…建物（棟）の建築年を記入しています。ただし、複数棟で構成されている施設は、主な建物（棟）の建築年を掲載しています。
- (4) 経過年数…建物が建築されてからの経過年数を平成26年3月末で算出しています。（建築年月が不明の施設は算出対象外としています。）

3. 管理運営経費

- (1) 管理運営に係る経費の過去3年間の決算額（千円未満四捨五入）を基本に整理しています。市負担額として、施設及び事業運営に係るコスト、人件費、指定管理料から市の収入（施設使用料その他市の会計に歳入（収益）として計上されるもの）を引いて算出しています。また、一定の条件に基づき計上しており、決算額と異なるため、目安として考えてください。
 - ▶ 職員人件費は、当該施設に従事する職員数に平均給与額を乗じて算出していますので、実際の支払額（決算額）とは異なります。
- (2) 施設及び事業運営に係るコストに含まれる予算科目は、光熱水費、工事請負費・修繕費（新設費用を除く。）、土地・建物等の使用料及び賃借料（借上料を除く。）、委託料（事業委託、施設管理等に係る委託）、需用費、役務費、備品購入費などとなっています。
 - ▶ 運営主体が指定管理者の場合、管理運営に係る全ての経費が指定管理料として計上されているため、他施設との比較になじまない数値となっています。
- (3) 面積あたりの市負担額（円/㎡）…市負担額（円単位）を延床面積で除して算出しています。
- (4) 1日平均利用者数（人）…年間延べ利用者数を開館日数等で除して算出しています。
- (5) 面積あたり1日平均利用者数（人/㎡）…上記(4)で算出した1日平均利用者数を延床面積で除して算出しています。
- (6) 面積あたり園児数・児童数・生徒数（人/㎡）…園児数・児童数・生徒数を延床面積で除し

て算出しています。

- (7) 入居率…入居戸数を入居可能戸数で除して算出しています。
- (8) 利用率…施設の部屋別に設定されているコマ数（午前・午後・夜間などの貸し出し単位数）のうち実際に利用されたコマ数の割合について、年間利用実績コマ数を年間利用可能コマ数で除して算出しています。

4. 利用状況

各施設の年間の利用者（入所者等を含む。）を整理し、施設の用途に応じて「面積あたり1日平均利用者数」「利用率」、「面積あたりの市負担額」などをグラフで表示しています。なお、学校や幼稚園など利用者が限られる施設は、園児数、児童数や生徒数で整理しています。また、利用者のない又は集計が困難な施設については、当該項目を除いています。

3-1 庁舎施設

(1) 保有状況

庁舎施設は、市役所庁舎、金谷庁舎、川根庁舎など5施設を保有し、建物数22棟、延床面積12,926.11㎡となっています。配置状況は図3-1-1のとおりです。

図 3-1-1 配置状況（庁舎施設）

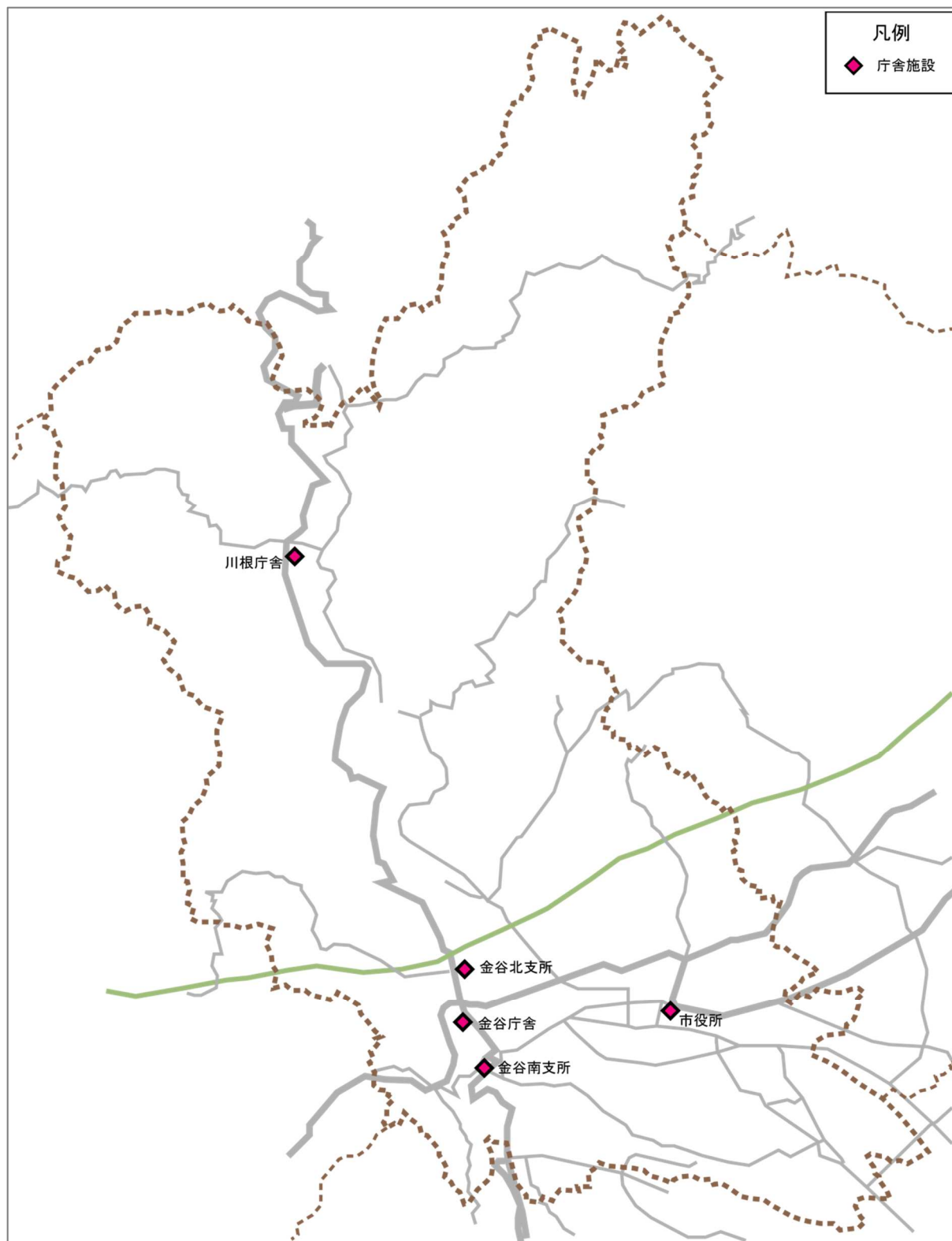


図3-1-2 施設一覧（庁舎施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（東部）	市役所	8,303.61	昭和37年	14
金谷地域	金谷庁舎	3,528.03	昭和54年	7
金谷地域	金谷南支所 ^{※1}	75.78	(平成21年)	(1)
五和地域	金谷北支所 ^{※2}	225.25	(平成22年)	(1)
北部地域（川根）	川根庁舎	793.44	平成20年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

※1 コミュニティサロン金谷南との複合施設であるため、建物数はコミュニティサロン金谷南において計上し、庁舎施設の建物数の合計には算入しません。

※2 コミュニティサロン金谷北との複合施設であるため、建物数はコミュニティサロン金谷北において計上し、庁舎施設の建物数の合計には算入しません。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

庁舎施設では、市役所本庁舎、金谷庁舎など14棟が建築後30年以上となっています。

図3-1-3 品質状況（庁舎施設）

(平成26年3月末現在)

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
市役所	本庁舎	昭和37年	52年	5,640.74
	車庫	昭和43年	46年	552.00
	雑庫	昭和43年	46年	180.00
	倉庫1	昭和43年	46年	48.00
	倉庫2	昭和43年	46年	35.00
	第二文書庫倉庫	昭和39年	50年	21.22
	第三文書庫倉庫3	昭和45年	44年	31.68
金谷庁舎	金谷庁舎	昭和54年	35年	3,141.28
	ポンプ室	昭和54年	35年	42.34
	旧町長公用車車庫	昭和54年	35年	33.28
	現業詰所	昭和54年	35年	18.28
	プロパン庫	昭和54年	35年	25.74
	プロア一庫	昭和54年	35年	8.61
	公用車車庫	昭和54年	35年	258.50

② 管理運営経費

図3-1-4 管理運営経費の状況（庁舎施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市役所	730	566	749	71,567	76,796	90,064
金谷庁舎	861	1,051	1,505	20,539	18,664	20,038
金谷南支所	1,710	1,821	1,871	53,564	53,823	61,328
金谷北支所	2	2	2	40,918	38,002	44,688
川根庁舎	288	274	271	130,442	131,157	129,912

3-2 文化施設

(1) 保有状況

文化施設は7施設、建物数11棟、延床面積22,696.45㎡となっています。配置状況は図3-2-1のとおりです。

図 3-2-1 配置状況（文化施設）

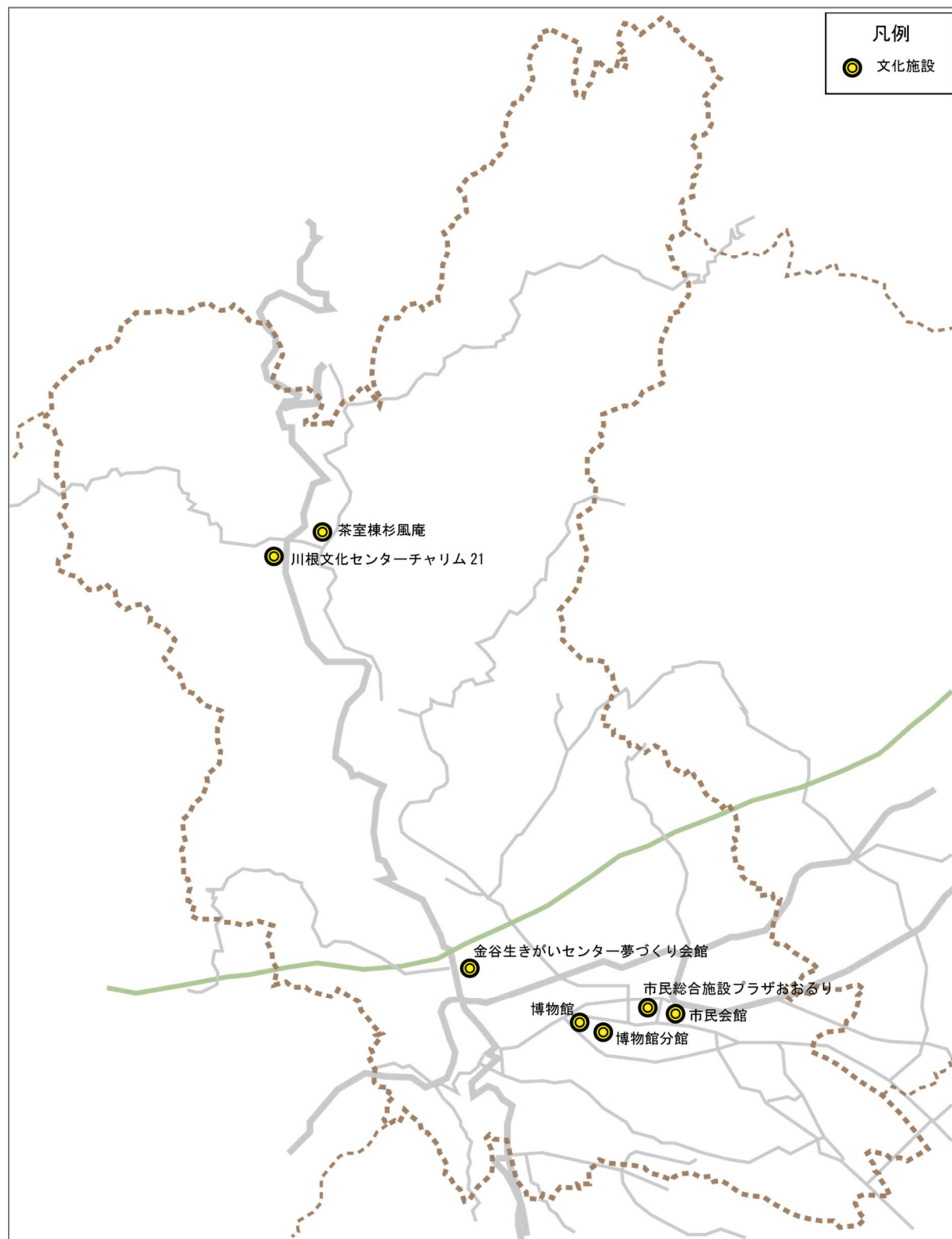


図3-2-2 施設一覧（文化施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（東部）	市民会館	3,974.29	昭和42年	1
中心地域（東部）	市民総合施設プラザおおるり	9,275.50	昭和58年	1
五和地域	金谷生きがいセンター夢づくり会館	3,907.96	平成4年	1
北部地域（川根）	川根文化センターチャリム21	3,223.74	平成6年	1
中心地域（西部）	博物館	1,444.62	平成3年	2
中心地域（西部）	博物館分館	746.25	平成12年	4
北部地域（川根）	茶室棟杉風庵	124.09	平成3年	1

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

文化施設では、市民会館、市民総合施設プラザおおるりが建築後30年以上となっています。

図3-2-3 品質状況（文化施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
市民会館	市民会館	昭和42年	47年	3,974.29
市民総合施設プラザおおるり	市民総合施設プラザおおるり	昭和58年	30年	9,275.50

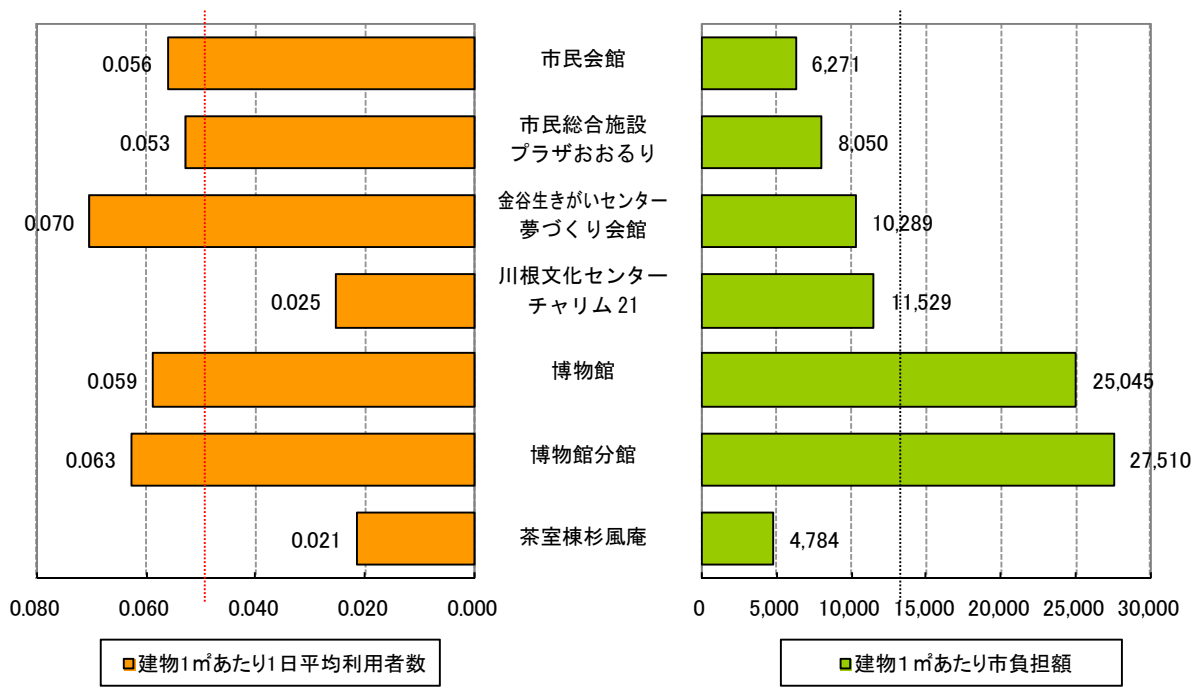
② 管理運営経費

図3-2-4 管理運営経費の状況（文化施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市民会館	893	5,377	63	25,579	31,169	24,353
市民総合施設プラザ おおるり	2,295	2,124	5,052	70,001	80,362	83,099
金谷生きがいセンター 夢づくり会館	797	161	366	42,022	37,812	42,122
川根文化センター チャリム21	2,372	52	506	38,446	38,840	37,148
博物館	3,891	4,347	4,695	41,126	41,525	38,825
博物館分館	1,969	1,873	1,761	22,534	23,074	21,583
茶室棟杉風庵	3	8	7	457	641	701

③ 管理運営経費・利用状況に関するグラフ

図 3-2-5 利用・管理運営経費の状況（文化施設）



※赤点線は、「面積あたりの1日平均利用者数」、黒点線は「面積当たりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-3 社会教育施設

(1) 保有状況

社会教育施設では、社会教育施設及び図書館に分けて整理します。

社会教育施設は3施設、建物数11棟、延床面積3,501.27㎡となっています。図書館は3施設あり、いずれも他の施設と複合化されています。配置状況は図3-3-1のとおりです。

図 3-3-1 配置状況（社会教育施設）

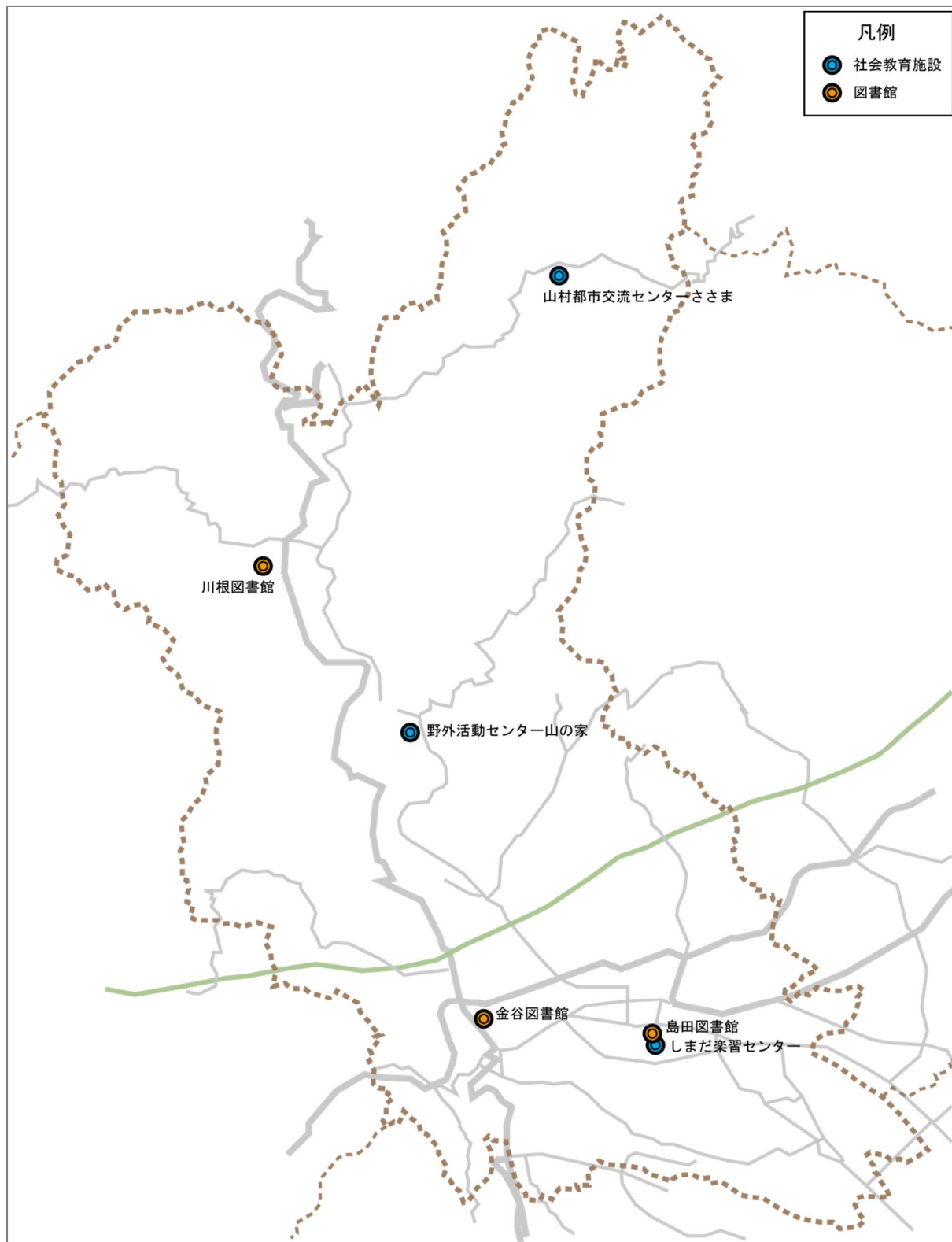


図3-3-2 施設一覧（社会教育施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
北部地域（伊久身）	野外活動センター山の家	1,871.73	昭和59年	8
北部地域（川根）	山村都市交流センターささま	1,629.54	昭和40年	3
中心地域（東部）	しまだ楽習センター※1	(1,354.30)	(平成21年)	(1)

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

※1 民間建物を借り上げているため、建物数及び延床面積の合計には算入しません。

図3-3-3 施設一覧（図書館）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（東部）	島田図書館	2,705.66	平成24年	1
金谷地域	金谷図書館※1	1,339.00	(平成17年)	(1)
北部地域（川根）	川根図書館※2	207.00	(平成6年)	(1)

※1 金谷公民館との複合施設であるため、建物数は金谷公民館において計上し、図書館の建物数の合計には算入しません。

※2 川根文化センターチャリム21との複合施設であるため、建物数は川根文化センターチャリム21において計上し、図書館の建物数の合計には算入しません。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

社会教育施設では、野外活動センター山の家及び山村都市交流センターささまが建築後30年以上となっています。

図3-3-4 品質状況（社会教育施設）

(平成26年3月末現在)

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
野外活動センター山の家	センターハウス	昭和59年	30年	407.91
	ブロー室	昭和59年	30年	3.21
	雑庫	昭和59年	30年	15.00
	炊事棟	昭和59年	30年	25.60
	屋外トイレ1	昭和59年	30年	30.06
	屋外トイレ2	昭和59年	30年	30.06
山村都市交流センターささま	宿舎	昭和40年	49年	1,109.09
	屋内運動場	昭和47年	42年	448.03

② 管理運営経費

図3-3-5 管理運営経費の状況（社会教育施設）

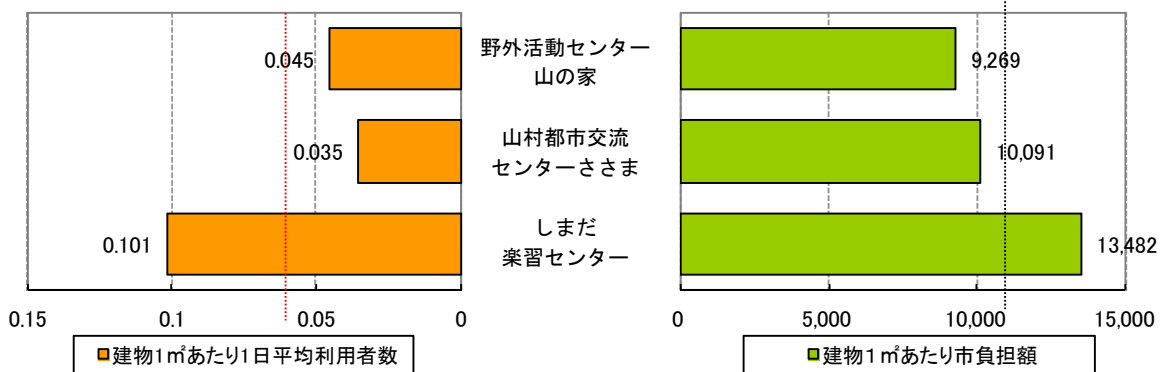
施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
野外活動センター 山の家	31	31	31	20,332	13,446	18,360
山村都市交流センター ささま	0	0	0	16,266	16,943	16,122
しまだ楽習センター	10,844	10,825	10,424	28,738	28,829	29,303

図3-3-6 管理運営経費の状況（図書館）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
島田図書館	0	159	127	0	231,447	203,090
金谷図書館	0	0	0	40,674	42,344	42,344
川根図書館	0	0	0	12,286	10,606	10,606

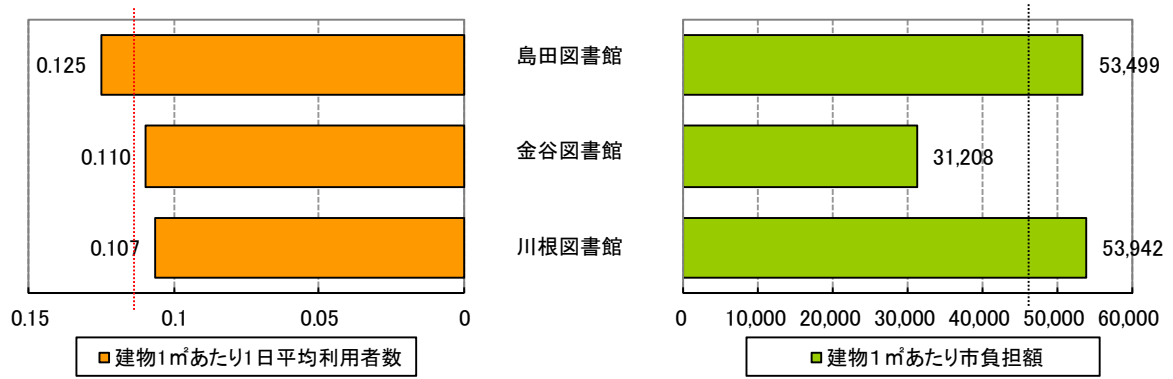
③ 管理運営経費・利用状況に関するグラフ

図 3-3-7 利用・管理運営経費の状況（社会教育施設）



※赤点線は、「面積あたりの1日平均利用者数」、黒点線は「面積当たりの市負担額」の平均値を表しています。
 ※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

図 3-3-8 利用・管理運営経費の状況（図書館）



※赤点線は、「面積あたりの1日平均利用者数」、黒点線は「面積当たりの市負担額」の平均値を表しています。
 ※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-4 公民館等施設

(1) 保有状況

公民館等施設では、公民館等及び集会施設に分けて整理します。

公民館等は、9施設、建物数9棟、延床面積7,647.40㎡となっています。集会施設は、29施設、建物数20棟、延床面積7,397.76㎡となっています。配置状況は図3-4-1のとおりです。

図 3-4-1 配置状況（公民館等施設）

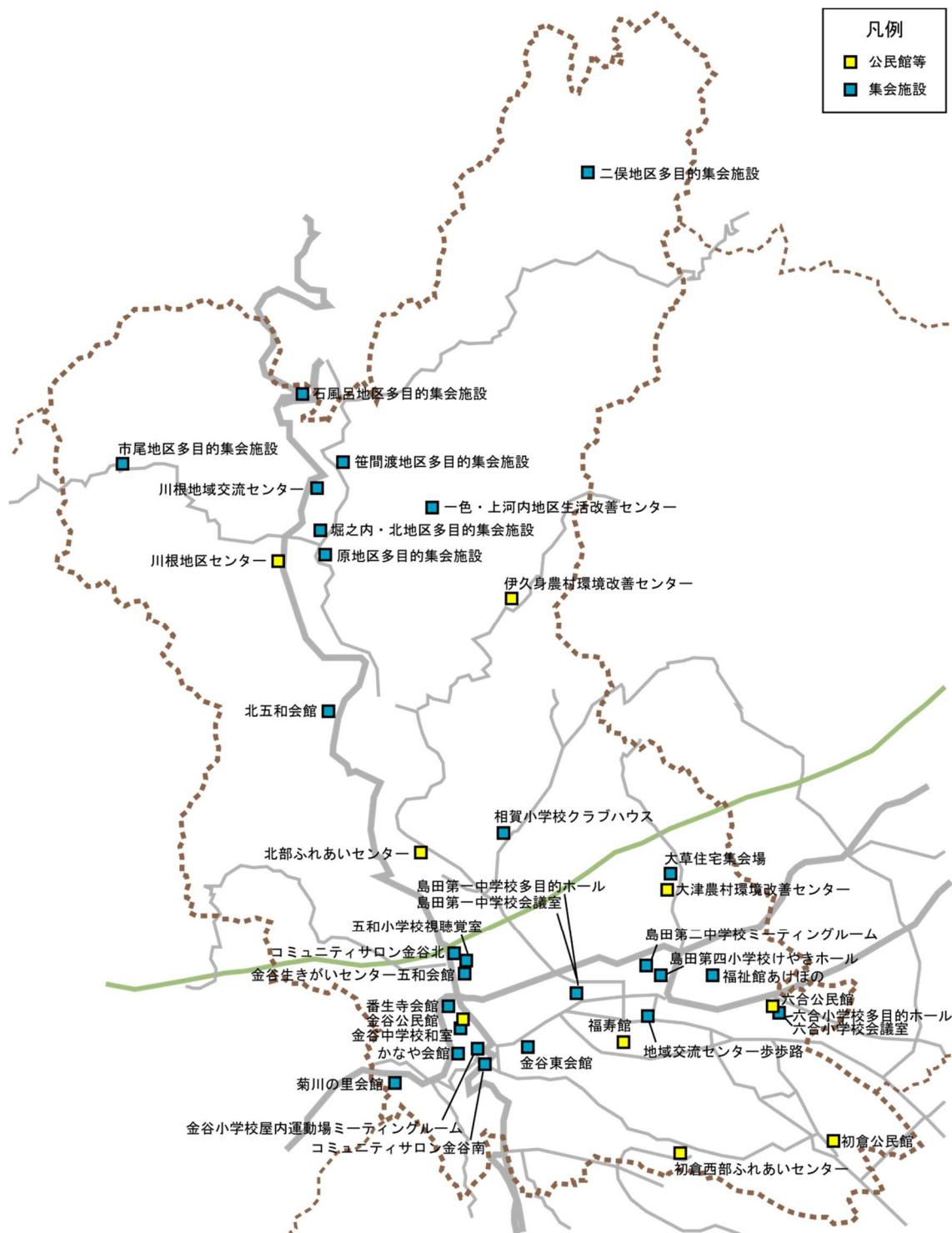


図3-4-2 施設一覧（公民館等）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
六合地域	六合公民館	1,236.61	平成21年	1
初倉地域	初倉公民館	1,477.25	平成21年	1
金谷地域	金谷公民館	1,490.98	平成17年	1
北部地域（大津）	大津農村環境改善センター	995.00	昭和63年	1
北部地域（伊久身）	伊久身農村環境改善センター	449.00	昭和59年	1
北部地域（大長）	北部ふれあいセンター	530.95	平成9年	1
初倉地域	初倉西部ふれあいセンター	500.00	平成12年	1
北部地域（川根）	川根地区センター	875.05	昭和57年	1
中心地域（南部）	福寿館	92.56	昭和42年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

図3-4-3 施設一覧（集会施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（東部）	地域交流センター歩歩路	1,396.74	平成16年	1
北部地域（大津）	大草住宅集会場	81.57	平成18年	1
中心地域（東部）	福祉館あけぼの	250.07	昭和60年	1
五和地域	番生寺会館	269.25	昭和49年	1
金谷地域	かなや会館	412.25	昭和63年	1
五和地域	金谷生きがいセンター五和会館	271.20	平成3年	1
金谷地域	コミュニティサロン金谷南	682.93	平成21年	1
五和地域	コミュニティサロン金谷北	410.52	平成22年	1
金谷地域	金谷東会館	397.61	昭和63年	1
五和地域	北五和会館	370.85	平成2年	2
金谷地域	菊川の里会館	484.83	平成8年	1
北部地域（川根）	川根地域交流センター	440.55	平成9年	1
北部地域（川根）	一色・上河内地区生活改善センター	131.76	昭和50年	1
北部地域（川根）	堀之内・北地区多目的集会施設	208.80	昭和56年	1
北部地域（川根）	二俣地区多目的集会施設	153.74	昭和56年	1
北部地域（川根）	原地区多目的集会施設	151.34	昭和58年	1
北部地域（川根）	石風呂地区多目的集会施設	156.16	昭和61年	1
北部地域（川根）	市尾地区多目的集会施設	73.55	昭和62年	1
北部地域（川根）	笹間渡地区多目的集会施設	142.12	平成5年	1
中心地域（東部）	島田第四小学校けやきホール※	94.50	(昭和40年)	(1)
六合地域	六合小学校多目的ホール※	171.08	(平成16年)	(1)
六合地域	六合小学校会議室※	49.00	(平成16年)	(1)
北部地域（大長）	相賀小学校クラブハウス※	111.78	(昭和53年)	(1)
金谷地域	金谷小学校屋内運動場 ミーティングルーム※	63.60	(昭和59年)	(1)
五和地域	五和小学校視聴覚室※	120.00	(昭和54年)	(1)

※ 各小中学校との複合施設であるため、建物数は各小中学校において計上し、集会施設の建物数の合計には算入しません。

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（西部）	島田第一中学校多目的ホール※	120.87	(平成17年)	(1)
中心地域（西部）	島田第一中学校会議室※	36.64	(平成17年)	(1)
中心地域（東部）	島田第二中学校ミーティングルーム※	49.45	(平成11年)	(1)
金谷地域	金谷中学校和室※	95.00	(昭和50年)	(1)

※ 各小中学校との複合施設であるため、建物数は各小中学校において計上し、集会施設の建物数の合計には算入しません。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

公民館等では伊久身農村環境改善センターなど3施設3棟が、集会施設では番生寺会館など5施設5棟が建築後30年以上となっています。

図3-4-4 品質状況（公民館等）

(平成26年3月末現在)

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
伊久身農村環境改善センター	伊久身農村環境改善センター	昭和59年	30年	449.00
川根地区センター	川根地区センター	昭和57年	32年	875.05
福寿館	福寿館	昭和42年	47年	92.56

図3-4-5 品質状況（集会施設）

(平成26年3月末現在)

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
番生寺会館	番生寺会館	昭和49年	40年	269.25
一色・上河内地区 生活改善センター	一色・上河内地区 生活改善センター	昭和50年	39年	131.76
堀之内・北地区 多目的集会施設	堀之内・北地区 多目的集会施設	昭和56年	33年	208.80
二俣地区多目的集会施設	二俣地区多目的集会施設	昭和56年	33年	153.74
原地区多目的集会施設	原地区多目的集会施設	昭和58年	31年	151.34
島田第四小学校けやきホール	(島田第四小学校)	(昭和40年)	(49年)	94.50
相賀小学校クラブハウス	(相賀小学校)	(昭和53年)	(36年)	111.78
金谷小学校屋内運動場 ミーティングルーム	(金谷小学校)	(昭和59年)	(30年)	63.60
五和小学校視聴覚室	(五和小学校)	(昭和54年)	(35年)	120.00
金谷中学校和室	(金谷中学校)	(昭和50年)	(39年)	95.00

② 管理運営経費

図3-4-6 管理運営経費の状況（公民館等）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
六合公民館	656	691	670	10,500	14,140	14,063
初倉公民館	316	329	317	11,859	13,823	13,995
金谷公民館	223	232	279	22,989	21,979	21,902
大津農村環境改善センター	95	129	159	9,913	8,328	7,372
伊久身農村環境改善センター	54	53	68	7,166	5,066	5,055
北部ふれあいセンター	167	158	158	9,901	8,693	9,599
初倉西部ふれあいセンター	68	40	49	7,249	7,073	6,724
川根地区センター	168	173	179	8,948	8,944	10,089
福寿館	0	0	0	2,080	2,025	2,028

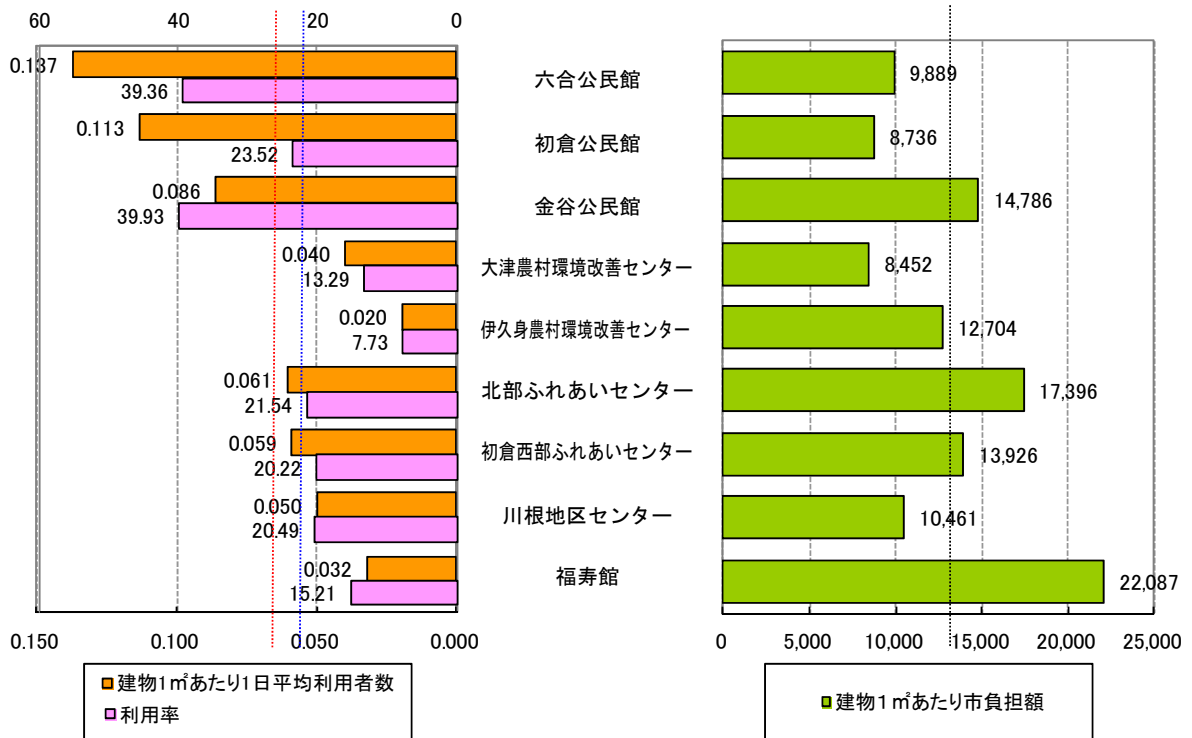
図3-4-7 管理運営経費の状況（集会施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
地域交流センター歩歩路	0	0	0	9,979	9,870	10,039
大草住宅集会場	0	0	0	0	0	0
福祉館あけぼの	89	94	100	5,808	5,982	6,073
番生寺会館	61	72	84	8,686	4,296	4,673
かなや会館	0	0	0	2,468	987	800
金谷生きがいセンター五和会館	0	0	0	0	0	0
コミュニティサロン金谷南	683	713	701	21,776	20,846	20,698
コミュニティサロン金谷北	444	383	414	15,796	15,633	15,678
金谷東会館	0	0	0	1,838	623	630
北五和会館	0	0	0	74	83	95
菊川の里会館	0	0	0	200	203	203
川根地域交流センター	0	0	0	36	37	35
一色・上河内地区生活改善センター	0	0	0	4	1,546	2
堀之内・北地区多目的集会施設	0	0	0	4	5	5
二俣地区多目的集会施設	0	0	0	5	4	4
原地区多目的集会施設	0	0	0	8	8	1,583

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
石風呂地区多目的集会施設	0	0	0	8	8	8
市尾地区多目的集会施設	0	0	0	4	4	4
笹間渡地区多目的集会施設	0	0	0	8	7	7
島田第四小学校けやきホール	15	19	18	0	0	0
六合小学校多目的ホール	124	119	87	0	0	0
六合小学校会議室	0	0	0	0	0	0
相賀小学校クラブハウス	0	0	0	0	0	0
金谷小学校屋内運動場ミーティングルーム	0	0	0	0	0	0
五和小学校視聴覚室	0	0	0	0	0	0
島田第一中学校多目的ホール	3	2	2	0	0	0
島田第一中学校会議室	0	0	0	0	0	0
島田第二中学校ミーティングルーム	0	1	3	0	0	0
金谷中学校和室	0	0	0	0	0	0

③ 管理運営経費・利用状況に関するグラフ

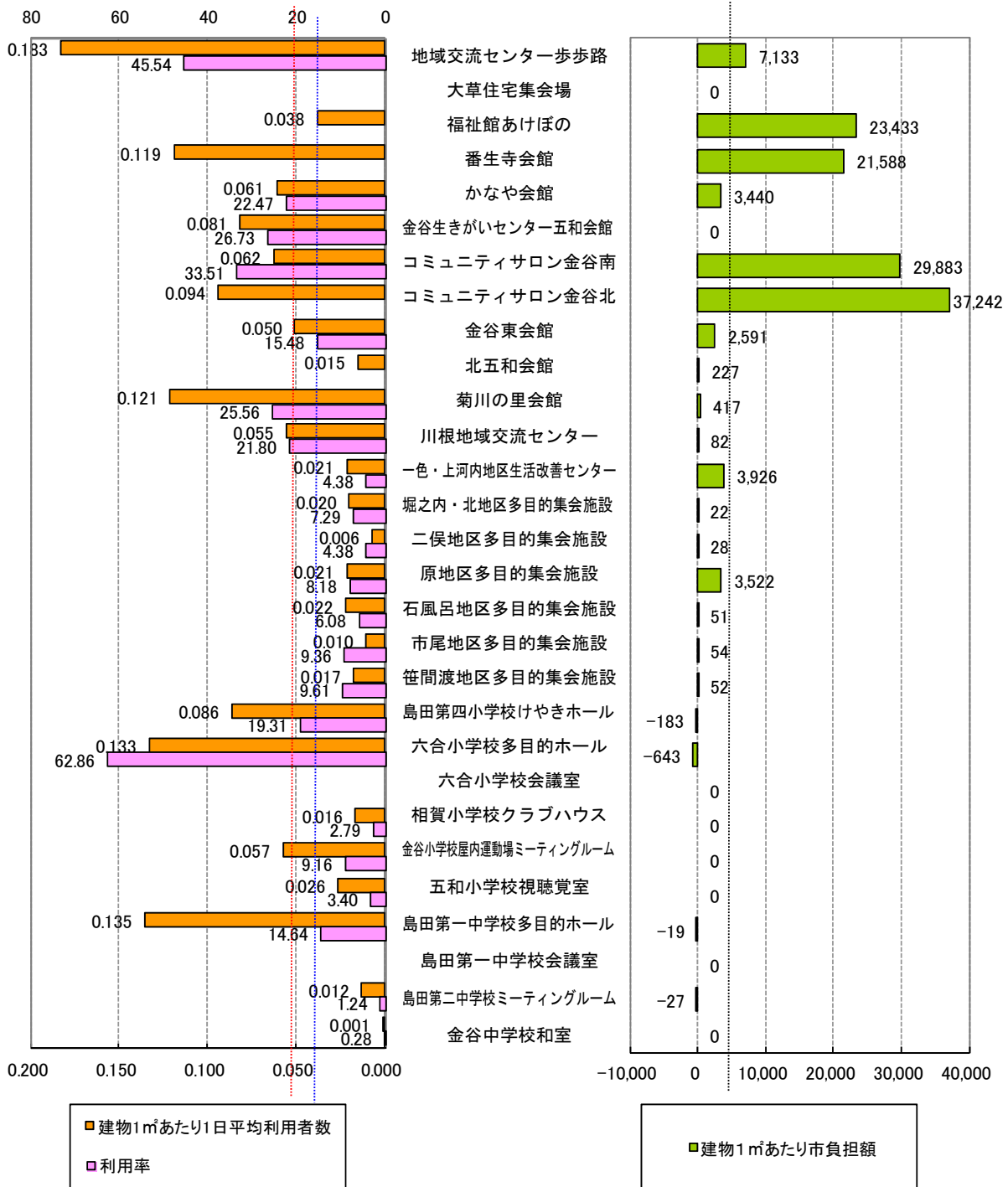
図 3-4-8 利用・管理運営経費（公民館等）



※赤点線は「面積あたり1日平均利用者数」、青点線は「利用率」、黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

図 3-4-9 利用・管理運営経費（集会施設）



※赤点線は「面積あたり1日平均利用者数」、青点線は「利用率」、黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-5 学校教育施設

(1) 保有状況

学校教育施設は小学校、中学校、その他学校教育施設に分けて整理します。

小学校は18校、建物数137棟、延床面積88,509.28㎡となっています。中学校は7校、建物数69棟、延床面積50,681.34㎡となっています。この他、その他学校教育施設（学校給食共同調理場等）は7施設、建物数15棟、延床面積3,893.52㎡となっています。配置状況は図3-5-1のとおりです。

図 3-5-1 配置状況（学校教育施設）

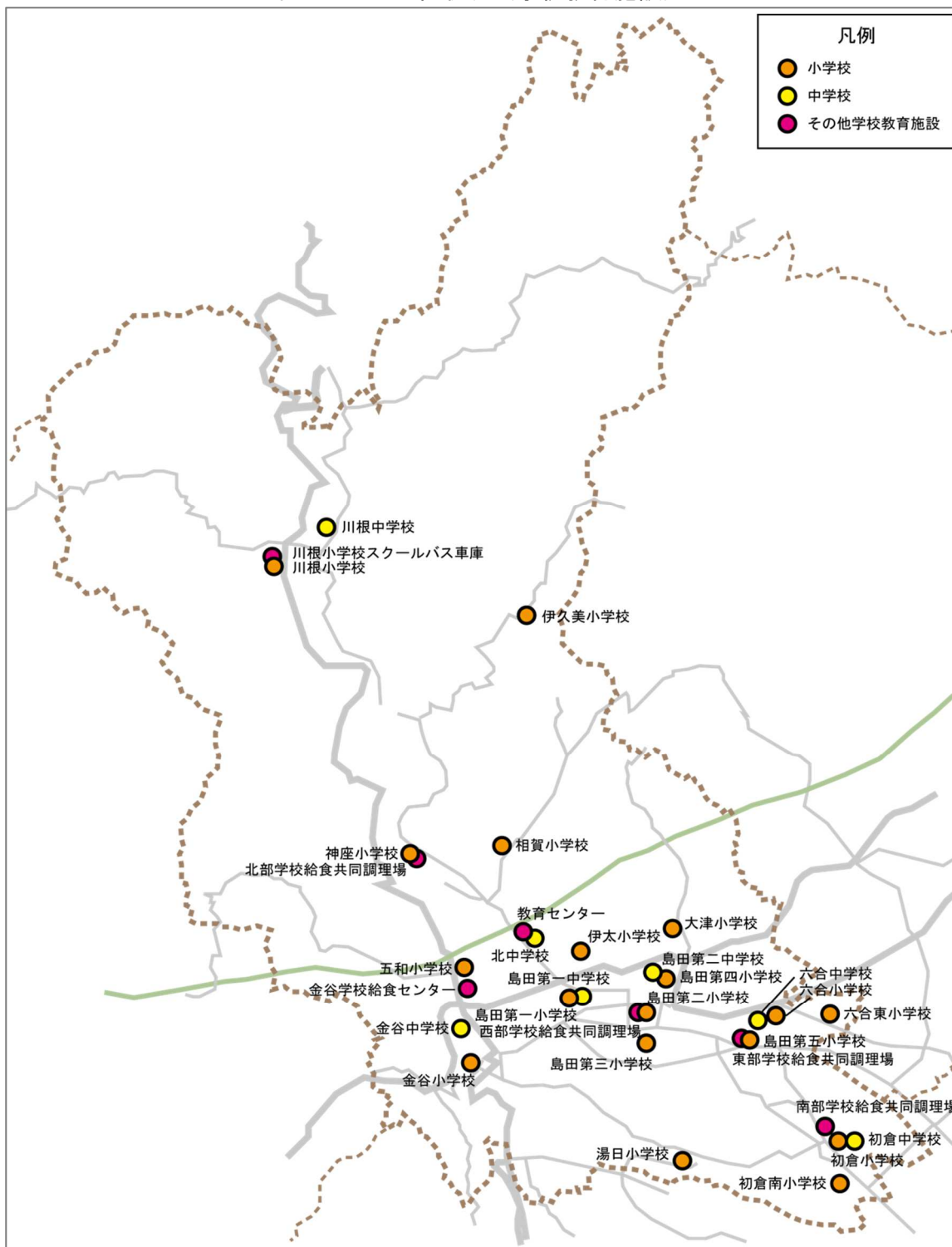


図3-5-2 施設一覧（小学校）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（西部）	島田第一小学校	6,409.70	昭和55年	13
中心地域（西部）	島田第二小学校	5,887.25	昭和55年	8
中心地域（南部）	島田第三小学校	5,491.00	昭和58年	7
中心地域（東部）	島田第四小学校	8,046.46	昭和40年	8
中心地域（南部）	島田第五小学校	3,669.00	昭和54年	6
六合地域	六合小学校	7,453.32	平成16年	6
六合地域	六合東小学校	4,626.00	昭和60年	8
北部地域（大津）	大津小学校	3,941.90	昭和54年	4
北部地域（大長）	伊太小学校	3,204.00	昭和57年	6
北部地域（大長）	相賀小学校	1,995.22	昭和53年	6
北部地域（大長）	神座小学校	2,399.00	昭和56年	5
北部地域（伊久身）	伊久美小学校	2,278.00	昭和60年	5
初倉地域	初倉小学校	5,546.00	昭和56年	11
初倉地域	初倉南小学校	4,830.00	昭和58年	11
初倉地域	湯日小学校	2,493.00	昭和60年	6
金谷地域	金谷小学校	9,041.81	昭和58年	8
五和地域	五和小学校	6,095.62	昭和54年	11
北部地域（川根）	川根小学校	5,102.00	昭和45年	8

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

図3-5-3 施設一覧（中学校）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（西部）	島田第一中学校	9,885.49	平成16年	4
中心地域（東部）	島田第二中学校	10,583.67	平成11年	9
六合地域	六合中学校	6,589.00	昭和58年	11
北部地域（大長）	北中学校	2,927.00	昭和60年	10
初倉地域	初倉中学校	6,418.00	昭和55年	8
金谷地域	金谷中学校	9,725.18	昭和52年	20
北部地域（川根）	川根中学校	4,553.00	平成2年	7

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

図3-5-4 施設一覧（その他学校教育施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
初倉地域	南部学校給食共同調理場	1,024.00	平成7年	2
北部地域（大長）	北部学校給食共同調理場	240.00	昭和41年	3
中心地域（南部）	東部学校給食共同調理場	516.00	昭和55年	2
中心地域（西部）	西部学校給食共同調理場	725.30	昭和56年	4
五和地域	金谷学校給食センター	749.22	昭和59年	2
北部地域（大長）	教育センター	499.00	昭和61年	1
北部地域（川根）	川根小学校スクールバス車庫	140.00	昭和57年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

小学校は96棟、中学校40棟、その他学校教育施設11棟が建築後30年以上経過しています。

図3-5-5 品質状況（小学校）

(平成26年3月末現在)

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
島田第一小学校	屋内運動場	昭和56年	33年	838.00
	通級教室棟 1	昭和46年	43年	192.00
	倉庫 1	昭和49年	40年	39.00
	通級教室棟 2	昭和51年	38年	864.80
	管理・教室棟	昭和55年	34年	1,375.96
	教室棟 1	昭和56年	33年	908.23
	倉庫 2	昭和56年	33年	32.00
	屋外トイレ	昭和56年	33年	11.00
	教室棟 2	昭和55年	34年	814.32
	昇降口・管理棟	昭和55年	34年	365.19
	特別教室棟	昭和56年	33年	717.73
島田第二小学校	管理棟	昭和56年	33年	183.16
	屋内運動場	昭和53年	36年	956.00
	倉庫	昭和42年	47年	30.00
	管理・教室棟	昭和54年	35年	1,708.00
	渡り廊下棟	昭和55年	34年	370.15
島田第三小学校	教室棟	昭和55年	34年	2,690.00
	屋外トイレ・器具庫	昭和55年	34年	78.00
	普通教室棟	昭和58年	31年	1,713.00
	普通・特別教室棟	昭和58年	31年	1,549.00
島田第三小学校	管理棟	昭和58年	31年	517.00
	昇降口・PC室棟	昭和58年	31年	702.00

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
島田第四小学校	屋内運動場	昭和46年	43年	924.00
	管理・教室棟	昭和40年	49年	1,862.11
	教室棟	昭和40年	49年	1,947.00
	特別・普通教室棟	昭和41年	48年	3,002.35
	配膳室・倉庫	昭和41年	48年	196.00
	プール専用付属棟	昭和46年	43年	75.00
島田第五小学校	屋内運動場	昭和54年	35年	958.00
	倉庫	昭和54年	35年	14.00
	校舎	昭和54年	35年	2,580.00
	機械室	昭和54年	35年	23.00
	プール専用付属棟	昭和54年	35年	73.00
	体育器具庫	昭和55年	34年	21.00
六合小学校	プール専用付属棟	昭和50年	39年	72.00
大津小学校	屋内運動場	昭和54年	35年	749.00
	管理・教室棟	昭和54年	35年	1,432.00
伊太小学校	屋内運動場	昭和54年	35年	749.00
	教室棟	昭和44年	45年	1,093.00
	プール専用付属棟	昭和45年	44年	40.00
	焼窯	昭和55年	34年	9.00
	管理・教室棟	昭和57年	32年	1,245.00
相賀小学校	屋内運動場	昭和58年	31年	767.22
	体育器具庫	昭和53年	36年	19.00
	校舎	昭和53年	36年	1,149.00
	ポンプ室	昭和53年	36年	5.00
	倉庫	昭和47年	42年	19.00
神座小学校	屋内運動場	昭和58年	31年	680.00
	渡り廊下	昭和58年	31年	14.00
	プール専用付属棟 1	昭和43年	46年	19.00
	プール専用付属棟 2	昭和43年	46年	12.00
	校舎	昭和56年	33年	1,674.00
伊久美小学校	プール専用付属棟	昭和44年	45年	56.00
初倉小学校	屋内運動場	昭和58年	31年	716.00
	プール専用付属棟 1	昭和43年	46年	56.00
	プール専用付属棟 2	昭和43年	46年	25.00
	普通教室棟	昭和56年	33年	1,269.00
	普通・図工室棟	昭和56年	33年	1,915.00
	理科・家庭科室棟	昭和56年	33年	202.00
	昇降口棟 1	昭和56年	33年	152.00
	昇降口棟 2	昭和56年	33年	152.00
	ホール棟	昭和56年	33年	630.00
	体育器具庫・屋外トイレ	昭和58年	31年	85.00
	管理・音楽室棟	昭和56年	33年	344.00

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
初倉南小学校	屋内運動場	昭和59年	30年	725.00
	普通教室棟 1	昭和58年	31年	1,721.00
	普通教室棟 2	昭和58年	31年	716.00
	特別教室棟	昭和58年	31年	616.00
	体育器具庫	昭和58年	31年	69.00
	プール専用付属棟	昭和59年	30年	85.00
	中央棟	昭和58年	31年	504.00
	渡り廊下 1	昭和58年	31年	38.00
	渡り廊下 2	昭和58年	31年	43.00
	管理棟	昭和58年	31年	306.00
金谷小学校	特別教室棟	昭和58年	31年	4,110.00
	屋内運動場	昭和59年	30年	1,368.40
	体育器具庫	昭和59年	30年	98.41
	ポンプ・ガス庫	昭和58年	31年	41.00
	普通教室棟 1	昭和58年	31年	1,607.00
	普通教室棟 2	昭和58年	31年	1,695.00
	渡り廊下	昭和59年	30年	14.00
五和小学校	教室棟	昭和54年	35年	2,169.00
	ポンプ室	昭和54年	35年	19.62
	ボンベ置場	昭和54年	35年	7.00
	屋内運動場	昭和56年	33年	1,096.00
	プール専用付属棟	昭和56年	33年	89.00
	管理棟	昭和54年	35年	2,126.00
	昇降棟	昭和54年	35年	430.00
	渡り廊下	昭和56年	33年	48.00
川根小学校	屋内運動場	昭和50年	39年	1,072.00
	教室棟	昭和45年	44年	1,466.00
	渡り廊下	昭和59年	30年	36.00
	管理・教室棟	昭和45年	44年	2,394.00
	屋外トイレ	昭和59年	30年	6.00
	備蓄倉庫	昭和59年	30年	51.00
	車庫	昭和45年	44年	23.00

図3-5-6 品質状況（中学校）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
六合中学校	屋内運動場・卓球室	昭和59年	30年	1,018.00
	普通教室棟 1	昭和58年	31年	1,654.00
	普通教室棟 2	昭和58年	31年	912.00
	中央棟	昭和58年	31年	925.00
	管理・特別教室棟	昭和58年	31年	848.00
	理科・家庭科室棟	昭和58年	31年	568.00
	技術室棟	昭和58年	31年	298.00
	体育器具庫・屋外トイレ	昭和58年	31年	85.00
	部室棟	昭和58年	31年	149.00

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
北中学校	屋内運動場	昭和50年	39年	884.00
	プール専用付属棟 1	昭和43年	46年	57.00
	プール専用付属棟 2	昭和43年	46年	18.00
初倉中学校	校舎	昭和55年	34年	3,630.00
	技術室棟	昭和55年	34年	308.00
	部室・体育器具庫	昭和55年	34年	41.00
	倉庫	昭和57年	32年	32.00
	屋内運動場・卓球室	昭和52年	37年	1,618.00
金谷中学校	管理棟	昭和52年	37年	2,426.00
	部室棟	昭和52年	37年	254.00
	ガス・受水槽ポンプ室	昭和52年	37年	63.00
	器具庫・自転車置場 1	昭和52年	37年	83.74
	器具庫・自転車置場 2	昭和52年	37年	76.00
	自転車置場	昭和52年	37年	28.00
	雑庫	昭和52年	37年	25.00
	弓道場射場	昭和52年	37年	57.51
	弓道場的場	昭和52年	37年	16.13
	屋内運動場・武道場・卓球室	昭和53年	36年	2,094.00
	野球本部席	昭和52年	37年	16.00
	ダックアウト	昭和52年	37年	10.80
	プール専用付属棟	昭和53年	36年	119.00
	管理棟（東側トイレ・階段）	昭和52年	37年	228.00
	管理棟（西側トイレ・階段）	昭和52年	37年	42.00
	教室棟	昭和52年	37年	2,729.00
	昇降口棟	昭和52年	37年	769.00
	技術室棟	昭和52年	37年	582.00
	渡り廊下	昭和53年	36年	82.00
	体育館トイレ	昭和53年	36年	24.00
川根中学校	プール専用付属棟 1	昭和55年	34年	53.00
	プール専用付属棟 2	昭和42年	47年	37.00
	格技場	昭和52年	37年	491.00

図3-5-7 品質状況（その他学校教育施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
北部学校給食共同調理場	調理場	昭和41年	48年	188.00
	庁舎附属家	昭和53年	36年	15.00
	車庫	昭和41年	48年	37.00
東部学校給食共同調理場	調理場	昭和55年	34年	484.00
	倉庫	昭和55年	34年	32.00
西部学校給食共同調理場	調理場 1	昭和56年	33年	675.00
	倉庫	昭和56年	33年	9.00
	機械室	昭和56年	33年	25.00
金谷学校給食センター	調理場	昭和59年	30年	742.60
	ブローアポンプ室	昭和59年	30年	6.62
川根小学校スクールバス車庫	スクールバス車庫	昭和57年	32年	140.00

② 管理運営経費

図3-5-8 管理運営経費の状況（小学校）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
島田第一小学校	-	-	-	36,181	50,943	30,237
島田第二小学校	-	-	-	32,145	70,448	36,723
島田第三小学校	-	-	-	31,617	26,173	69,576
島田第四小学校	-	-	-	41,012	38,013	39,778
島田第五小学校	-	-	-	36,586	31,883	31,883
六合小学校	-	-	-	28,622	23,406	25,616
六合東小学校	-	-	-	121,342	22,788	29,974
大津小学校	-	-	-	30,947	26,209	33,998
伊太小学校	-	-	-	18,980	15,114	18,504
相賀小学校	-	-	-	22,221	13,433	15,878
神座小学校	-	-	-	18,706	17,339	14,171
伊久美小学校	-	-	-	13,808	11,946	11,498
初倉小学校	-	-	-	31,248	26,162	29,040
初倉南小学校	-	-	-	35,075	31,200	26,743
湯日小学校	-	-	-	34,817	18,710	13,848
金谷小学校	-	-	-	44,897	38,804	55,422
五和小学校	-	-	-	35,244	33,609	32,802
川根小学校	-	-	-	22,914	25,709	49,969

図3-5-9 管理運営経費の状況（中学校）

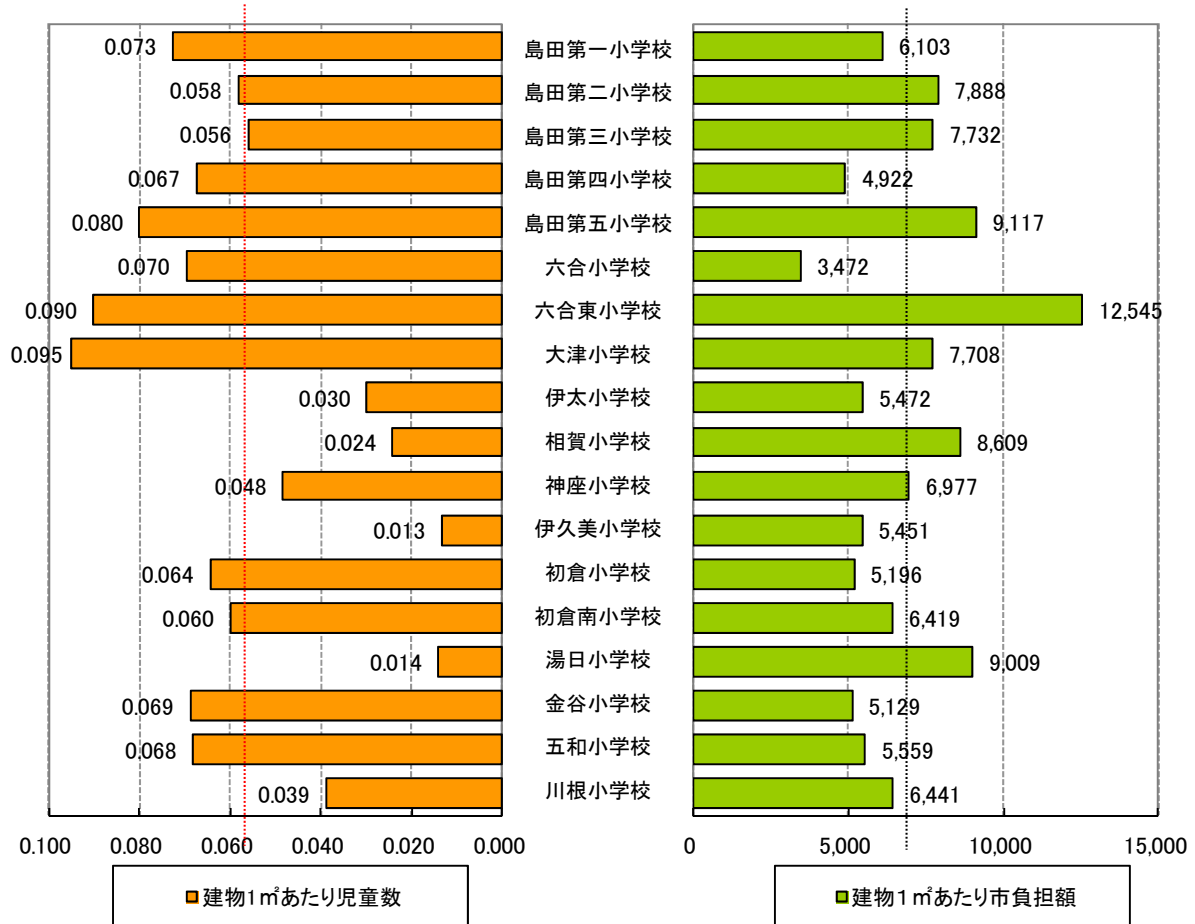
施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
島田第一中学校	-	-	-	44,569	41,634	44,757
島田第二中学校	-	-	-	45,456	47,627	45,242
六合中学校	-	-	-	40,215	43,989	41,669
北中学校	-	-	-	28,342	28,162	20,904
初倉中学校	-	-	-	46,661	34,649	39,085
金谷中学校	-	-	-	44,014	41,048	41,469
川根中学校	-	-	-	16,741	18,563	16,271

図3-5-10 管理運営経費の状況（その他学校教育施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
南部学校給食調理場	0	0	0	71,678	63,100	62,899
北部学校給食調理場	0	0	0	38,053	37,749	42,150
東部学校給食調理場	0	0	0	66,203	66,714	73,264
西部学校給食調理場	0	0	0	121,203	113,743	115,808
金谷学校給食センター	0	0	0	69,312	66,462	66,742
教育センター	0	0	0	9,104	10,001	9,178
川根小学校 スクールバス車庫	0	0	0	0	0	0

③ 管理運営経費・利用状況に関するグラフ

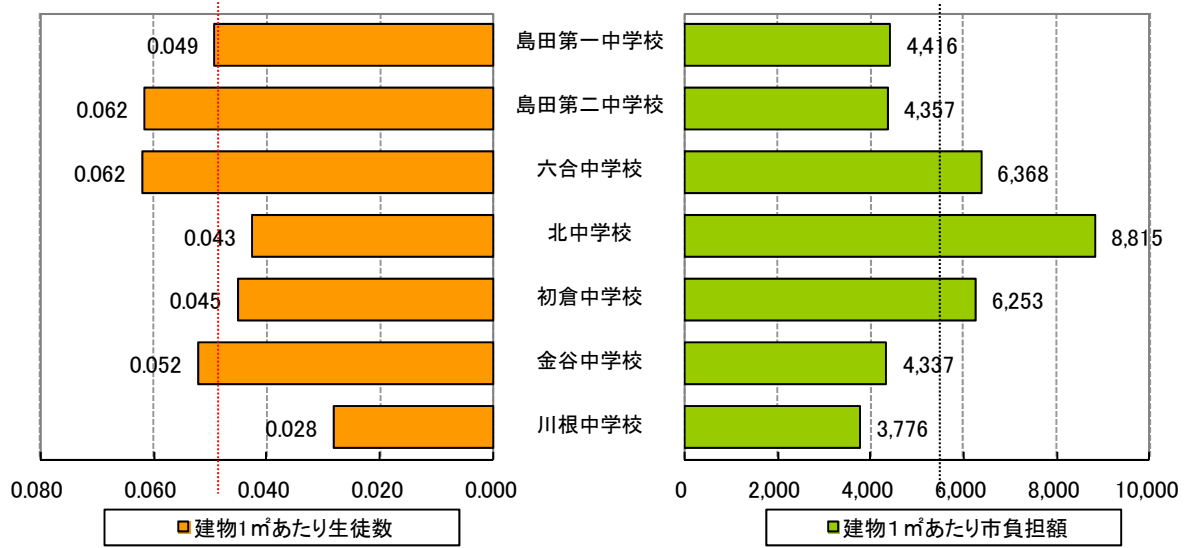
図3-5-11 利用・管理運営経費の状況（小学校）



※赤点線は「面積あたりの児童数」、黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

図 3-5-12 利用・管理運営経費の状況（中学校）



※赤点線は「面積あたりの生徒数」、黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-6 体育施設

(1) 保有状況

体育施設は14施設、建物数19棟、延床面積16,229.36㎡となっています。配置状況は図3-6-1のとおりです。

図 3-6-1 配置状況（体育施設）

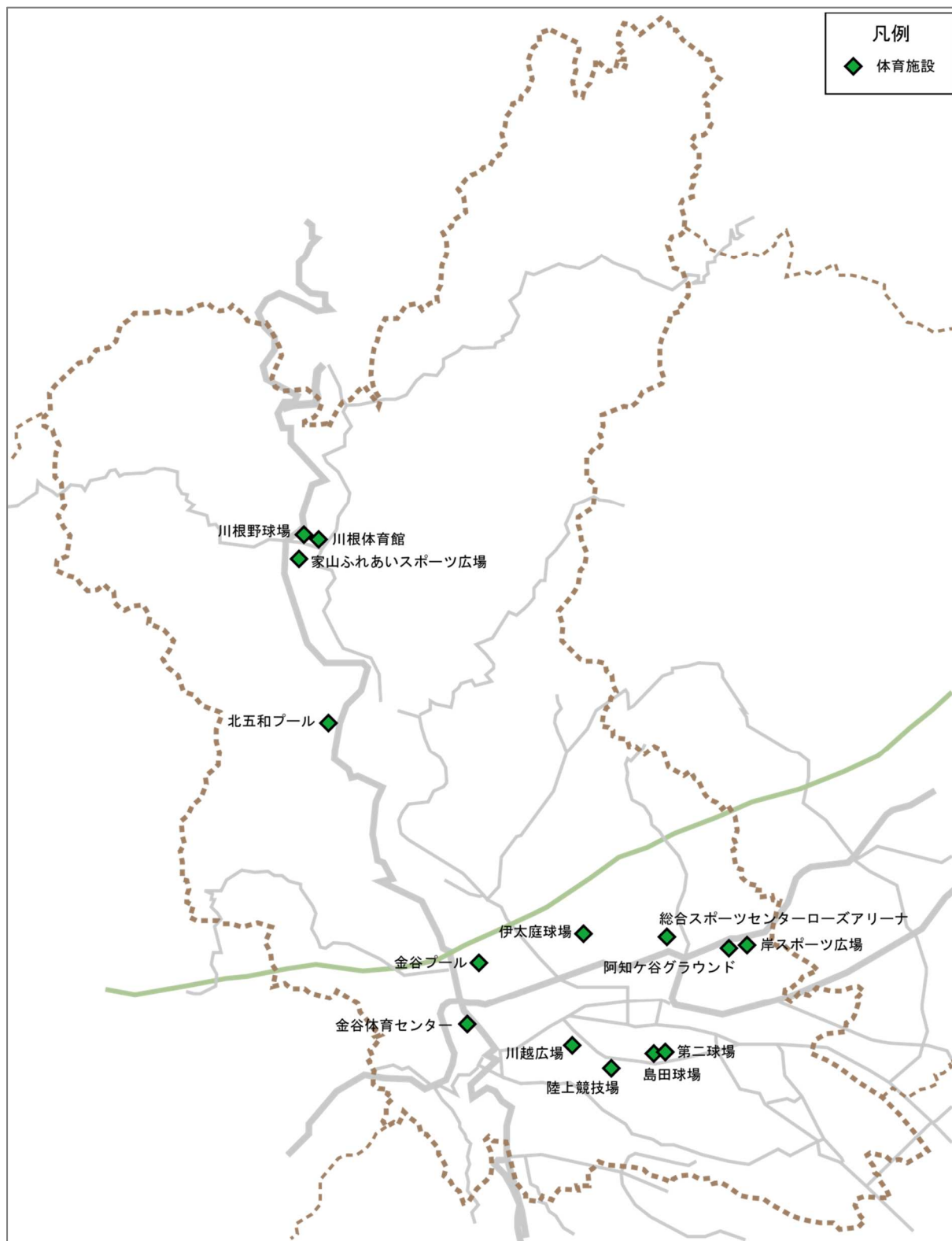


図3-6-2 施設一覧（体育施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
北部地域（大津）	総合スポーツセンター ローズアリーナ	9,654.51	平成22年	1
金谷地域	金谷体育センター	1,496.53	昭和59年	1
北部地域（川根）	川根体育館	1,727.00	平成16年	1
中心地域（南部）	島田球場	2,845.49	昭和55年	1
中心地域（南部）	第二球場	33.12	平成24年	1
北部地域（川根）	川根野球場	52.00	平成20年	3
北部地域（大長）	伊太庭球場	14.55	昭和55年	1
中心地域（南部）	陸上競技場	226.10	昭和60年	1
五和地域	金谷プール	70.45	昭和63年	2
五和地域	北五和プール	12.22	昭和48年	2
中心地域（西部）	川越広場	2.88	平成6年	1
六合地域	岸スポーツ広場	18.00	平成20年	1
六合地域	阿知ヶ谷グラウンド	26.51	昭和60年	2
北部地域（川根）	家山ふれあいスポーツ広場	50.00	平成20年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

体育施設では、金谷体育センター、島田球場、川根野球場、伊太庭球場、北五和プール、岸スポーツ広場が建築後30年以上経過しています。

図3-6-3 品質状況（体育施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
金谷体育センター	金谷体育センター	昭和59年	30年	1,496.53
島田球場	島田球場	昭和55年	34年	2,845.49
川根野球場	倉庫	昭和47年	42年	20.00
	トイレ	昭和47年	42年	7.00
伊太庭球場	トイレ兼倉庫	昭和55年	34年	14.55
北五和プール	倉庫	昭和48年	41年	4.51
	トイレ	昭和48年	41年	7.71
岸スポーツ広場	トイレ	昭和49年	40年	18.00

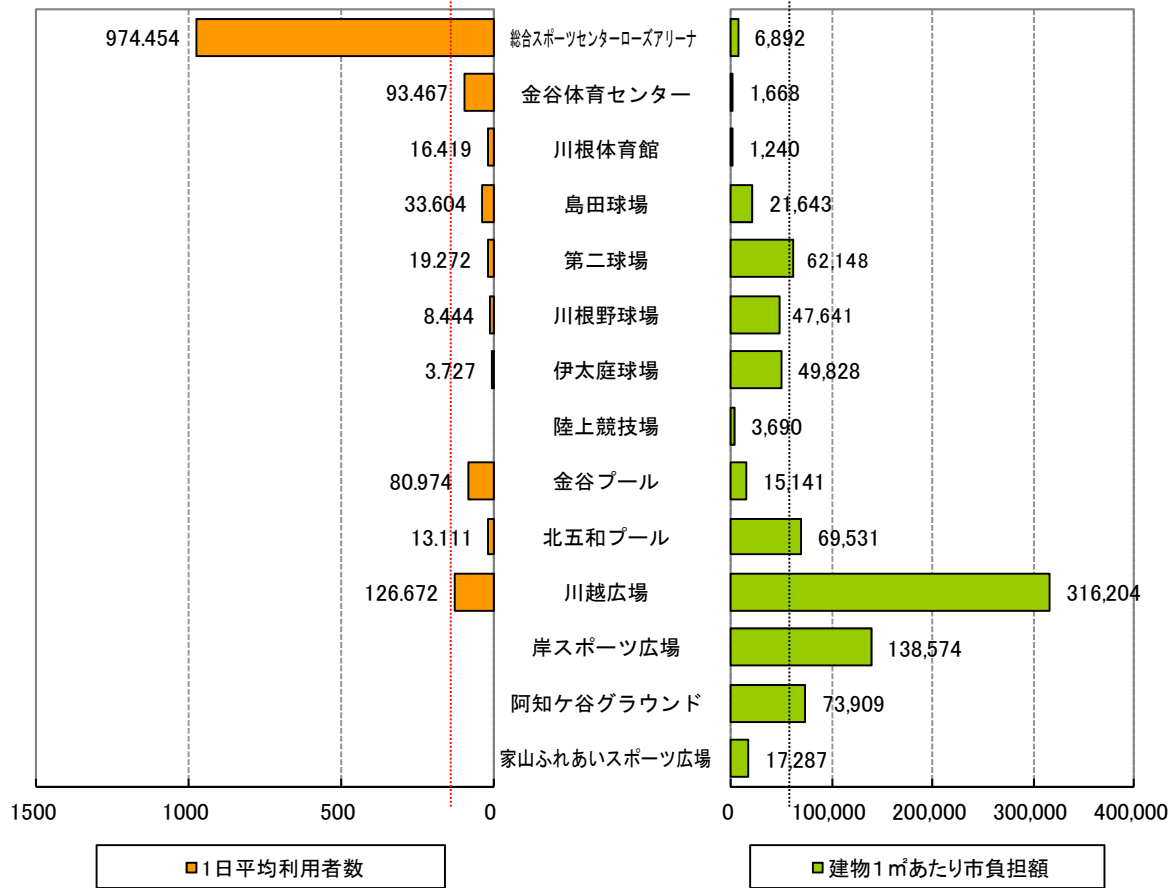
② 管理運営経費

図3-6-4 管理運営経費の状況（体育施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総合スポーツセンター ローズアリーナ	88	77	77	67,772	67,285	64,798
金谷体育センター	640	652	698	2,377	2,232	4,868
川根体育館	355	317	280	2,446	2,595	2,337
島田球場	1,575	2,210	1,776	58,914	60,420	70,986
第二球場	185	155	189	727	5,229	748
川根野球場	124	110	92	2,579	2,579	2,600
伊太庭球場	0	0	0	725	725	725
陸上競技場	0	0	0	775	838	890
金谷プール	0	0	0	1,087	1,042	1,071
北五和プール	0	0	0	803	867	879
川越広場	0	0	0	916	912	904
岸スポーツ広場	0	0	0	2,470	2,505	2,508
阿知ヶ谷グラウンド	0	0	0	1,467	1,576	2,835
家山ふれあいスポーツ 広場	0	0	0	856	868	869

③ 管理運営状況・利用状況に関するグラフ

図 3-6-5 利用・管理運営経費（体育施設）



※赤点線は「1日平均利用者数」、黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-7 児童福祉関連施設

(1) 保有状況

児童福祉関連施設は、保育園及び児童施設（放課後児童クラブ、児童館等）に分けて整理します。

保育園は4施設、建物数5棟、延床面積3,458.87㎡となっています。児童施設は15施設、建物数6棟、延床面積3,051.89㎡となっています。配置状況は図3-7-1のとおりです。

図 3-7-1 配置状況（児童福祉関連施設）

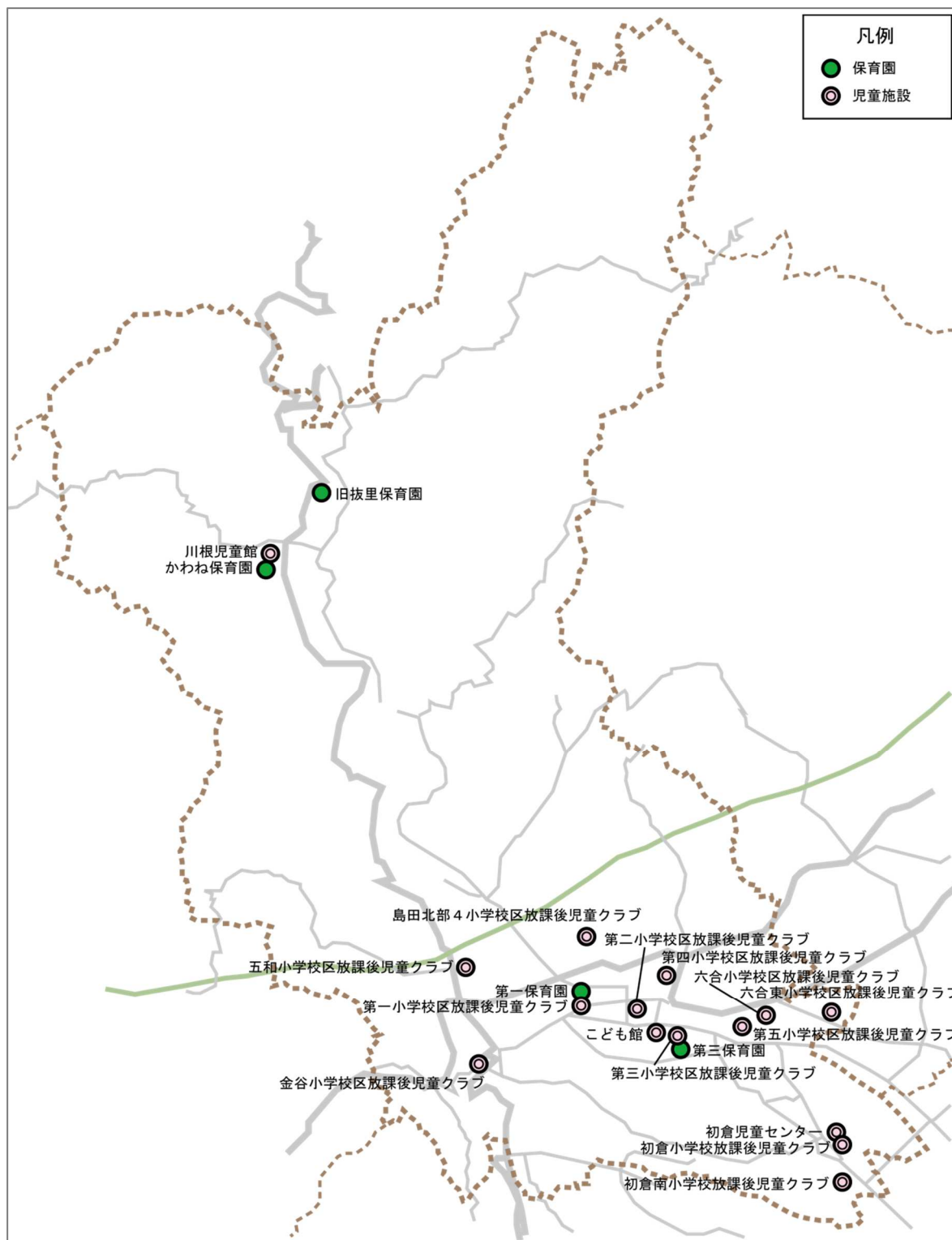


図3-7-2 施設一覧（保育園）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（西部）	第一保育園	815.52	昭和54年	2
中心地域（南部）	第三保育園	814.86	昭和56年	1
北部地域（川根）	かわね保育園	1,408.79	平成16年	1
北部地域（川根）	旧抜里保育園	419.70	昭和61年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

図 3-7-3 施設一覧（児童施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
初倉地域	初倉児童センター※ ¹	353.40	平成21年	(1)
北部地域（川根）	川根児童館	219.04	昭和60年	1
中心地域（東部）	こども館※ ²	1,350.52	(平成24年)	(1)
中心地域（西部）	第一小学校区放課後児童クラブ※ ³	132.49	平成21年	1(2)
中心地域（西部）	第二小学校区放課後児童クラブ※ ⁴	128.00	(平成13年)	(1)
中心地域（南部）	第三小学校区放課後児童クラブ※ ⁴	89.19	(平成23年)	(1)
中心地域（東部）	第四小学校区放課後児童クラブ※ ⁴	104.65	(平成15年)	(1)
中心地域（南部）	第五小学校区放課後児童クラブ	80.80	平成14年	1
六合地域	六合小学校区放課後児童クラブ※ ⁵	63.00	(平成21年)	(1)
六合地域	六合東小学校区放課後児童クラブ	115.49	平成18年	2
北部地域（大長）	島田北部4小学校区放課後児童クラブ※ ⁴	66.00	(平成20年)	(1)
初倉地域	初倉小学校放課後児童クラブ※ ⁴	56.00	(平成17年)	(1)
初倉地域	初倉南小学校放課後児童クラブ※ ⁴	56.00	(平成18年)	(1)
金谷地域	金谷小学校区放課後児童クラブ	140.78	平成24年	1
五和地域	五和小学校区放課後児童クラブ※ ⁶	96.53	(平成22年)	(1)

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

※1 初倉公民館との複合施設であるため、建物数は初倉公民館において計上し、児童施設の建物数の合計には算入しません。

※2 島田図書館との複合施設であるため、建物数は島田図書館において計上し、児童施設の建物数の合計には算入しません。

※3 一部が島田第一小学校との複合施設となっているため、複合施設となっている部分の建物数は島田第一小学校において計上し、児童施設の建物数の合計には算入しません。

※4 各小学校（島田北部4小学校区放課後児童クラブについては、伊太小学校）との複合施設であるため、建物数は各小学校において計上し、児童施設の建物数の合計には算入しません。

※5 六合公民館との複合施設であるため、建物数は六合公民館において計上し、児童施設の建物数の合計には算入しません。

※6 コミュニティサロン金谷北との複合施設であるため、建物数はコミュニティサロン金谷北において計上し、児童施設の建物数の合計には算入しません。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

保育園では、第一保育園、第三保育園が建築後30年以上経過しています。児童施設では30年以上経過した施設はありませんでした。

図3-7-4 品質状況（保育園）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
第一保育園	園舎	昭和54年	35年	805.62
	倉庫	昭和54年	35年	9.90
第三保育園	園舎	昭和56年	33年	814.86

② 管理運営経費

図3-7-5 管理運営経費の状況（保育園）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
第一保育園	30,115	29,810	28,407	122,746	127,157	123,260
第三保育園	24,234	23,622	23,294	116,217	126,263	120,743
かわね保育園	26,717	25,186	27,057	105,071	117,909	127,142
旧拔里保育園	0	0	0	335	476	476

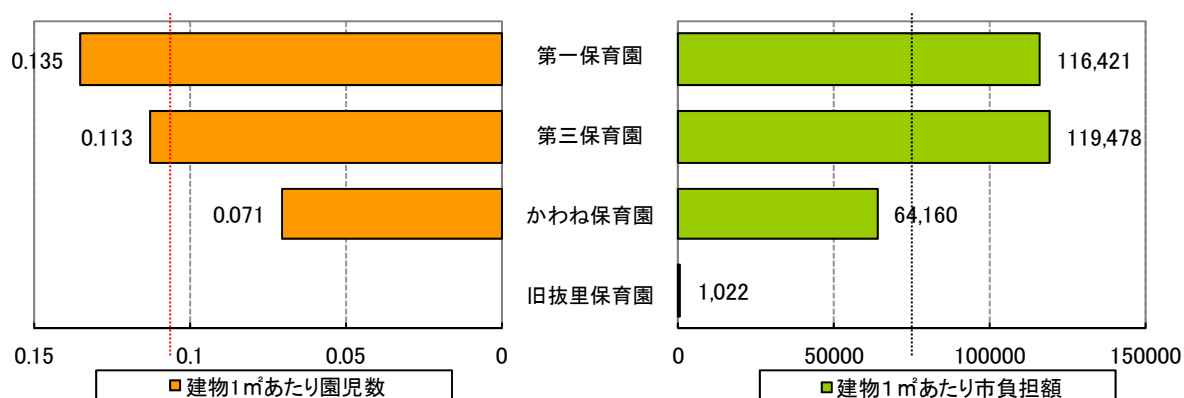
図3-7-6 管理運営経費の状況（児童施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
初倉児童センター	0	0	0	4,741	4,777	5,079
川根児童館	0	0	0	5,696	5,084	4,656
こども館	0	7,808	9,904	0	30,908	35,431
第一小学校区 放課後児童クラブ	1,675	1,618	1,516	3,573	3,334	3,402
第二小学校区 放課後児童クラブ	2,921	2,588	2,474	4,849	5,398	4,950
第三小学校区 放課後児童クラブ	2,326	2,689	2,635	5,343	5,448	5,223
第四小学校区 放課後児童クラブ	3,223	2,684	2,753	7,129	5,148	5,464
第五小学校区 放課後児童クラブ	2,171	1,818	2,038	4,891	4,820	6,190
六合小学校区 放課後児童クラブ	1,843	2,081	2,307	4,348	5,045	4,553

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
六合東小学校区 放課後児童クラブ	3,686	3,470	3,213	7,158	6,504	6,912
島田北部4小学校区 放課後児童クラブ	2,282	1,734	1,337	6,557	7,791	6,448
初倉小学校 放課後児童クラブ	3,050	2,979	2,723	5,123	5,751	5,173
初倉南小学校 放課後児童クラブ	1,824	2,278	1,852	5,491	6,218	5,574
金谷小学校区 放課後児童クラブ	0	774	3,704	0	5,085	6,897
五和小学校区 放課後児童クラブ	3,069	2,948	2,463	6,574	4,932	5,726

③ 管理運営経費・利用状況に関するグラフ

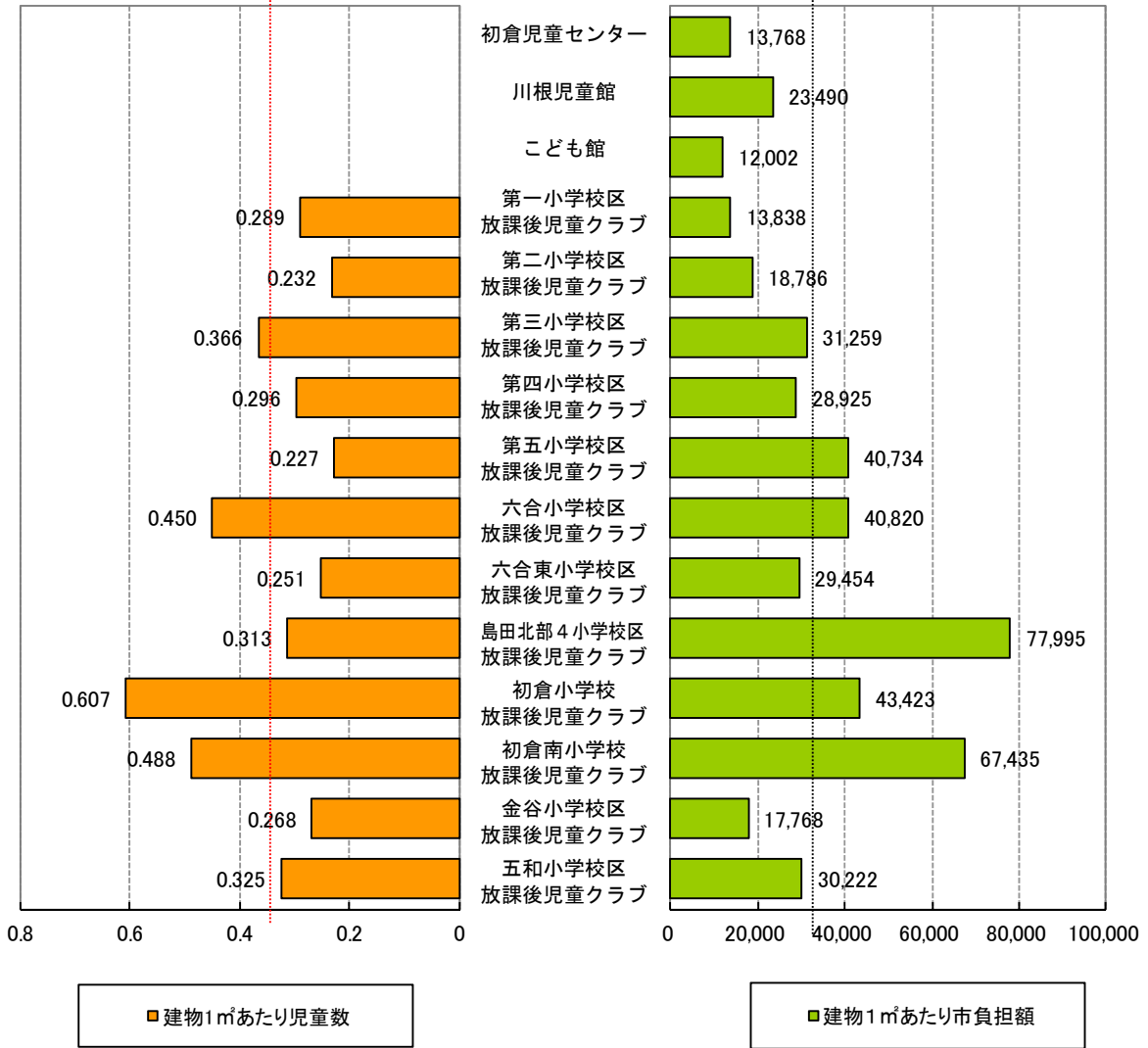
図 3-7-7 利用・管理運営経費の状況（保育園）



※赤点線は「面積あたり園児数」、黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

図 3-7-8 利用・管理運営経費の状況（児童施設）



※赤点線は「面積あたり児童数」、黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。
 ※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-8 保健福祉施設

(1) 保有状況

保健福祉施設は、福祉施設及び心身障害者援護施設、その他保健福祉施設（看護専門学校）に分けて整理します。

福祉施設は14施設、建物数12棟、延床面積8,695.63㎡となっています。心身障害者援護施設は4施設、建物数4棟、延床面積1,340.25㎡となっています。その他保健福祉施設は1施設、建物数2棟、延床面積3,023.20㎡となっています。配置状況は図3-8-1のとおりです。

図 3-8-1 配置状況（保健福祉施設）

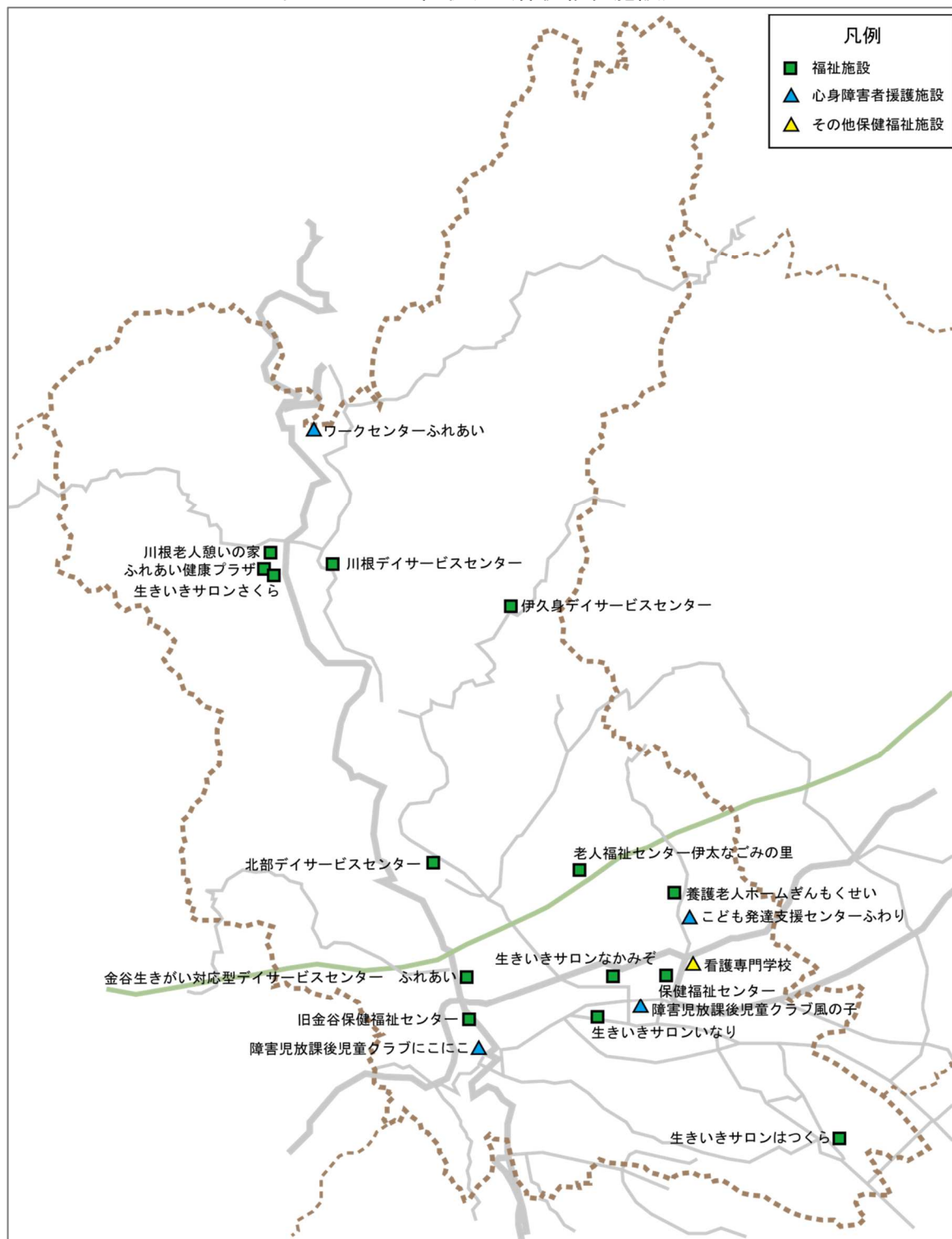


図3-8-2 施設一覧（福祉施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（東部）	保健福祉センター	3,633.40	平成9年	1
金谷地域	旧金谷保健福祉センター	564.89	昭和57年	1
北部地域（川根）	ふれあい健康プラザ	325.44	平成14年	1
北部地域（大長）	老人福祉センター伊太なごみの里	541.93	平成21年	1
北部地域（川根）	川根老人憩いの家	320.60	昭和51年	1
北部地域（大津）	養護老人ホームぎんもくせい	2,267.79	平成13年	5
中心地域（西部）	生きいきサロンなかみぞ ^{※1}	(77.22)		(1)
中心地域（西部）	生きいきサロンいなり ^{※1}	(66.24)		(1)
初倉地域	生きいきサロンはつくら ^{※2}	52.16		(1)
五和地域	金谷生きがい対応型 デイサービスセンター ふれあい	221.86	平成13年	1
北部地域（川根）	生きいきサロンさくら ^{※3}	81.15		(1)
北部地域（大長）	北部デイサービスセンター ^{※4}	199.45		(1)
北部地域（伊久身）	伊久身デイサービスセンター ^{※5}	110.00		(1)
北部地域（川根）	川根デイサービスセンター	376.96	平成12年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

※1 民間建物を借り上げているため、建物数及び延床面積の合計には算入しません。

※2 初倉公民館との複合施設であるため、建物数は初倉公民館において計上し、福祉施設の建物数の合計には算入しません。

※3 ふれあい健康プラザとの複合施設であるため、建物数はふれあい健康プラザにおいて計上しています。

※4 北部ふれあいセンターとの複合施設であるため、建物数は北部ふれあいセンターにおいて計上し、福祉施設の建物数の合計には算入しません。

※5 伊久身農村環境改善センターとの複合施設であるため、建物数は伊久身農村環境改善センターにおいて計上し、福祉施設の建物数の合計には算入しません。

図3-8-3 施設一覧（心身障害者援護施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
北部地域（大津）	こども発達支援センターふわり	909.90	平成20年	1
中心地域（東部）	障害児放課後児童クラブ風の子	145.70	昭和59年	1
金谷地域	障害児放課後児童クラブにこにこ ^{※1}	88.00		(1)
北部地域（川根）	ワークセンターふれあい	196.65	平成13年	2

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

※1 金谷小学校との複合施設であるため、建物数は金谷小学校において計上し、心身障害者援護施設の建物数の合計には算入しません。

図3-8-4 施設一覧（その他保健福祉施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
北部地域（大津）	看護専門学校	3,023.20	昭和63年	2

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

福祉施設では、旧金谷保健福祉センター、川根老人憩いの家が建築後30年以上経過しています。心身障害者援護施設では障害児放課後児童クラブ風の子が建築後30年以上経過しています。

図3-8-5 品質状況（福祉施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
旧金谷保健福祉センター	旧金谷保健福祉センター	昭和57年	32年	564.89
川根老人憩いの家	川根老人憩いの家	昭和51年	38年	320.60

図3-8-6 品質状況（心身障害者援護施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
障害児放課後児童クラブ 風の子	障害児放課後児童クラブ 風の子	昭和59年	30年	145.70

② 管理運営経費

図3-8-7 管理運営経費の状況（福祉施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
保健福祉センター	607	613	690	25,840	26,617	28,033
旧金谷保健福祉センター	0	0	0	250	1,081	500
ふれあい健康プラザ	0	0	0	5,703	5,410	4,870
老人福祉センター伊太なごみの里	8	8	11	12,318	12,705	12,629
川根老人憩いの家	0	0	0	759	1,085	1,600
養護老人ホームぎんもくせい	16,836	17,137	16,109	117,791	114,670	111,913
生きいきサロンなかみぞ	0	0	174	0	0	4,514
生きいきサロンいなり	158	189	198	8,683	7,349	7,702
生きいきサロンはつくら	401	412	421	9,987	9,977	9,985

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
金谷生きがい対応型 デイサービスセン ター ふれあい	437	395	413	9,374	9,419	9,476
生きいきサロンさく ら	360	354	571	8,903	7,272	8,847
北部デイサービスセ ンター	0	0	0	0	0	0
伊久身デイサービス センター	197	186	180	5,836	7,547	7,244
川根デイサービスセ ンター	0	0	0	0	452	0

図3-8-8 管理運営経費の状況（心身障害者援護施設）

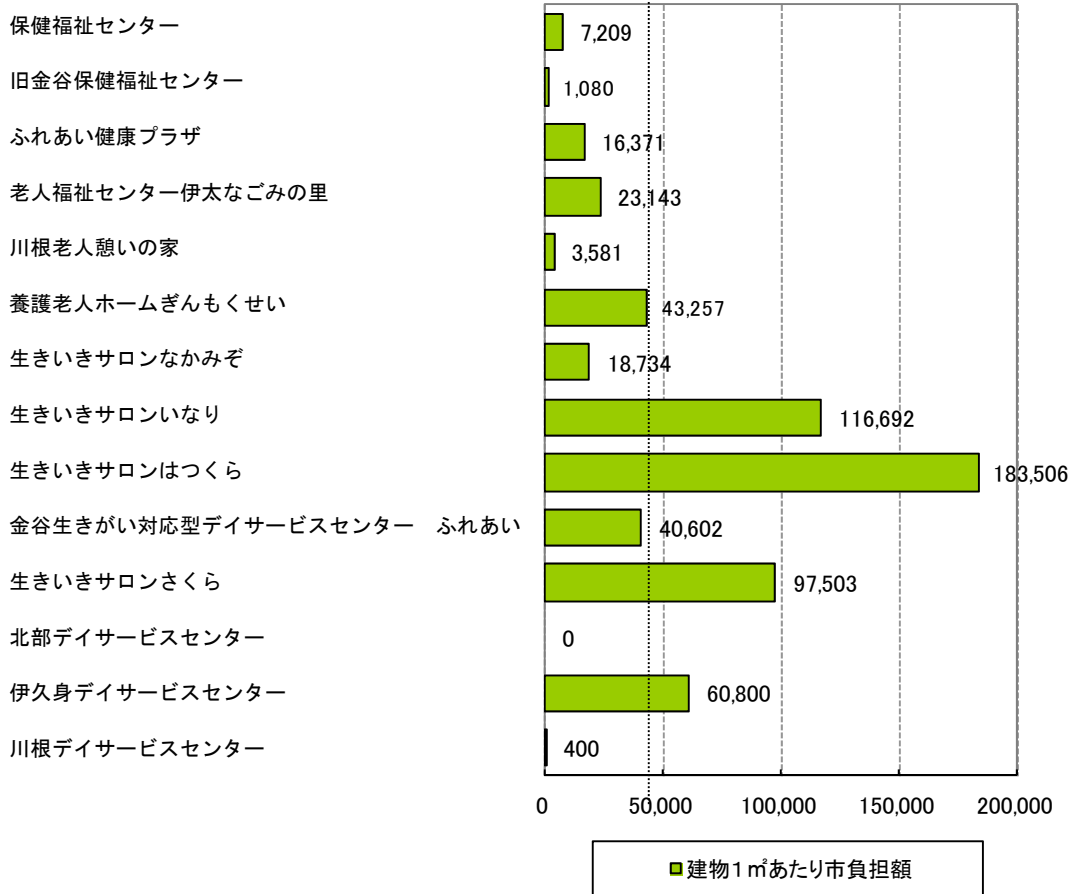
施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
こども発達支援セン ターふわり	22,558	22,859	29,410	112,010	113,388	130,205
障害児放課後児童ク ラブ風の子	0	0	1,143	0	0	17,079
障害児放課後児童ク ラブにこにこ	0	0	953	0	0	8,350
ワークセンターふれ あい	0	0	0	0	0	0

図3-8-9 管理運営経費の状況（その他保健福祉施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
看護専門学校	135,709	114,162	141,667	121,422	108,416	123,548

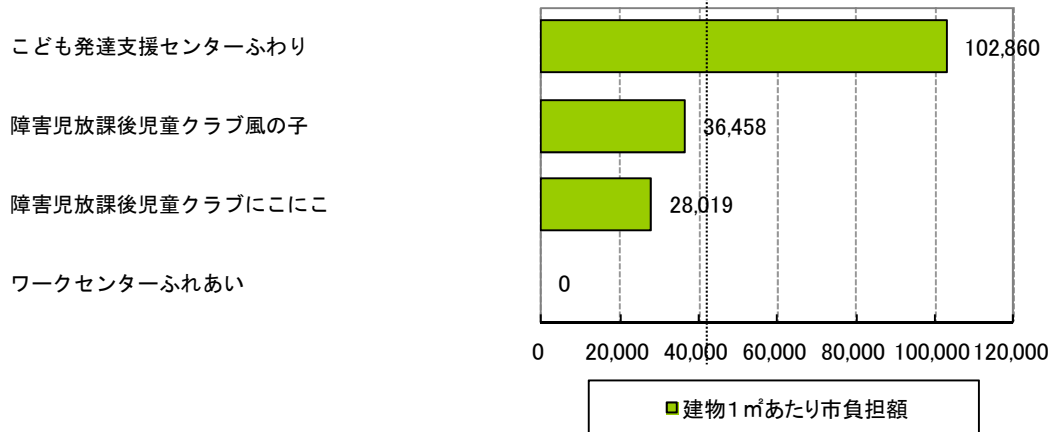
① 管理運営経費に関するグラフ

図 3-8-10 管理運営経費の状況（福祉施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。
 ※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

図 3-8-11 管理運営経費の状況（心身障害者援護施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。
 ※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-9 医療施設

(1) 保有状況

医療施設は7施設、建物数38棟、延床面積41,409.98㎡となっています。配置状況は図3-9-1のとおりです。

図 3-9-1 配置状況（医療施設）

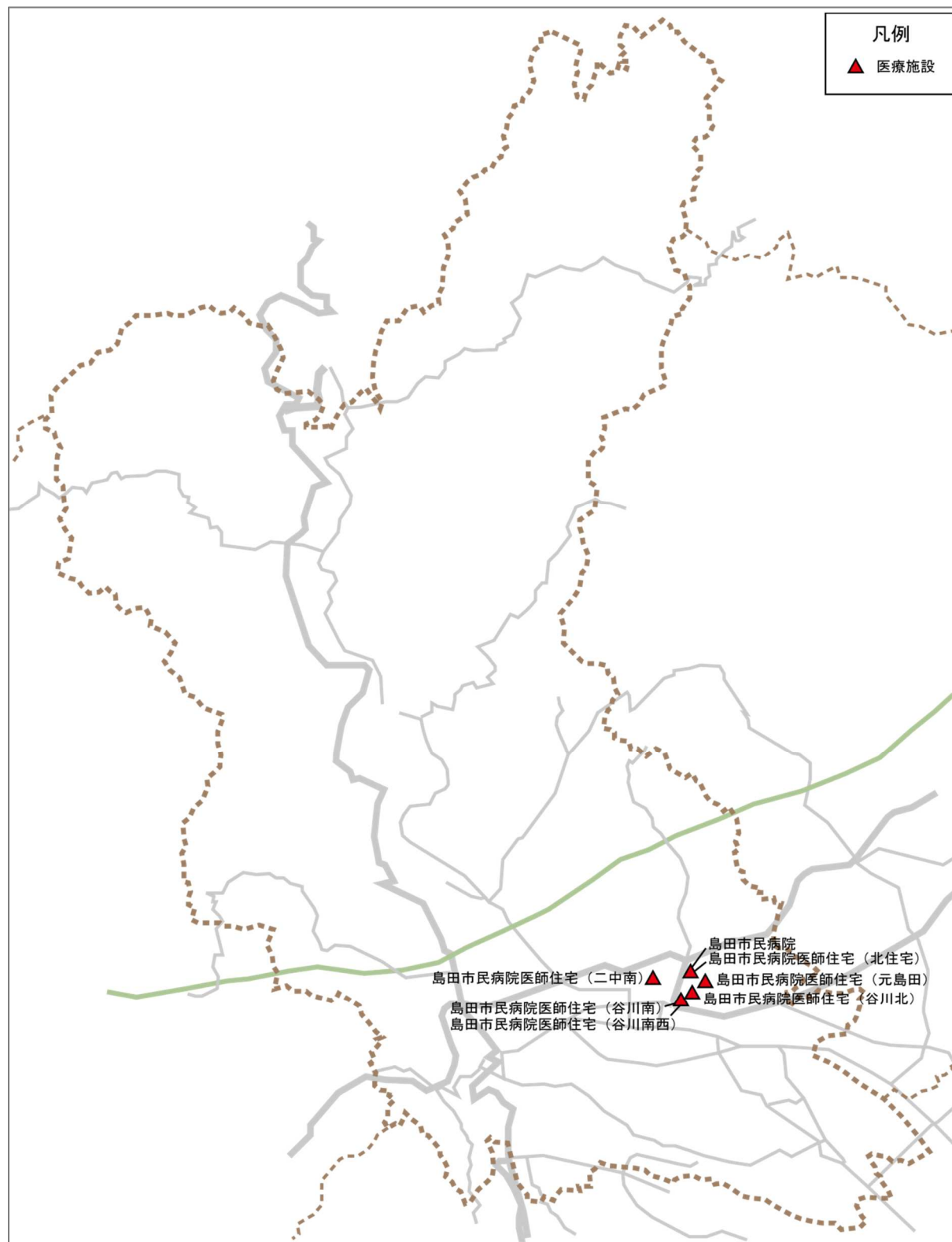


図3-9-2 施設一覧（医療施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
北部地域（大津）	島田市民病院	36,865.08	昭和53年	23
中心地域（東部）	島田市民病院医師住宅（二中南）	336.92	昭和47年	2
中心地域（東部）	島田市民病院医師住宅（谷川南）	565.99	平成23年	2
中心地域（東部）	島田市民病院医師住宅（谷川北）	1,018.83	平成24年	3
中心地域（東部）	島田市民病院医師住宅（元島田）	968.10	昭和54年	4
中心地域（東部）	島田市民病院医師住宅（谷川南西）	583.76	昭和56年	3
北部地域（大津）	島田市民病院医師住宅（北住宅）	1,071.30	昭和62年	1

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

島田病院4棟、島田市民病院医師住宅（二中南、元島田、谷川南西）が建築後30年以上経過しています。

図3-9-3 品質状況（医療施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
島田市民病院	本館	昭和53年	36	14,417.30
	2階現医局部分	昭和56年	33	1,760.27
	ポンプ室・倉庫	昭和53年	36	94.15
	公用車車庫	昭和58年	31	34.88
島田市民病院医師住宅 （二中南）	二中南1	昭和47年	42	168.46
	二中南2	昭和47年	42	168.46
島田市民病院医師住宅 （元島田）	元島田A	昭和54年	35	194.59
	元島田B1	昭和54年	35	169.01
	元島田B2	昭和54年	35	169.00
	元島田共同	昭和54年	35	435.50
島田市民病院医師住宅 （谷川南西）	谷川南西A1	昭和56年	33	194.58
	谷川南西A2	昭和56年	33	194.58
	谷川南西A3	昭和57年	32	194.60

② 管理運営経費

図3-9-4 管理運営経費の状況（医療施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
島田市民病院	8,285	7,553	8,321	10,994,446	11,009,488	10,999,349
島田市民病院医師住宅（二中南）	-	-	-	-	-	-
島田市民病院医師住宅（谷川南）	-	-	-	-	-	-
島田市民病院医師住宅（谷川北）	-	-	-	-	-	-
島田市民病院医師住宅（元島田）	-	-	-	-	-	-
島田市民病院医師住宅（谷川南西）	-	-	-	-	-	-
島田市民病院医師住宅（北住宅）	-	-	-	-	-	-

※島田市民病院の収入は、建物の維持管理に係るもののみを計上しており、医業収益等は含まれていません。

3-10 市営住宅施設

(1) 保有状況

市営住宅施設は28施設、建物数131棟、延床面積20,018.82㎡となっています。配置状況は図3-10-1のとおりです。

図 3-10-1 配置状況（市営住宅施設）

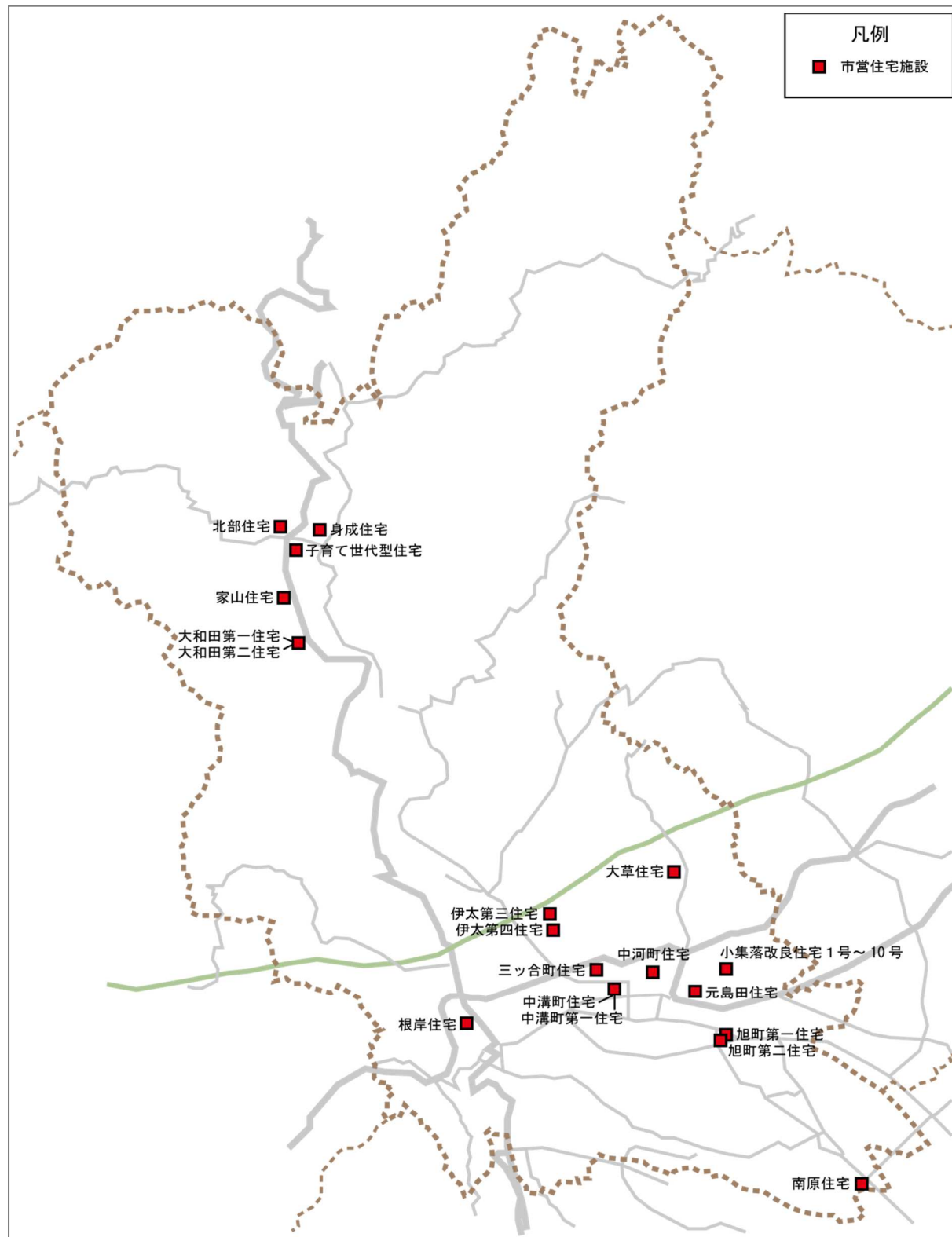


図3-10-2 施設一覧（市営住宅施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（東部）	元島田住宅	419.90	昭和29年	13
中心地域（西部）	中溝町住宅	283.00	昭和30年	10
中心地域（西部）	中溝町第一住宅	306.00	昭和30年	9
中心地域（南部）	旭町第一住宅	283.00	昭和31年	10
北部地域（川根）	家山住宅	320.70	昭和31年	10
中心地域（南部）	旭町第二住宅	283.00	昭和32年	10
中心地域（西部）	三ッ合町住宅	348.00	昭和32年	10
金谷地域	根岸住宅	238.40	昭和39年	2
北部地域（川根）	北部住宅	468.12	昭和39年	7
北部地域（川根）	大和田第一住宅	346.50	昭和43年	6
北部地域（川根）	大和田第二住宅	604.80	昭和45年	5
北部地域（大長）	伊太第三住宅	1,024.80	昭和47年	5
北部地域（大長）	伊太第四住宅	1,111.20	昭和48年	3
初倉地域	南原住宅	1,783.95	平成1年	2
北部地域（川根）	身成住宅	1,721.76	平成1年	12
中心地域（東部）	中河町住宅	1,891.65	平成8年	2
北部地域（大津）	大草住宅	6,373.77	平成18年	4
北部地域（川根）	子育て世代型住宅	1,170.07	平成22年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅1号	104.02	昭和51年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅2号	104.02	昭和51年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅3号	104.02	昭和52年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅4号	104.02	昭和52年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅5号	104.02	昭和52年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅6号	104.02	昭和54年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅7号	104.02	昭和51年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅8号	104.02	昭和51年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅9号	104.02	昭和53年	1
中心地域（東部）	小集落改良住宅10号	104.02	昭和53年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

市営住宅施設では、元島田住宅、中溝町住宅、中溝町第一住宅、旭町第一住宅、家山住宅、旭町第二住宅、三ッ合町住宅、根岸住宅、北部住宅、大和田第一住宅、大和田第二住宅、伊太第三住宅、伊太第四住宅、小集落改良住宅1～10号が建築後30年以上経過しています。

図3-10-3 品質状況（市営住宅施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)	
元島田住宅	住宅1	昭和29年	60年	34.80	
	住宅2	昭和29年	60年	34.80	
	住宅3	昭和29年	60年	34.80	
	住宅4	昭和29年	60年	34.80	
	住宅5	昭和29年	60年	34.80	
	住宅6	昭和29年	60年	34.80	
	住宅7	昭和29年	60年	34.80	
	住宅10	昭和29年	60年	34.80	
	住宅11	昭和29年	60年	28.30	
	住宅12	昭和29年	60年	28.30	
	住宅13	昭和29年	60年	28.30	
	住宅14	昭和29年	60年	28.30	
	住宅15	昭和29年	60年	28.30	
	中溝町住宅	住宅1	昭和30年	59年	28.30
		住宅2	昭和30年	59年	28.30
住宅3		昭和30年	59年	28.30	
住宅4		昭和30年	59年	28.30	
住宅5		昭和30年	59年	28.30	
住宅6		昭和30年	59年	28.30	
住宅7		昭和30年	59年	28.30	
住宅8		昭和30年	59年	28.30	
住宅9		昭和30年	59年	28.30	
住宅10		昭和30年	59年	28.30	
中溝町第一住宅	住宅2	昭和30年	59年	34.00	
	住宅3	昭和30年	59年	34.00	
	住宅4	昭和30年	59年	34.00	
	住宅5	昭和30年	59年	34.00	
	住宅6	昭和30年	59年	34.00	
	住宅7	昭和30年	59年	34.00	
	住宅8	昭和30年	59年	34.00	
	住宅9	昭和30年	59年	34.00	
	住宅10	昭和30年	59年	34.00	
	旭町第一住宅	住宅1	昭和31年	58年	28.30
住宅2		昭和31年	58年	28.30	
住宅3		昭和31年	58年	28.30	
住宅4		昭和31年	58年	28.30	
住宅5		昭和31年	58年	28.30	
住宅6		昭和31年	58年	28.30	

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
旭町第一住宅	住宅 7	昭和31年	58年	28.30
	住宅 8	昭和31年	58年	28.30
	住宅 9	昭和31年	58年	28.30
	住宅10	昭和31年	58年	28.30
家山住宅	住宅 1	昭和31年	58年	34.65
	住宅 2	昭和31年	58年	34.65
	住宅 3	昭和31年	58年	34.65
	住宅 4	昭和31年	58年	34.65
	住宅 6	昭和31年	58年	34.65
	住宅 7	昭和31年	58年	34.65
	住宅 8	昭和35年	54年	28.20
	住宅11	昭和35年	54年	28.20
	住宅12	昭和35年	54年	28.20
旭町第二住宅	住宅 1	昭和32年	57年	28.30
	住宅 2	昭和32年	57年	28.30
	住宅 3	昭和32年	57年	28.30
	住宅 4	昭和32年	57年	28.30
	住宅 5	昭和32年	57年	28.30
	住宅 6	昭和32年	57年	28.30
	住宅 7	昭和32年	57年	28.30
	住宅 8	昭和32年	57年	28.30
	住宅 9	昭和32年	57年	28.30
	住宅10	昭和32年	57年	28.30
三ッ合町住宅	住宅 1	昭和32年	57年	34.80
	住宅 2	昭和32年	57年	34.80
	住宅 3	昭和32年	57年	34.80
	住宅 4	昭和32年	57年	34.80
	住宅 5	昭和32年	57年	34.80
	住宅 6	昭和32年	57年	34.80
	住宅 7	昭和32年	57年	34.80
	住宅 8	昭和32年	57年	34.80
	住宅 9	昭和32年	57年	34.80
	住宅10	昭和32年	57年	34.80
根岸住宅	住宅 1	昭和39年	50年	119.20
	住宅 2	昭和39年	50年	119.20
北部住宅	住宅 1	昭和39年	50年	72.04
	住宅 2	昭和39年	50年	72.04
	住宅 4	昭和39年	50年	72.04
	住宅 5	昭和39年	50年	63.00
	住宅 6	昭和39年	50年	63.00
	住宅 7	昭和39年	50年	63.00
大和田第一住宅	住宅 2	昭和43年	46年	63.00
	住宅 3	昭和43年	46年	63.00
	住宅 4	昭和43年	46年	63.00
	住宅 5	昭和43年	46年	63.00
	住宅 7	昭和43年	46年	31.50

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
大和田第一住宅	住宅 8	昭和43年	46年	63.00
大和田第二住宅	住宅 1	昭和45年	44年	134.40
	住宅 3	昭和45年	44年	134.40
	住宅 4	昭和45年	44年	67.20
	住宅 5	昭和45年	44年	134.40
	住宅 6	昭和45年	44年	134.40
伊太第三住宅	住宅 1	昭和47年	42年	256.20
	住宅 2	昭和47年	42年	213.50
	住宅 3	昭和47年	42年	170.80
	住宅 4	昭和47年	42年	213.50
	住宅 5	昭和47年	42年	170.80
伊太第四住宅	住宅 1	昭和47年	41年	370.40
	住宅 2	昭和47年	41年	370.40
	住宅 3	昭和47年	41年	370.40
小集落改良住宅 1 号	小集落改良住宅 1 号	昭和51年	38年	104.02
小集落改良住宅 2 号	小集落改良住宅 2 号	昭和51年	38年	104.02
小集落改良住宅 3 号	小集落改良住宅 3 号	昭和52年	37年	104.02
小集落改良住宅 4 号	小集落改良住宅 4 号	昭和52年	37年	104.02
小集落改良住宅 5 号	小集落改良住宅 5 号	昭和52年	37年	104.02
小集落改良住宅 6 号	小集落改良住宅 6 号	昭和54年	35年	104.02
小集落改良住宅 7 号	小集落改良住宅 7 号	昭和51年	38年	104.02
小集落改良住宅 8 号	小集落改良住宅 8 号	昭和51年	38年	104.02
小集落改良住宅 9 号	小集落改良住宅 9 号	昭和53年	36年	104.02
小集落改良住宅10号	小集落改良住宅10号	昭和53年	36年	104.02

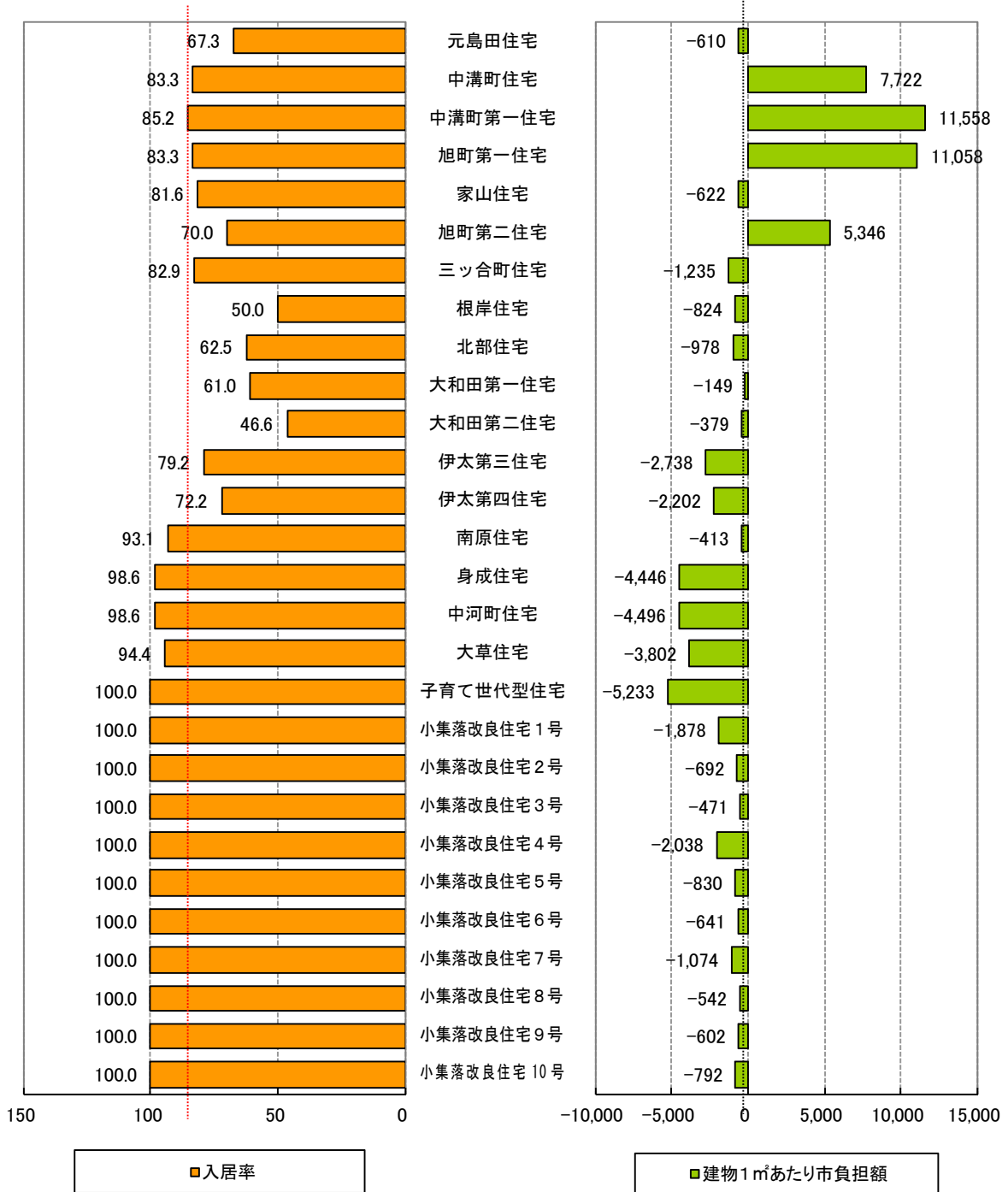
② 管理運営経費

図3-10-4 管理運営経費の状況（市営住宅施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
元島田住宅	501	261	267	37	84	140
中溝町住宅	265	163	161	3,814	1,347	1,984
中溝町第一住宅	159	167	159	3,571	7,524	0
旭町第一住宅	220	264	312	3,674	6,288	222
家山住宅	224	226	259	68	39	4
旭町第二住宅	310	167	152	181	4,982	5
三ッ合町住宅	535	511	542	272	27	0
根岸住宅	234	234	228	0	27	80
北部住宅	429	480	521	50	0	6
大和田第一住宅	469	398	398	382	352	376
大和田第二住宅	531	644	612	396	366	337
伊太第三住宅	3,175	3,024	2,584	207	0	158
伊太第四住宅	2,634	2,522	2,512	98	0	231
南原住宅	8,196	7,860	7,928	1,275	11,505	8,995
身成住宅	7,235	8,327	8,558	254	571	332
中河町住宅	9,391	9,205	9,189	736	395	1,137
大草住宅	24,685	25,554	30,020	2,218	2,040	3,306
子育て世代型住宅	7,079	6,732	6,762	753	729	722
小集落改良住宅1号	214	193	201	18	4	0
小集落改良住宅2号	84	84	126	13	65	0
小集落改良住宅3号	84	135	35	89	18	0
小集落改良住宅4号	235	235	235	22	0	47
小集落改良住宅5号	151	151	130	160	0	13
小集落改良住宅6号	159	222	235	170	218	28
小集落改良住宅7号	193	201	210	66	8	195
小集落改良住宅8号	213	247	222	450	0	63
小集落改良住宅9号	87	87	87	53	20	0
小集落改良住宅10号	84	84	84	0	0	5

③ 管理運営経費・利用状況に関するグラフ

図 3-10-5 利用・管理運営経費の状況（市営住宅施設）



※赤点線は「入居率」、黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-11 商工施設

(1) 保有状況

商工施設は4施設、建物数4棟、延床面積757.01㎡となっています。配置状況は図3-11-1のとおりです。

図 3-11-1 配置状況（商工施設）

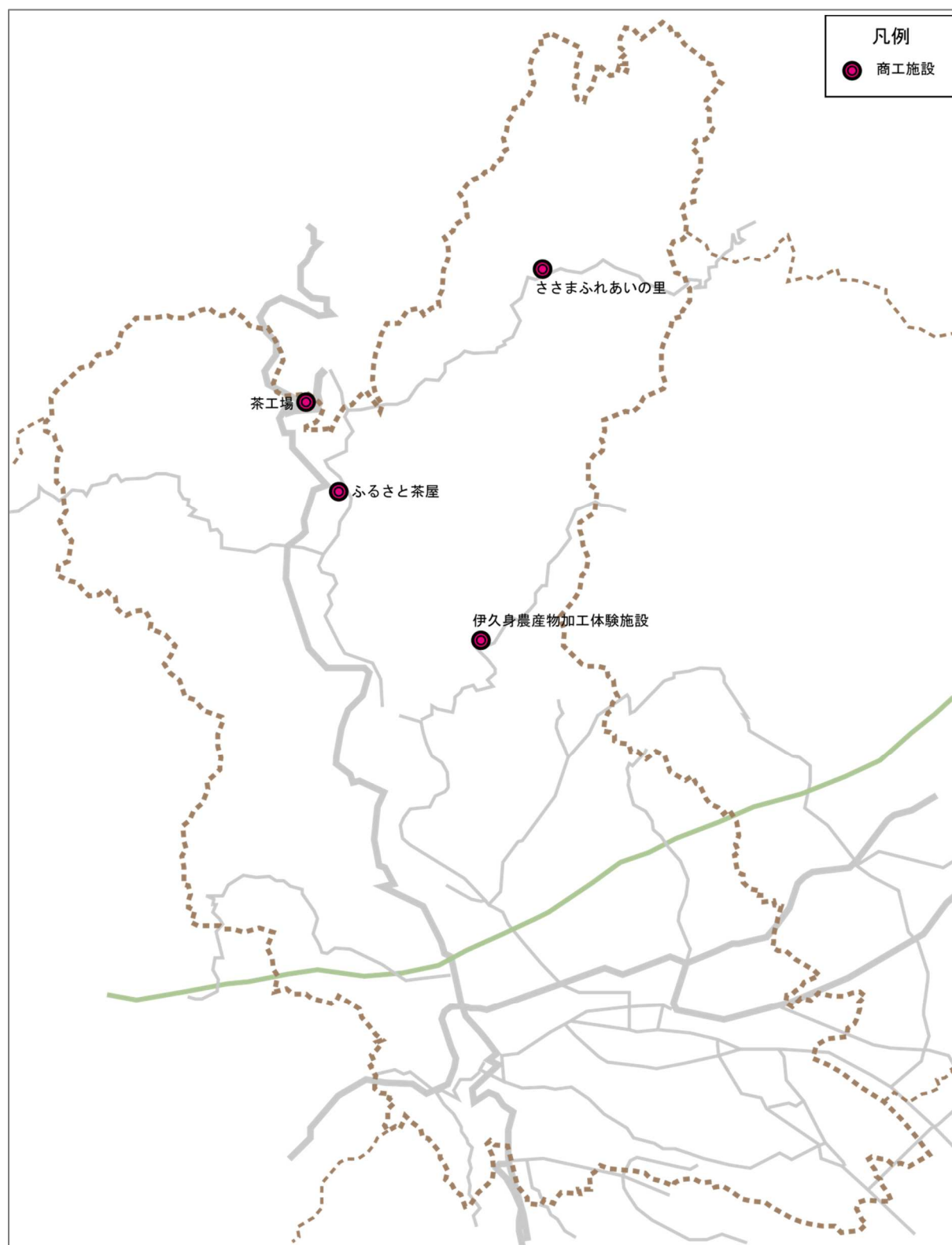


図3-11-2 施設一覧（商工施設）

地域	施設名称	延床面積 (m ²)	建築年	棟数
北部地域（伊久身）	伊久身農産物加工体験施設	515.78	平成12年	1
北部地域（川根）	ふるさと茶屋	52.13	平成5年	1
北部地域（川根）	ささまふれあいの里	149.10	平成15年	1
北部地域（川根）	茶工場	40.00	昭和37年	1

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

商工施設では、茶工場が建築後30年以上経過しています。

図3-11-3 品質状況（商工施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (m ²)
茶工場	茶工場	昭和37年	52年	40.00

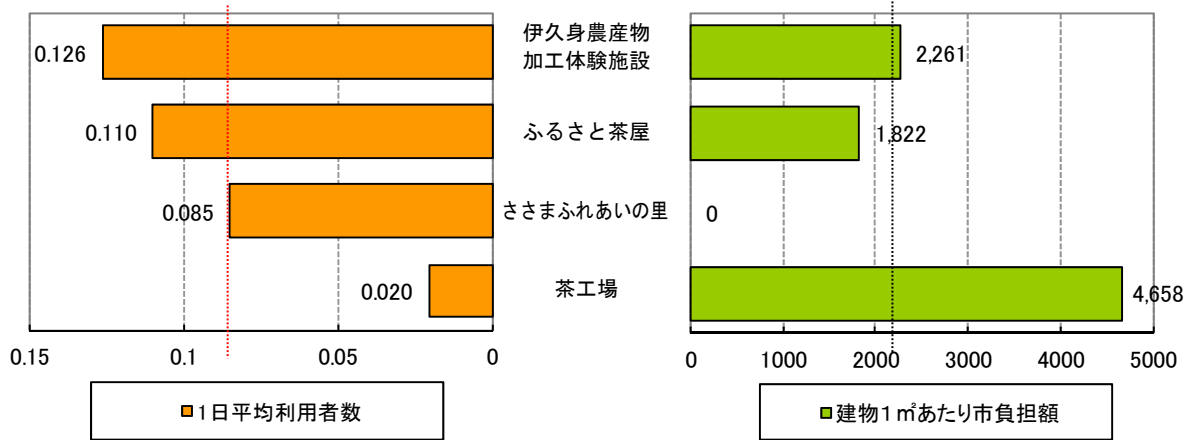
② 管理運営経費

図3-11-4 管理運営経費の状況（商工施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
伊久身農産物加工体験施設	0	0	0	614	1,392	1,493
ふるさと茶屋	0	0	0	103	89	93
ささまふれあいの里	0	0	0	0	0	0
茶工場	27	24	15	183	266	176

③ 管理運営経費・利用状況に関するグラフ

図 3-11-5 利用・管理運営経費の状況（商工施設）



3-12 観光施設

(1) 保有状況

観光施設は、観光施設及び歴史的建造物に分けて整理します。

観光施設は28施設、建物数53棟、延床面積11,575.87㎡となっています。歴史的建造物は1施設、建物数5棟、延べ床面積533.37㎡となっています。配置状況は図3-12-1のとおりです。

図 3-12-1 配置状況（観光施設）

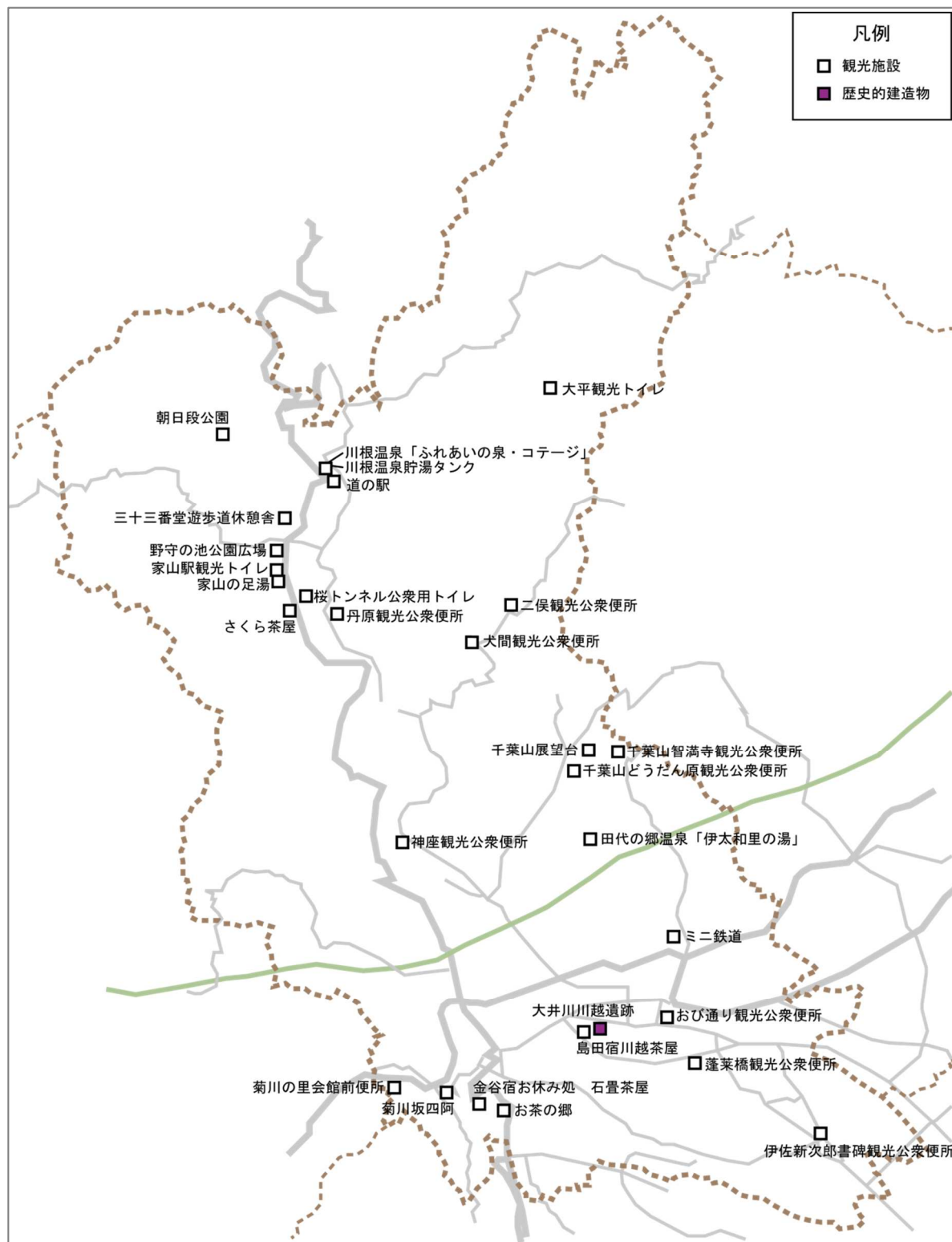


図3-12-2 施設一覧（観光施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
金谷地域	お茶の郷	4,523.67	平成10年	5
北部地域（大津）	ミニ鉄道	42.03	平成23年	2
北部地域（大長）	田代の郷温泉「伊太和里の湯」	2,029.94	平成21年	2
北部地域（川根）	川根温泉「ふれあいの泉・コテージ」	3,852.82	平成10年	13
北部地域（川根）	川根温泉貯湯タンク	33.17	平成25年	1
金谷地域	金谷宿お休み処 石畳茶屋	368.61	平成6年	2
北部地域（大津）	千葉山展望台	32.06	昭和62年	2
北部地域（川根）	朝日段公園	34.89	平成6年	3
中心地域（西部）	島田宿川越茶屋	97.35	平成14年	1
北部地域（川根）	道の駅	130.35	平成11年	2
北部地域（川根）	野守の池公園広場	75.35	平成11年	3
金谷地域	菊川坂四阿	24.85	平成13年	1
北部地域（川根）	家山の足湯	32.29	平成19年	1
北部地域（川根）	さくら茶屋	33.12	平成5年	1
中心地域（南部）	蓬萊橋観光公衆便所	44.29	平成7年	1
北部地域（大津）	千葉山どうだん原観光公衆便所	3.31	平成13年	1
北部地域（大津）	千葉山智満寺観光公衆便所	12.15	昭和56年	1
初倉地域	伊佐新次郎書碑観光公衆便所	6.90	平成1年	1
中心地域（東部）	おび通り観光公衆便所	13.26	平成13年	1
北部地域（大長）	神座観光公衆便所	25.20	平成3年	1
北部地域（伊久身）	犬間観光公衆便所	19.87	平成11年	1
北部地域（伊久身）	丹原観光公衆便所	17.10	平成6年	1
北部地域（伊久身）	二俣観光公衆便所	17.64	平成17年	1
北部地域（伊久身）	大平観光トイレ	13.90		1
金谷地域	菊川の里会館前便所	24.24	平成9年	1
北部地域（川根）	家山駅観光トイレ	21.51	平成19年	1
北部地域（川根）	桜トンネル公衆用トイレ	30.00	平成10年	1
北部地域（川根）	三十三番堂遊歩道休憩舎	16.00	平成7年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

図3-12-3 施設一覧（歴史的建造物）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（西部）	大井川川越遺跡	533.37	昭和45年	5

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

観光施設では、千葉山智満寺観光公衆便所が建築後30年以上経過しています。歴史的建造物では大井川川越遺跡の2棟が建築後30年以上経過しています。

図3-12-4 品質状況（観光施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
千葉山智満寺観光公衆便所	トイレ	昭和56年	33年	12.15

図3-12-5 品質状況（歴史的建造物）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
大井川川越遺跡	十番宿	昭和54年	35年	82.71
	川会所	昭和45年	44年	138.58

② 管理運営経費

図3-12-6 管理運営経費の状況（観光施設）

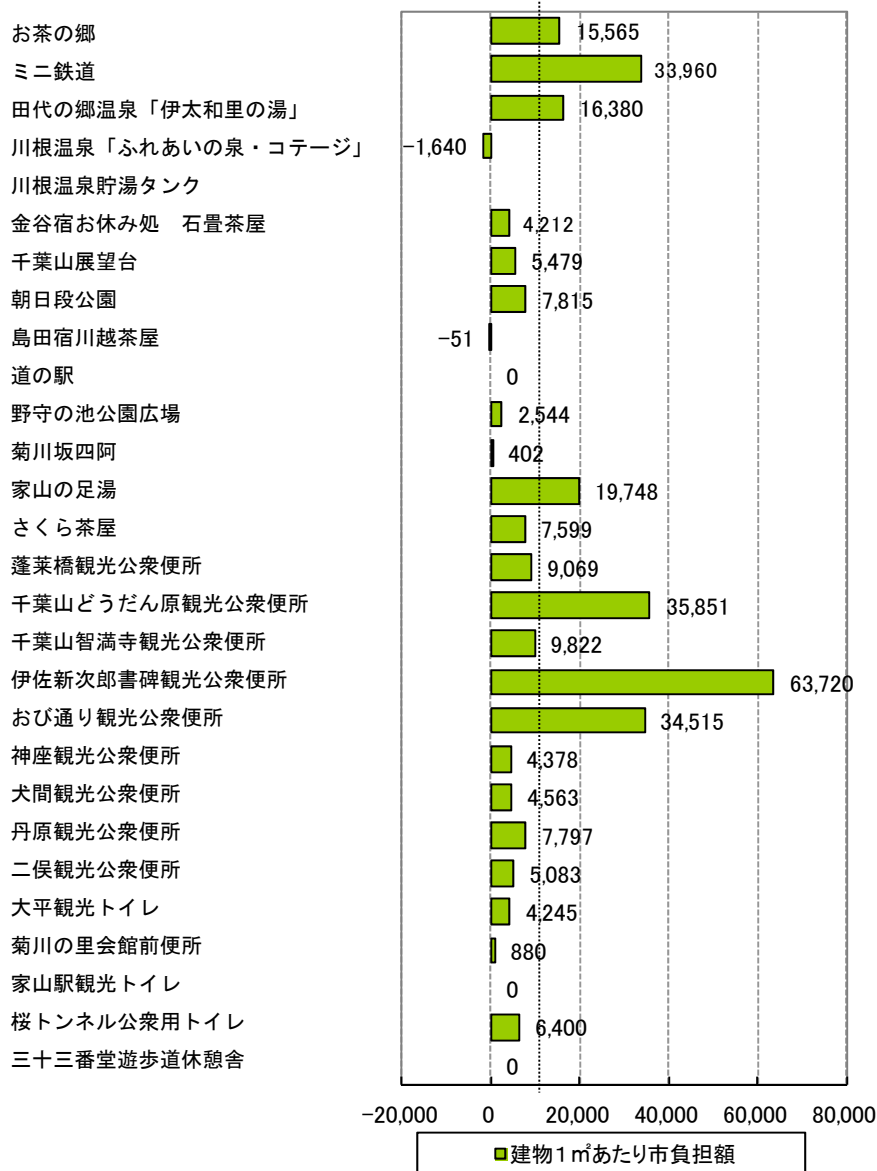
施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
お茶の郷	186	146	297	71,573	72,035	68,248
ミニ鉄道	2,203	3,481	3,076	3,557	5,130	4,355
田代の郷温泉 「伊太和里の湯」	91,058	92,358	92,146	115,310	112,662	147,341
川根温泉「ふれあいの泉・ コテージ」	20,000	21,000	10,000	5,962	20,934	5,146
川根温泉貯湯タンク						
金谷宿お休み処 石畳茶屋	0	0	0	1,616	1,542	1,500
千葉山展望台	0	0	0	149	176	202
朝日段公園	0	0	0	134	315	369
島田宿川越茶屋	256	306	253	561	84	155
道の駅	0	0	0	0	0	0
野守の池公園広場	0	0	0	18	181	376
菊川坂四阿	0	0	0	0	15	15
家山の足湯	0	0	0	604	642	667
さくら茶屋	0	0	0	232	292	231
蓬萊橋観光公衆便所	0	0	0	495	330	380
千葉山どうだん原観光公衆 便所	0	0	0	96	96	164
千葉山智満寺観光公衆便所	0	0	0	205	71	82
伊佐新次郎書碑観光公衆便所	0	0	0	412	436	471
おび通り観光公衆便所	0	0	0	419	431	523
神座観光公衆便所	0	0	0	48	77	206
犬間観光公衆便所	0	0	0	92	72	108
丹原観光公衆便所	0	0	0	48	252	100

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
二俣観光公衆便所	0	0	0	65	94	110
大平観光トイレ	0	0	0	48	56	73
菊川の里会館前便所	0	0	0	26	38	0
家山駅観光トイレ	0	0	0	0	0	0
桜トンネル公衆用トイレ	0	0	0	200	207	169
三十三番堂遊歩道休憩舎	0	0	0	0	0	0

図3-12-7 管理運営経費の状況（歴史的建造物）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
大井川川越遺跡	0	0	0	430	1,041	536

図 3-12-8 管理運営経費の状況（観光施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-13 消防施設

(1) 保有状況

消防施設は消防署及び消防団車庫・詰所に分けて整理します。

消防署は5施設、建物数14棟、延床面積6,254.89㎡となっています。消防団車庫・詰所は52施設、建物数52棟、延床面積3,428.56㎡となっています。配置状況は図3-13-1のとおりです。

図 3-13-1 配置状況（消防施設）

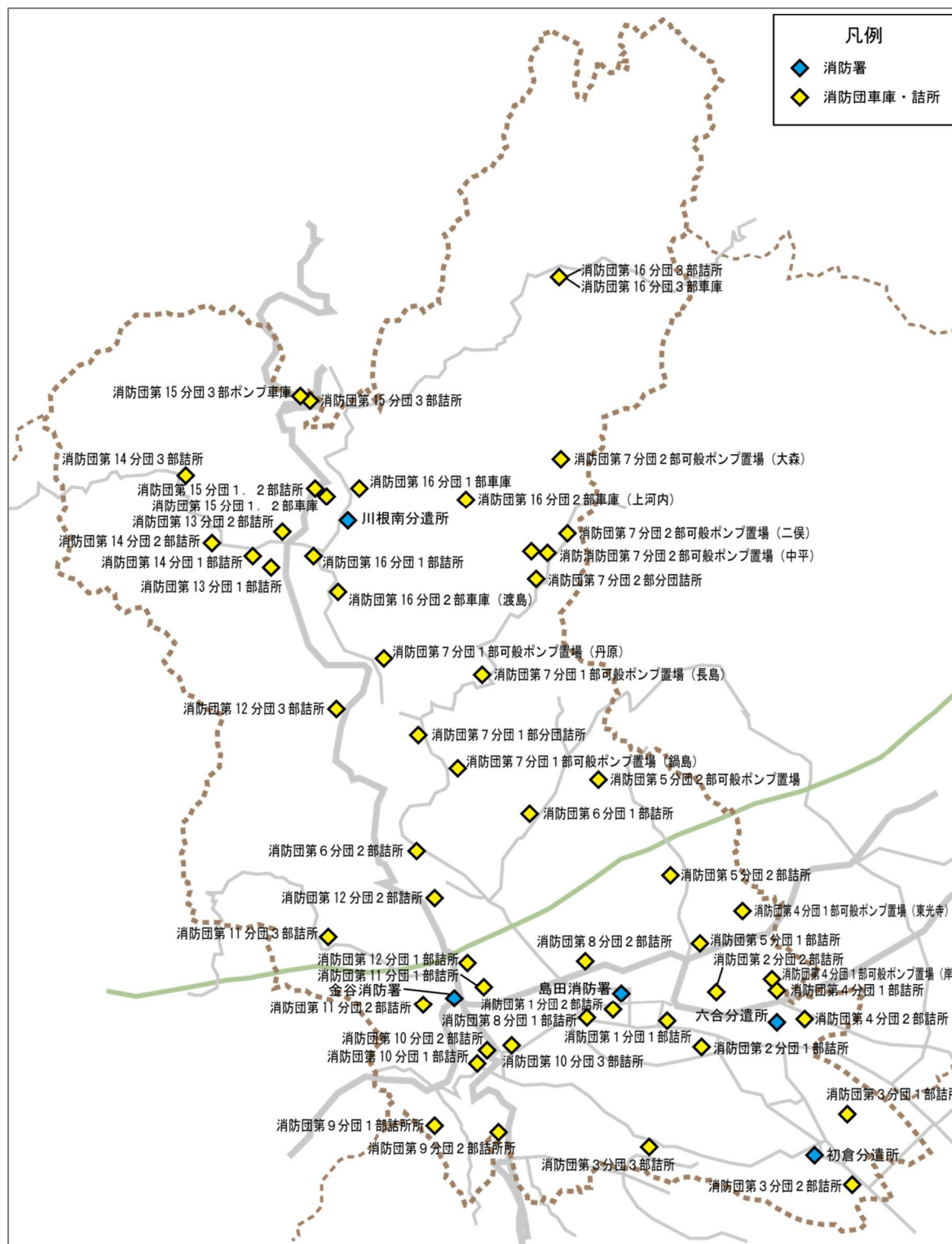


図3-13-2 施設一覧（消防署）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（西部）	島田消防署	3,540.28	平成5年	3
五和地域	金谷消防署	1,324.29	平成6年	3
六合地域	六合分遣所	447.29	平成13年	2
初倉地域	初倉分遣所	357.00	昭和56年	3
北部地域（川根）	川根南分遣所	586.03	平成10年	3

図3-13-3 施設一覧（消防団車庫・詰所）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（東部）	消防団第1分団1部詰所	123.20	昭和47年	1
中心地域（西部）	消防団第1分団2部詰所	72.00	昭和59年	1
中心地域（南部）	消防団第2分団1部詰所	88.74	平成23年	1
中心地域（東部）	消防団第2分団2部詰所	74.00	平成7年	1
初倉地域	消防団第3分団1部詰所	72.00	昭和59年	1
初倉地域	消防団第3分団2部詰所	68.00	平成4年	1
初倉地域	消防団第3分団3部詰所	85.60	昭和62年	1
六合地域	消防団第4分団1部詰所	72.00	昭和56年	1
六合地域	消防団第4分団1部可般ポンプ置場（岸）	13.20	昭和56年	1
六合地域	消防団第4分団1部可般ポンプ置場（東光寺）	6.33	昭和56年	1
六合地域	消防団第4分団2部詰所	74.00	昭和63年	1
北部地域（大津）	消防団第5分団1部詰所	65.59	昭和60年	1
北部地域（大津）	消防団第5分団2部詰所	73.46	平成2年	1
北部地域（大津）	消防団第5分団2部可般ポンプ置場	29.75	平成2年	1
北部地域（大長）	消防団第6分団1部詰所	72.00	昭和63年	1
北部地域（大長）	消防団第6分団2部詰所	72.00	昭和59年	1
北部地域（伊久身）	消防団第7分団1部詰所	72.00	平成4年	1
北部地域（伊久身）	消防団第7分団1部可般ポンプ置場（長島）	9.90	平成4年	1
北部地域（伊久身）	消防団第7分団1部可般ポンプ置場（鍋島）	9.90	平成4年	1
北部地域（伊久身）	消防団第7分団1部可般ポンプ置場（丹原）	9.90	平成4年	1
北部地域（伊久身）	消防団第7分団2部詰所	72.00	平成3年	1
北部地域（伊久身）	消防団第7分団2部可般ポンプ置場（二俣）	3.30	平成3年	1
北部地域（伊久身）	消防団第7分団2部可般ポンプ置場（中平）	9.90	平成3年	1
北部地域（伊久身）	消防団第7分団2部可般ポンプ置場（大森）	9.90	平成3年	1
中心地域（西部）	消防団第8分団1部詰所	91.35	平成21年	1
中心地域（西部）	消防団第8分団2部詰所	87.30	平成25年	1
金谷地域	消防団第9分団1部詰所	79.50	平成8年	1
金谷地域	消防団第9分団2部詰所	93.50	平成14年	1
金谷地域	消防団第10分団1部詰所	85.54	平成3年	1
金谷地域	消防団第10分団2部詰所	84.31	平成6年	1
金谷地域	消防団第10分団3部詰所	67.63	昭和57年	1
五和地域	消防団第11分団1部詰所	84.45	平成14年	1
五和地域	消防団第11分団2部詰所	71.87	昭和60年	1
五和地域	消防団第11分団3部詰所	102.60	平成20年	1
五和地域	消防団第12分団1部詰所	71.21	平成3年	1
五和地域	消防団第12分団2部詰所	70.98	平成5年	1

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
五和地域	消防団第12分団 3部詰所	127.17	平成5年	1
北部地域 (川根)	消防団第13分団 1部詰所	87.21	平成1年	1
北部地域 (川根)	消防団第13分団 2部詰所	74.52	平成11年	1
北部地域 (川根)	消防団第14分団 1部詰所	76.57	平成2年	1
北部地域 (川根)	消防団第14分団 2部詰所	94.36	平成5年	1
北部地域 (川根)	消防団第14分団 3部詰所	122.04	昭和63年	1
北部地域 (川根)	消防団第15分団 1. 2部詰所	64.47	平成26年	1
北部地域 (川根)	消防団第15分団 1. 2部車庫	49.50	平成19年	1
北部地域 (川根)	消防団第15分団 3部詰所	89.39	平成3年	1
北部地域 (川根)	消防団第15分団 3部ポンプ車庫	46.20	昭和47年	1
北部地域 (川根)	消防団第16分団 1部詰所	96.88	昭和62年	1
北部地域 (川根)	消防団第16分団 1部車庫	36.00	昭和59年	1
北部地域 (川根)	消防団第16分団 2部車庫 (上河内)	36.00	平成1年	1
北部地域 (川根)	消防団第16分団 2部車庫 (渡島)	21.00	昭和56年	1
北部地域 (川根)	消防団第16分団 3部詰所	87.84	平成2年	1
北部地域 (川根)	消防団第16分団 3部車庫	70.50	昭和62年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

消防署では3棟、消防団車庫・詰所では11棟が建築後30年以上経過しています。

図3-13-4 品質状況（消防署）

(平成26年3月末現在)

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
初倉分遣所	庁舎	昭和56年	33年	337.50
	自転車置場	昭和56年	33年	6.00
	機械室	昭和56年	33年	13.50

図3-13-5 品質状況（消防団車庫・詰所）

(平成26年3月末現在)

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
消防団第1分団 1部詰所	詰所	昭和47年	42年	123.20
消防団第1分団 2部詰所	詰所	昭和59年	30年	72.00
消防団第3分団 1部詰所	詰所	昭和59年	30年	72.00
消防団第4分団 1部詰所	詰所	昭和56年	33年	72.00
消防団第4分団 1部 可般ポンプ置場 (岸)	可般ポンプ置場 (岸)	昭和56年	33年	13.20
消防団第4分団 1部 可般ポンプ置場 (東光寺)	可般ポンプ置場 (東光寺)	昭和56年	33年	6.33
消防団第6分団 2部詰所	詰所	昭和59年	30年	72.00
消防団第10分団 3部詰所	詰所	昭和57年	32年	67.63

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
消防団第15分団 3部 ポンプ車庫	ポンプ車庫	昭和47年	42年	46.20
消防団第16分団 1部車庫	車庫	昭和59年	30年	36.00
消防団第16分団 2部車庫 (渡島)	車庫	昭和56年	33年	21.00

② 管理運営経費

図3-13-6 管理運営経費の状況（消防署）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
島田消防署	659	617	1,103	16,587	123,642	13,669
金谷消防署	242	259	352	9,736	10,040	8,779
六合分遣所	84	81	104	2,140	1,305	1,397
初倉分遣所	85	95	126	943	1,043	3,717
川根南分遣所	125	161	170	1,955	1,938	1,991

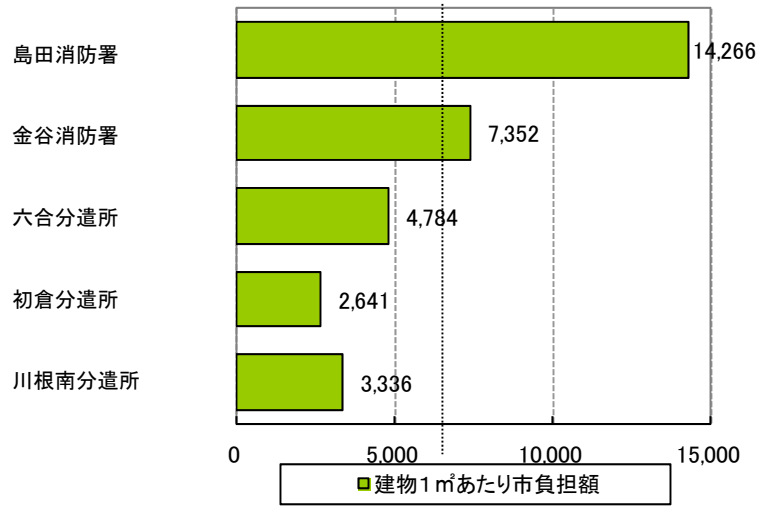
図3-13-7 管理運営経費の状況（消防団車庫・詰所）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
消防団第1分団 1部詰所	0	0	0	135	140	145
消防団第1分団 2部詰所	0	0	0	83	80	82
消防団第2分団 1部詰所	0	0	0	102	110	112
消防団第2分団 2部詰所	0	0	0	88	96	95
消防団第3分団 1部詰所	0	0	0	130	110	209
消防団第3分団 2部詰所	0	0	0	375	105	110
消防団第3分団 3部詰所	0	0	0	181	117	336
消防団第4分団 1部詰所	0	0	0	78	92	93
消防団第4分団 1部可般ポンプ置場（岸）	0	0	0	3	3	3
消防団第4分団 1部可般ポンプ置場（東光寺）	0	0	0	0	0	0
消防団第4分団 2部詰所	0	0	0	83	178	94
消防団第5分団 1部詰所	0	0	0	80	79	287
消防団第5分団 2部詰所	0	0	0	85	302	97
消防団第5分団 2部可般ポンプ置場	0	0	0	13	13	13
消防団第6分団 1部詰所	0	0	0	60	57	58
消防団第6分団 2部詰所	0	0	0	82	107	87
消防団第7分団 1部詰所	0	0	0	89	83	137
消防団第7分団 1部可般ポンプ置場（長島）	0	0	0	0	0	0
消防団第7分団 1部可般ポンプ置場（鍋島）	0	0	0	4	4	4
消防団第7分団 1部可般ポンプ置場（丹原）	0	0	0	5	5	5

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
消防団第7分団2部詰所	0	0	0	368	152	149
消防団第7分団2部可般ポンプ置場（二俣）	0	0	0	0	0	0
消防団第7分団2部可般ポンプ置場（中平）	0	0	0	0	0	0
消防団第7分団2部可般ポンプ置場（大森）	0	0	0	0	0	0
消防団第8分団1部詰所	0	0	0	94	98	99
消防団第8分団2部詰所	0	0	0	85	83	75
消防団第9分団1部詰所	0	0	0	94	66	68
消防団第9分団2部詰所	0	0	0	84	88	92
消防団第10分団1部詰所	0	0	0	82	68	70
消防団第10分団2部詰所	0	0	0	94	74	74
消防団第10分団3部詰所	0	0	0	667	56	55
消防団第11分団1部詰所	0	0	0	64	68	84
消防団第11分団2部詰所	0	0	0	256	59	61
消防団第11分団3部詰所	0	0	0	79	83	85
消防団第12分団1部詰所	0	0	0	62	56	58
消防団第12分団2部詰所	0	0	0	178	67	58
消防団第12分団3部詰所	0	0	0	121	125	136
消防団第13分団1部詰所	0	0	0	160	164	195
消防団第13分団2部詰所	0	0	0	160	163	165
消防団第14分団1部詰所	0	0	0	59	74	74
消防団第14分団2部詰所	0	0	0	232	211	216
消防団第14分団3部詰所	0	0	0	145	142	100
消防団第15分団1. 2部詰所	0	0	0	0	0	0
消防団第15分団1. 2部車庫	0	0	0	39	102	42
消防団第15分団3部詰所	0	0	0	70	509	73
消防団第15分団3部ポンプ車庫	0	0	0	1	2	1
消防団第16分団1部詰所	0	0	0	74	77	82
消防団第16分団1部車庫	0	0	0	28	47	30
消防団第16分団2部車庫（上河内）	0	0	0	28	30	125
消防団第16分団2部車庫（渡島）	0	0	0	46	115	19
消防団第16分団3部詰所	0	0	0	72	76	78
消防団第16分団3部車庫	0	0	0	54	56	101

③ 管理運営経費に関するグラフ

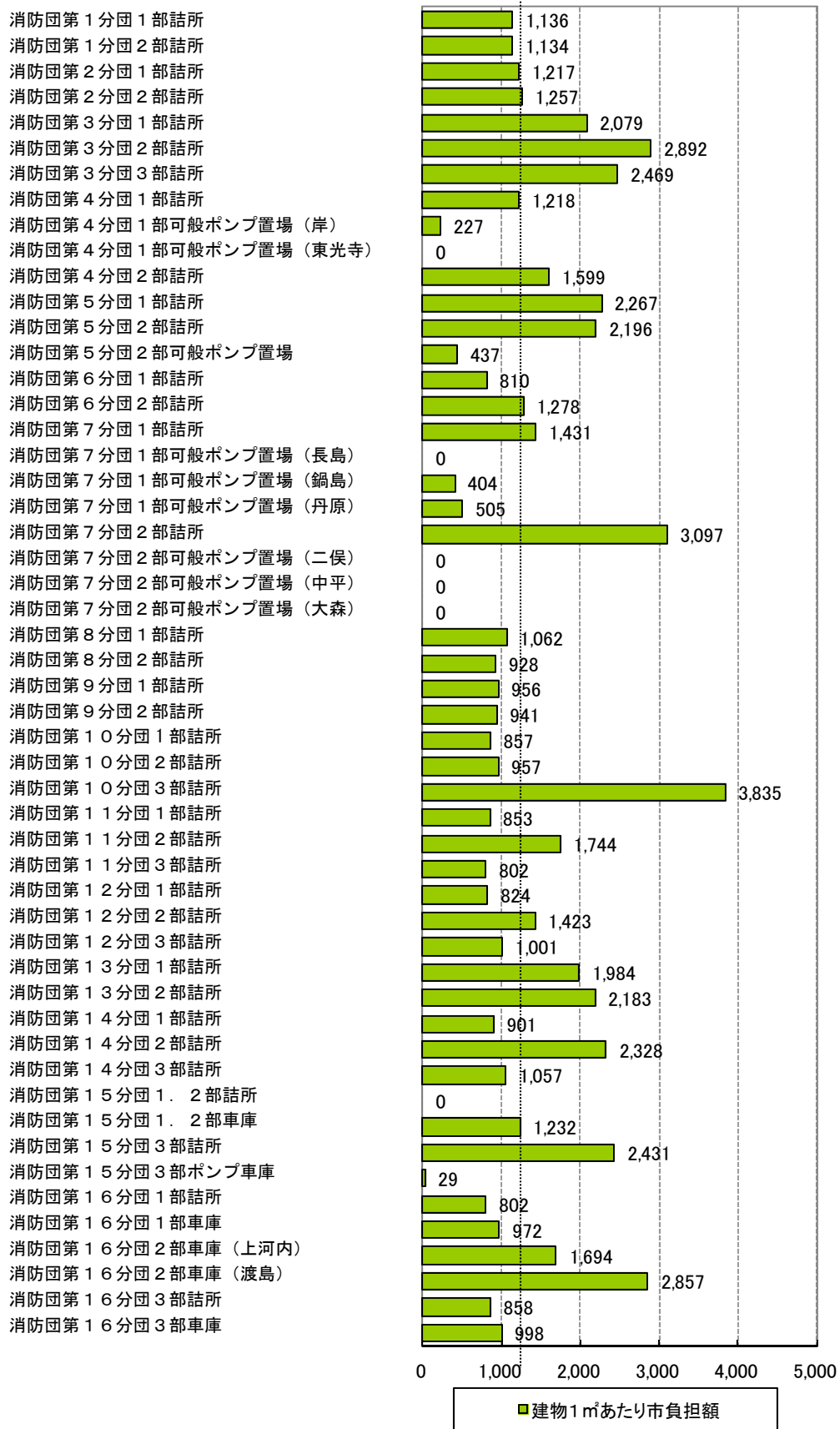
図 3-13-8 管理運営経費の状況（消防署）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

図 3-13-9 管理運営経費の状況（消防団車庫・詰所）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-14 防災関連施設

(1) 保有状況

防災関連施設は9施設、建物数9棟、延床面積1,814.33㎡となっています。配置状況は図3-14-1のとおりです。

図 3-14-1 配置状況（防災関連施設）

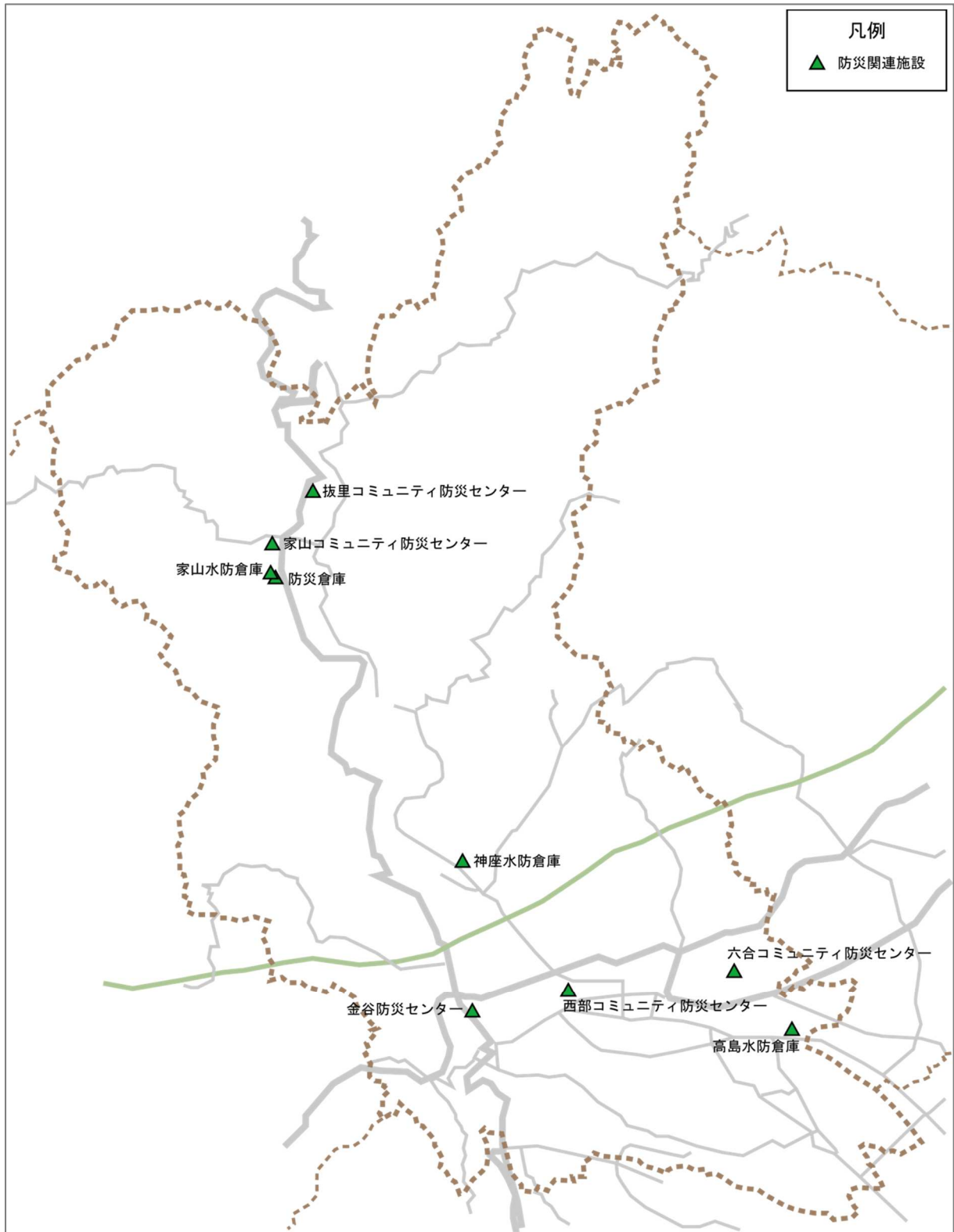


図3-14-2 施設一覧（防災関連施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（西部）	西部コミュニティ防災センター	299.61	昭和58年	1
六合地域	六合コミュニティ防災センター	394.66	昭和57年	1
金谷地域	金谷防災センター	374.95	平成10年	1
北部地域（川根）	家山コミュニティ防災センター	298.71	平成2年	1
北部地域（川根）	抜里コミュニティ防災センター	206.40	昭和60年	1
六合地域	高島水防倉庫	33.00	平成4年	1
北部地域（大長）	神座水防倉庫	33.00	平成4年	1
北部地域（川根）	家山水防倉庫	58.00	昭和51年	1
北部地域（川根）	防災倉庫	116.00	昭和63年	1

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

防災関連施設では3棟が建築後30年以上経過しています。

図3-14-3 品質状況（防災関連施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
西部コミュニティ防災センター	防災センター	昭和58年	31年	299.61
六合コミュニティ防災センター	防災センター	昭和57年	32年	394.66
家山水防倉庫	倉庫	昭和51年	38年	58.00

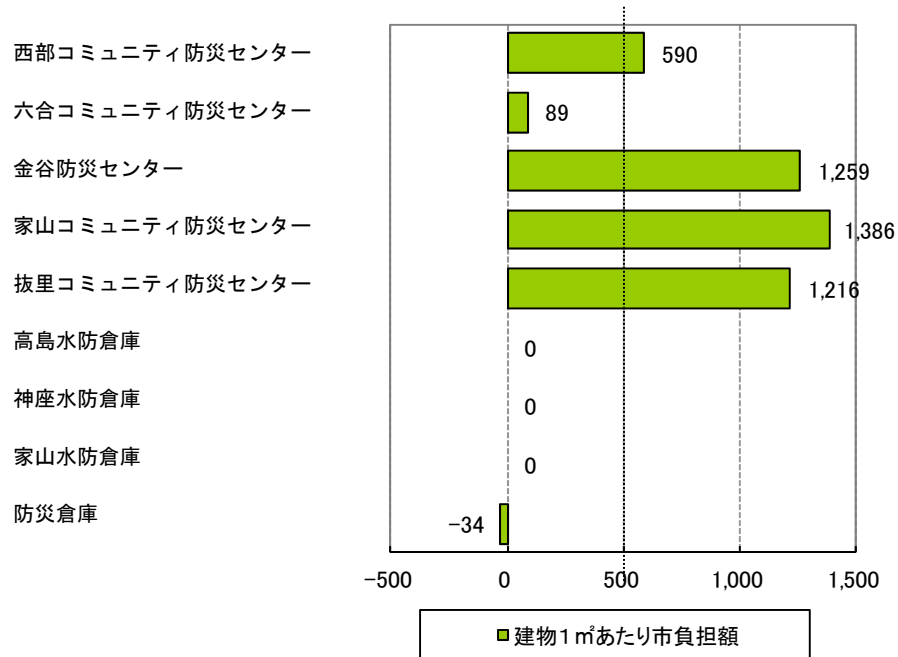
② 管理運営経費

図3-14-4 管理運営経費の状況（防災関連施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
西部コミュニティ防災センター	0	0	0	176	178	176
六合コミュニティ防災センター	3	3	3	38	38	38
金谷防災センター	0	0	0	385	565	466
家山コミュニティ防災センター	0	0	0	401	422	419
抜里コミュニティ防災センター	0	0	0	244	252	257
高島水防倉庫	0	0	0	0	0	0
神座水防倉庫	0	0	0	0	0	0
家山水防倉庫	0	0	0	0	0	0
防災倉庫	4	4	4	0	0	0

③ 管理運営経費に関するグラフ

図 3-14-5 管理運営経費の状況（防災関連施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-15 公園等施設

(1) 保有状況

公園等施設は36施設、建物数70棟、延床面積2,953.74㎡となっています。なお、公園等施設は公園等に設置された屋外トイレ、休憩所等の建物となります。配置状況は図3-15-1のとおりです。

図 3-15-1 配置状況（公園等施設）

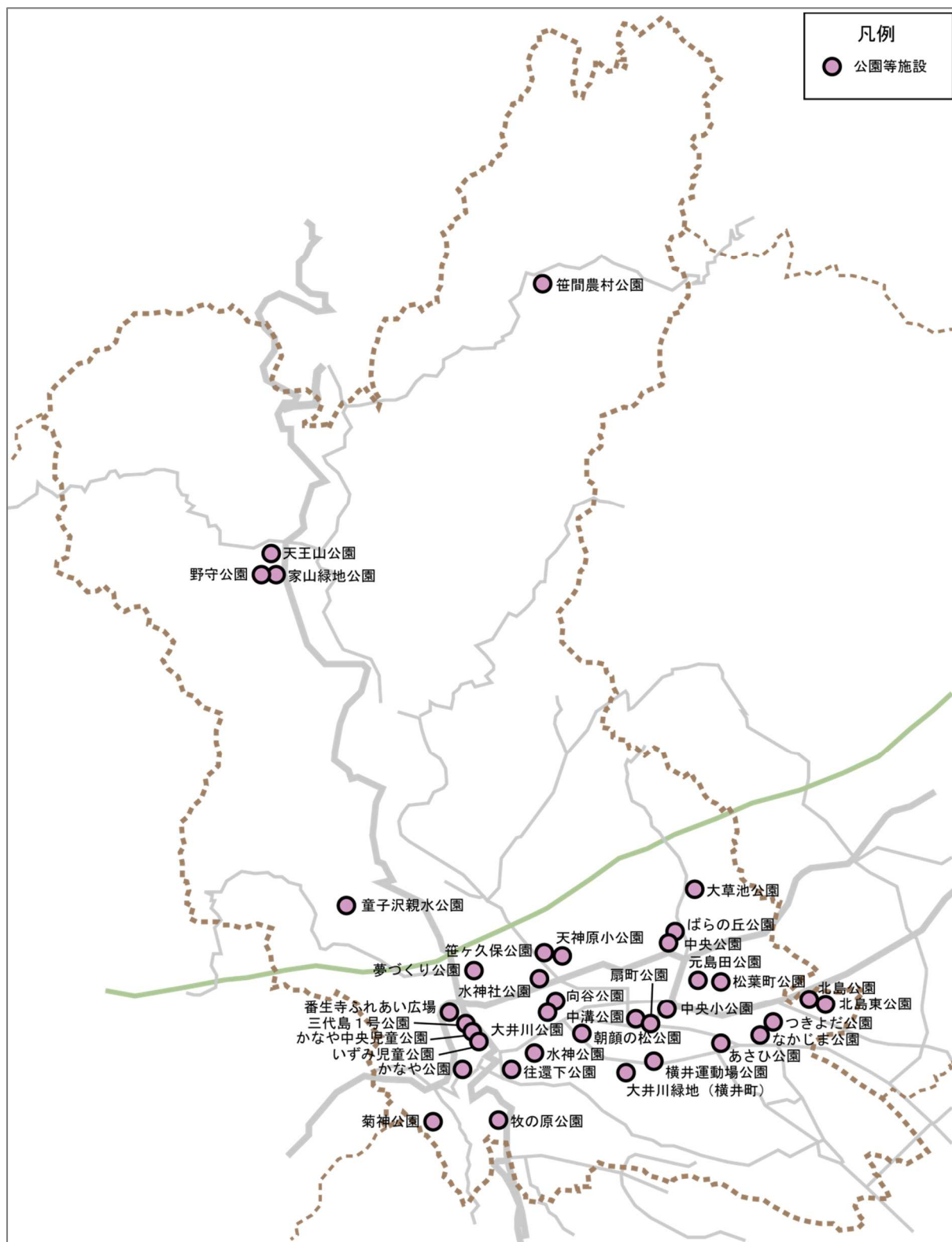


図3-15-2 施設一覧（公園等施設）

地域	施設名称	延床面積 (m ²)	建築年	棟数
北部地域(大津)	中央公園	320.18	平成10年	12
北部地域(大津)	ばらの丘公園	1,847.69	平成4年	7
中心地域(南部)	横井運動場公園	29.15	昭和56年	2
中心地域(西部)	大井川公園	4.00	昭和55年	1
中心地域(南部)	大井川緑地(横井町)	5.00	平成9年	1
中心地域(西部)	朝顔の松公園	27.21	平成16年	3
中心地域(東部)	元島田公園	54.80	昭和61年	3
金谷地域	牧の原公園	52.71	平成6年	2
五和地域	童子沢親水公園	201.11	平成2年	7
北部地域(川根)	天王山公園	38.01	平成20年	2
中心地域(東部)	中央小公園	17.15	平成26年	1
中心地域(西部)	中溝公園	12.00	昭和49年	1
中心地域(東部)	扇町公園	12.00	昭和52年	1
中心地域(西部)	向谷公園	13.23	昭和61年	2
中心地域(南部)	あさひ公園	6.84	昭和56年	1
中心地域(西部)	水神社公園	10.00	平成20年	1
北部地域(大津)	大草池公園	7.70	平成7年	1
中心地域(東部)	松葉町公園	3.40	昭和58年	1
六合地域	つきよだ公園	6.66	昭和58年	1
六合地域	なかじま公園	1.90	昭和60年	1
六合地域	北島公園	12.72	昭和51年	1
六合地域	北島東公園	3.45	昭和63年	1
北部地域(大長)	天神原小公園	43.32	昭和56年	2
北部地域(大長)	笹ヶ久保公園	5.94	昭和38年	1
金谷地域	三代島1号公園	7.00	平成15年	1
金谷地域	水神公園	28.00	平成10年	3
金谷地域	往還下公園	4.99	平成22年	1
金谷地域	いずみ児童公園	5.96	昭和64年	1
金谷地域	かなや公園	31.50	平成1年	1
金谷地域	かなや中央児童公園	8.64	昭和63年	1
五和地域	夢づくり公園	9.00	平成5年	1
五和地域	番生寺ふれあい広場	11.00	平成6年	1
金谷地域	菊神公園	6.90	平成8年	1
北部地域(川根)	野守公園	56.03	平成20年	1
北部地域(川根)	家山緑地公園	35.25	平成20年	1
北部地域(川根)	笹間農村公園	13.30	平成19年	1

※複数棟ある施設の築年数は主な建物（棟）の建築年を掲載しています。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

公園等施設は、17棟が建築後30年以上経過しています。

図3-15-3 品質状況（公園等施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
中央公園	休憩所 2	昭和58年	31年	16.00
	休憩所 3	昭和54年	35年	16.00
	トイレ 2	昭和59年	30年	3.90
	トイレ 4	昭和59年	30年	5.30
	親子プール管理棟	昭和50年	39年	60.00
横井運動場公園	トイレ 1	昭和56年	33年	19.98
大井川公園	トイレ	昭和55年	34年	4.00
朝顔の松公園	トイレ	昭和51年	38年	4.97
中溝公園	トイレ	昭和49年	40年	12.00
扇町公園	トイレ	昭和52年	37年	12.00
向谷公園	トイレ	昭和45年	44年	5.94
あさひ公園	トイレ	昭和56年	33年	6.84
松葉町公園	トイレ	昭和58年	31年	3.40
つきよだ公園	トイレ	昭和58年	31年	6.66
北島公園	トイレ	昭和51年	38年	12.72
天神原小公園	トイレ	昭和56年	33年	30.00
笹ヶ久保公園	トイレ	昭和38年	51年	5.94

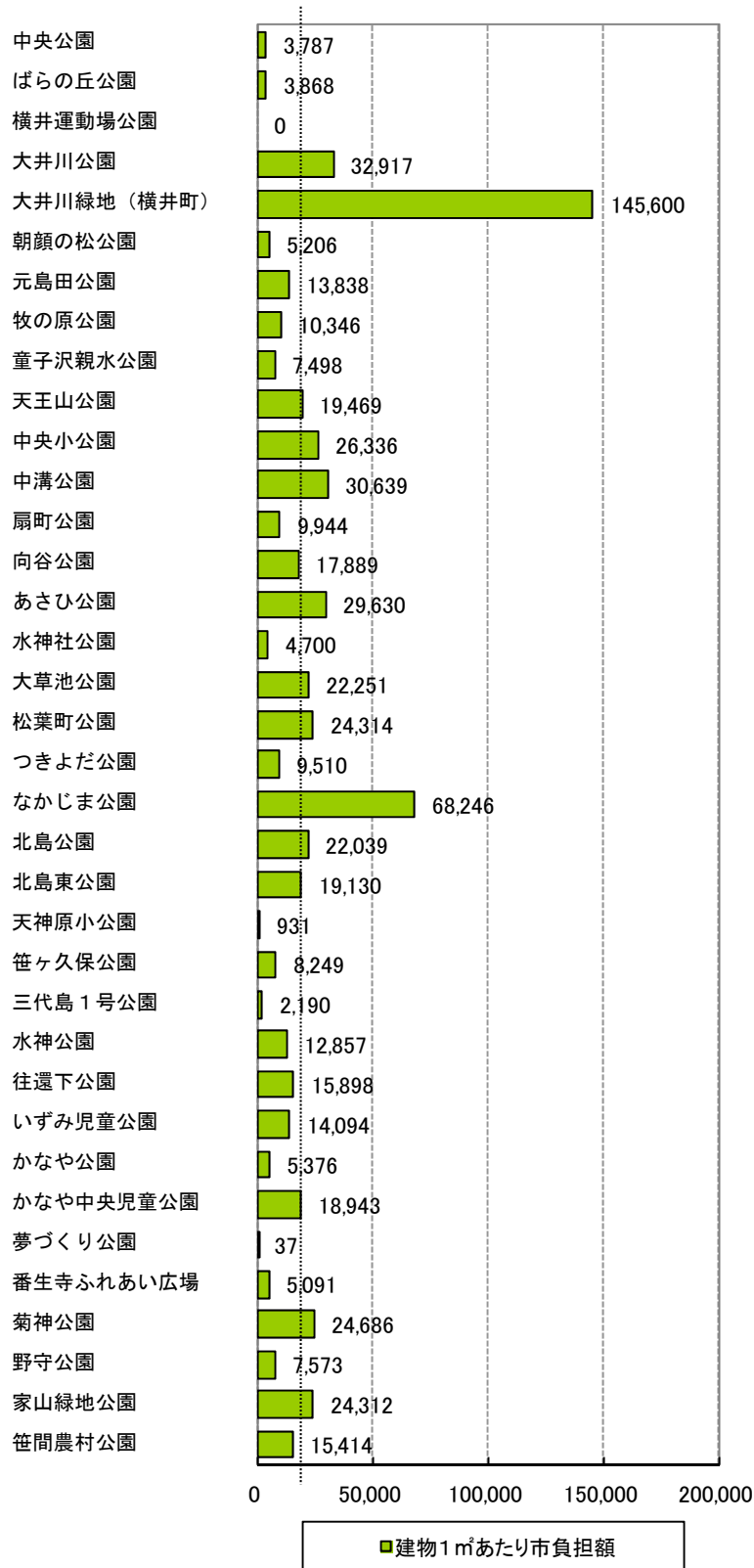
② 管理運営経費

図3-15-4 管理運営経費の状況（公園等施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
中央公園	0	0	0	1,610	921	1,107
ばらの丘公園	0	0	0	529	10,755	10,158
横井運動場公園	0	0	0	0	0	0
大井川公園	0	0	0	229	81	85
大井川緑地（横井町）	0	0	0	728	728	728
朝顔の松公園	0	0	0	153	144	128
元島田公園	0	0	0	873	693	709
牧の原公園	0	0	0	320	491	825
童子沢親水公園	0	0	0	1,285	1,394	1,845
天王山公園	0	0	0	579	587	1,054
中央小公園	0	0	0	325	669	361
中溝公園	0	0	0	149	447	507
扇町公園	0	0	0	165	94	99
向谷公園	0	0	0	367	226	117
あさひ公園	0	0	0	416	94	98
水神社公園	0	0	0	45	47	49
大草池公園	0	0	0	151	194	169
松葉町公園	0	0	0	93	72	83
つきよだ公園	0	0	0	91	49	50
なかじま公園	0	0	0	233	75	81
北島公園	0	0	0	686	74	81
北島東公園	0	0	0	82	58	58
天神原小公園	0	0	0	39	40	42
笹ヶ久保公園	0	0	0	47	49	51
三代島1号公園	0	0	0	15	15	16
水神公園	0	0	0	125	222	733
往還下公園	0	0	0	36	145	57
いずみ児童公園	0	0	0	61	72	119
かなや公園	0	0	0	0	508	0
かなや中央児童公園	0	0	0	119	139	233
夢づくり公園	0	0	0	0	0	1
番生寺ふれあい広場	0	0	0	0	168	0
菊神公園	0	0	0	123	156	232
野守公園	0	0	0	778	195	300
家山緑地公園	0	0	0	627	952	992
笹間農村公園	0	0	0	196	205	214

③ 管理運営経費に関するグラフ

図 3-15-5 管理運営経費の状況（公園等施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-16 駐車場施設

(1) 保有状況

駐車場施設は2施設、建物数2棟、延床面積1,744.70㎡となっています。配置状況は図3-16-1のとおりです。

図 3-16-1 配置状況（駐車場施設）

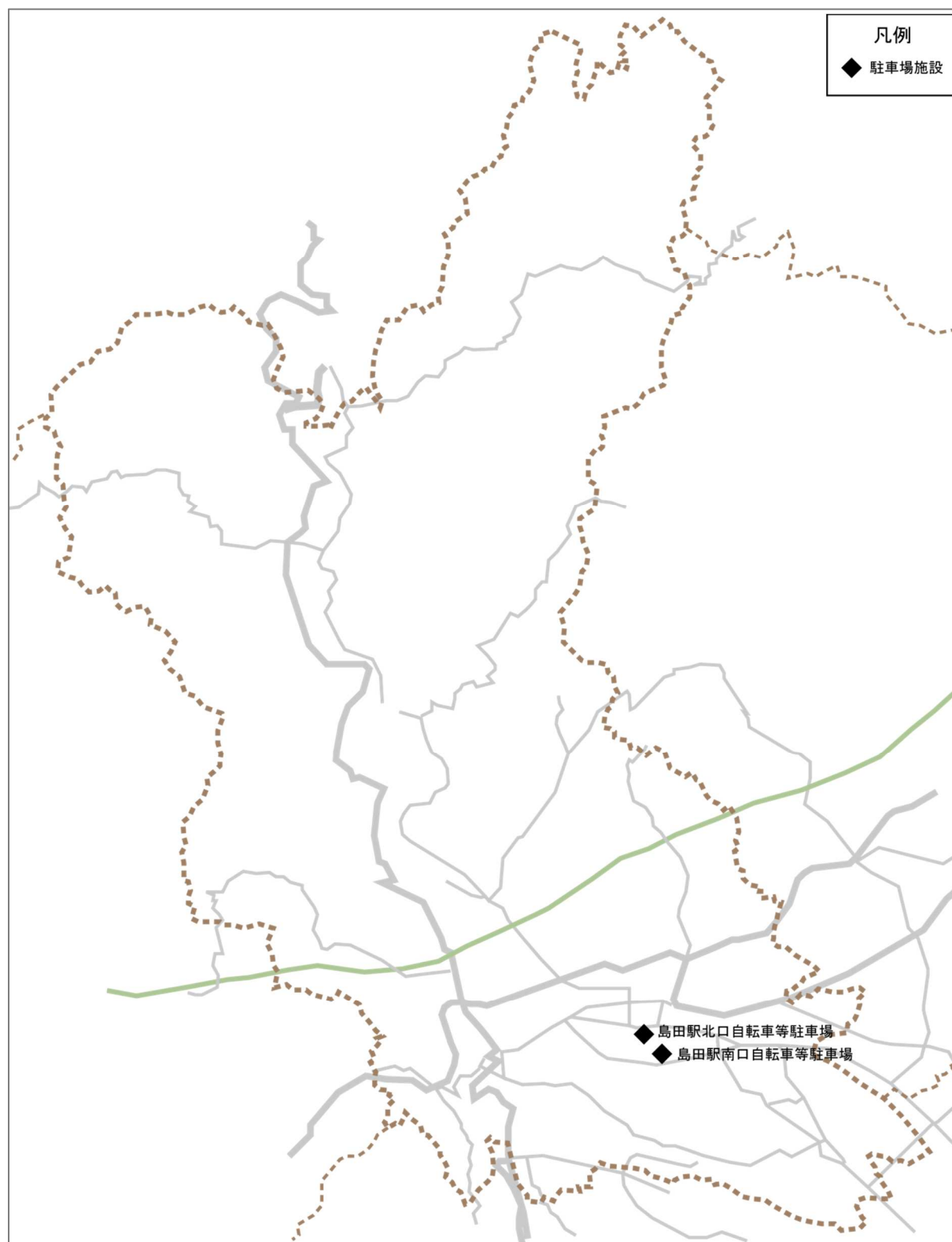


図3-16-2 施設一覧（駐車場施設）

地域	施設名称	延床面積 (m ²)	建築年	棟数
中心地域（南部）	島田駅南口自転車等駐車場	15.21	平成21年	1
中心地域（東部）	島田駅北口自転車等駐車場	1,729.49	平成9年	1

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

駐車場施設では、建築後30年以上経過した建物はありません。

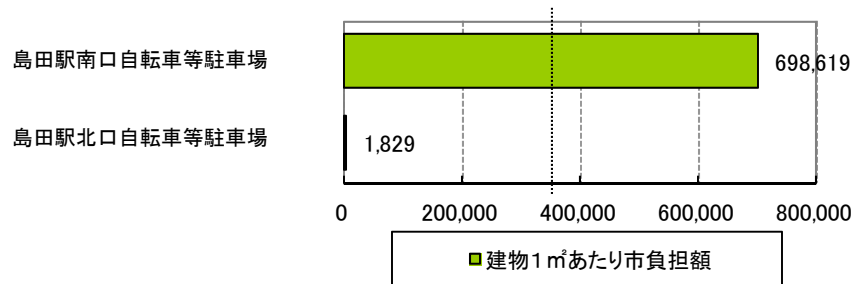
② 管理運営経費

図3-16-3 管理運営経費の状況（駐車場施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
島田駅南口自転車等駐車場	1,291	1,224	1,307	12,026	11,840	11,834
島田駅北口自転車等駐車場	24,975	24,750	23,621	27,622	27,757	27,459

③ 管理運営経費に関するグラフ

図3-16-4 管理運営経費の状況（駐車場施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-17 上水道施設

(1) 保有状況

上水道施設は3施設、建物数10棟、延床面積1,547.50㎡となっています。配置状況は図3-17-1のとおりです。

図 3-17-1 配置状況（上水道施設）



図3-17-2 施設一覧（上水道施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（西部）	稲荷浄水場	1,242.07	昭和45年	5
初倉地域	阪本配水池	135.73	平成11年	2
初倉地域	右岸配水池（岡田）	169.70	昭和63年	3

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

上水道施設では、稲荷浄水場、阪本配水池が建築後30年以上経過しています。

図3-17-3 品質状況（上水道施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
稲荷浄水場	本館	昭和45年	44年	944.50
	現業詰所	昭和51年	38年	67.50
	資材備蓄倉庫	昭和57年	32年	217.50
	危険物倉庫	昭和59年	30年	5.67
	屋外トイレ	昭和59年	30年	6.90
阪本配水池	管理本館	昭和50年	39年	63.48

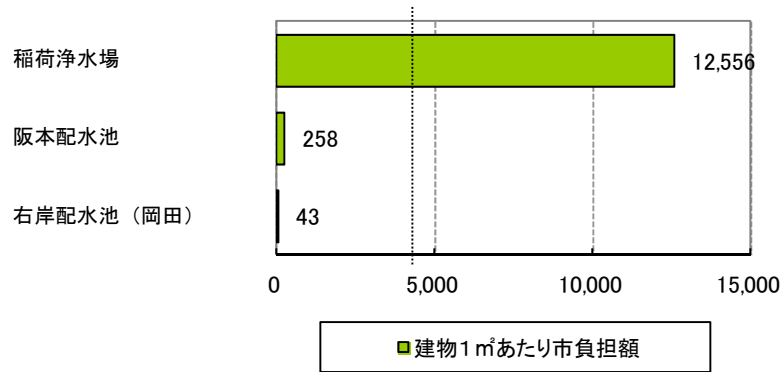
② 管理運営経費

図3-17-4 管理運営経費の状況（上水道施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
稲荷浄水場	0	0	0	14,010	14,805	17,971
阪本配水池	0	0	0	34	35	36
右岸配水池（岡田）	0	0	0	6	8	8

③ 管理運営経費に関するグラフ

図3-17-5 管理運営経費の状況（上水道施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-18 下水道施設

(1) 保有状況

下水道施設は5施設、建物数11棟、延床面積12,583.34㎡となっています。配置状況は図3-18-1のとおりです。

図 3-18-1 配置状況（下水道施設）

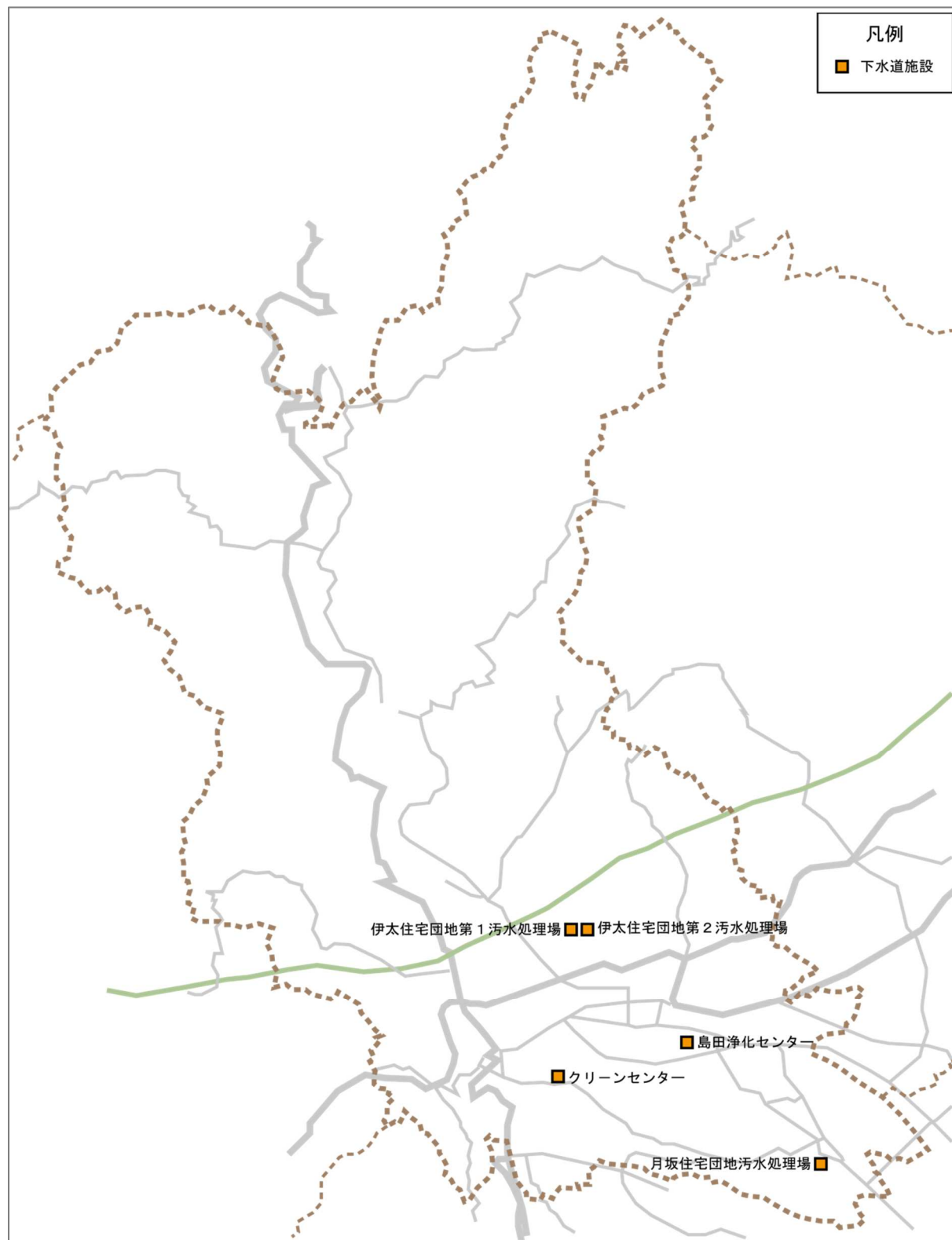


図3-18-2 施設一覧（下水道施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（南部）	島田浄化センター	7,331.14	平成7年	3
金谷地域	クリーンセンター	4,599.28	平成2年	5
北部地域（大長）	伊太住宅団地第1 汚水処理場	116.40	昭和47年	1
北部地域（大長）	伊太住宅団地第2 汚水処理場	99.60	昭和53年	1
初倉地域	月坂住宅団地汚水処理場	436.92	昭和52年	1

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

下水道施設では、伊太住宅団地第1 汚水処理場、伊太住宅団地第2 汚水処理場、月坂住宅団地汚水処理場が建築後30年以上経過しています。

図3-18-3 品質状況（下水道施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
伊太住宅団地第1 汚水処理場	汚水処理場	昭和47年	42年	116.40
伊太住宅団地第2 汚水処理場	汚水処理場	昭和53年	36年	99.60
月坂住宅団地汚水処理場	汚水処理場	昭和52年	37年	436.92

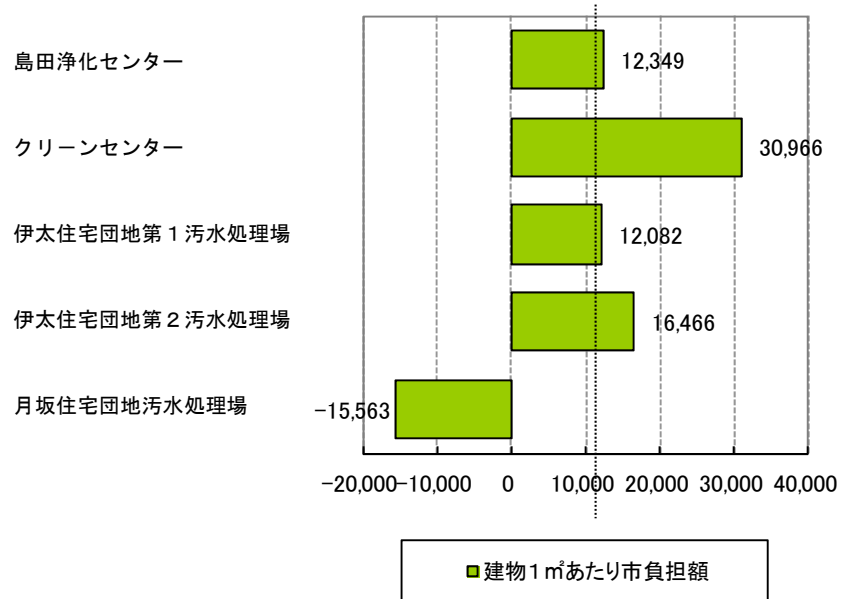
② 管理運営経費

図3-18-4 管理運営経費の状況（下水道施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
島田浄化センター	144,293	141,192	146,775	220,292	240,437	243,118
クリーンセンター	520	903	957	139,247	146,303	144,092
伊太住宅団地第1 汚水処理場	3,807	3,696	3,635	4,112	5,638	5,607
伊太住宅団地第2 汚水処理場	1,337	1,329	1,202	2,964	2,868	2,956
月坂住宅団地汚水処理場	16,038	15,405	13,196	7,591	8,201	8,447

③ 管理運営経費に関するグラフ

図 3-18-5 管理運営経費の状況（下水道施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-19 環境衛生施設

(1) 保有状況

環境衛生施設は、処理施設及び斎場に分けて整理します。

処理施設は6施設、建物22棟、延床面積13,708.23㎡となっています。斎場は2施設、建物9棟、延床面積2,832.67㎡となっています。配置状況は図3-19-1のとおりです。

図 3-19-1 配置状況（環境衛生施設）

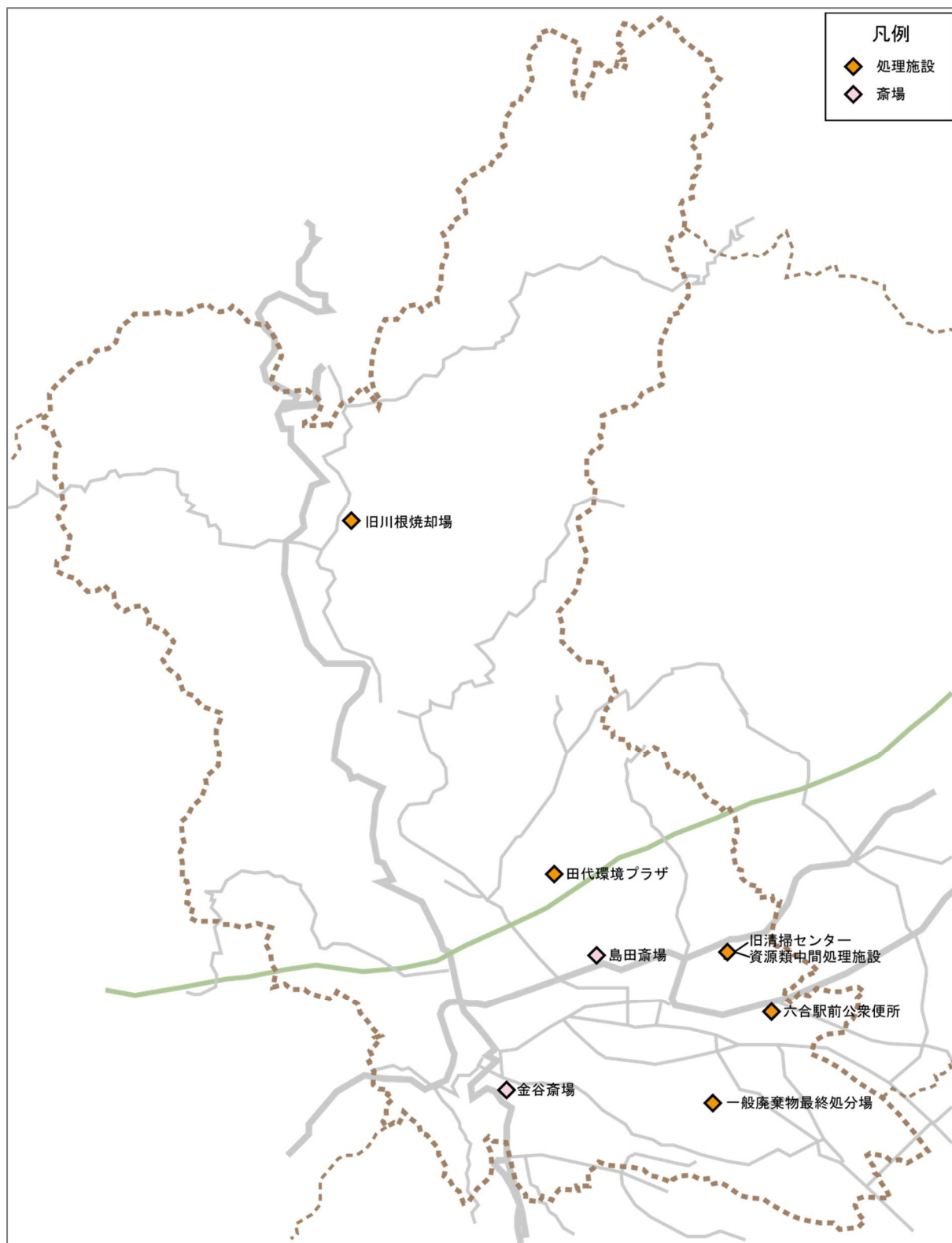


図3-19-2 施設一覧（処理施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
北部地域（大長）	田代環境プラザ	9,174.81	平成18年	6
初倉地域	一般廃棄物最終処分場	100.85	昭和63年	2
六合地域	旧清掃センター	3,756.21	昭和57年	4
六合地域	資源類中間処理施設	526.31	平成8年	5
北部地域（川根）	旧川根焼却場	134.19	昭和47年	4
六合地域	六合駅前公衆便所	15.86	昭和62年	1

図3-19-3 施設一覧（斎場）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
北部地域（大長）	島田斎場	2,059.61	平成3年	6
金谷地域	金谷斎場	773.06	平成7年	3

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

処理施設では、旧清掃センター、資源類中間処理施設、旧川根焼却場が建築後30年以上経過しています。斎場では建築後30年以上経過した建物はありませんでした。

図3-19-4 品質状況（処理施設）

（平成26年3月末現在）

施設名称	建物名称	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)
旧清掃センター	工場棟	昭和57年	32年	2,664.56
	管理棟	昭和57年	32年	537.60
	車庫棟トイレ	昭和57年	32年	4.86
	収集車両用車庫	昭和57年	32年	549.19
資源類中間処理施設	カレットストックヤード	昭和58年	31年	98.00
旧川根焼却場	工場棟	昭和47年	42年	26.84
	管理棟	昭和47年	42年	18.22
	焼却炉等（土木）	昭和47年	42年	45.22
	焼却炉等（機械）	昭和47年	42年	43.91

② 管理運営経費

図3-19-5 管理運営経費の状況（処理施設）

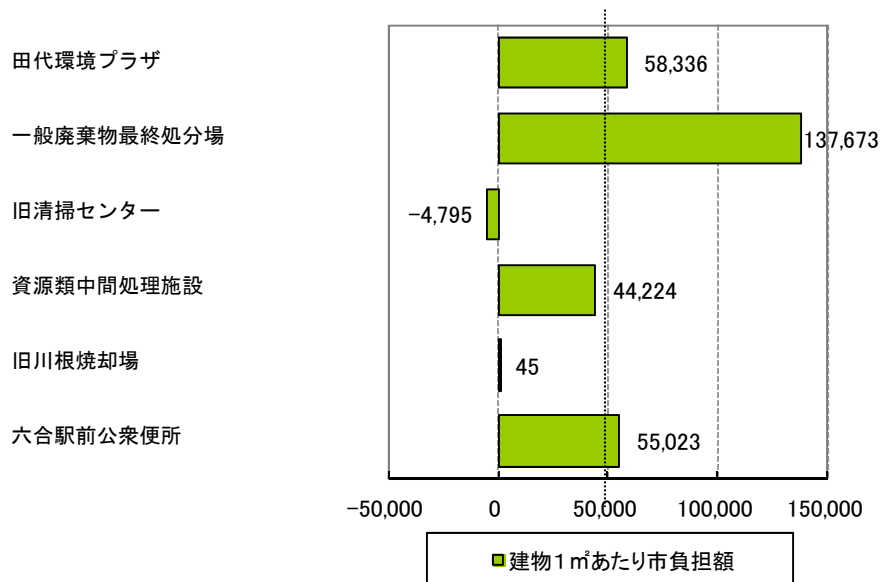
施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
田代環境プラザ	191,913	199,086	171,662	674,878	716,703	776,732
一般廃棄物最終処分場	0	0	0	13,532	14,224	13,897
旧清掃センター	39,381	30,667	29,763	12,519	15,924	17,338
資源類中間処理施設	0	0	0	24,313	22,557	22,956
旧川根焼却場	0	0	0	6	6	6
六合駅前公衆便所	0	0	0	889	949	780

図3-19-6 管理運営経費の状況（斎場）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
島田斎場	6,126	6,421	5,868	35,602	37,236	36,038
金谷斎場	202	313	364	23,972	22,944	24,535

③ 管理運営経費に関するグラフ

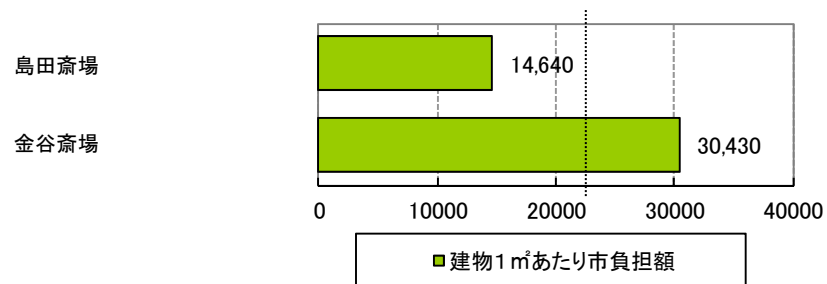
図3-19-7 管理運営経費の状況（処理施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

図 3-19-8 管理運営経費の状況（斎場）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

3-20 その他施設

(1) 保有状況

その他施設は、倉庫などのいずれの用途にも分類できない施設です。その他施設は10施設、建物数9棟、延床面積2,067.65㎡となっています。配置状況は図3-20-1のとおりです。

図 3-20-1 配置状況（その他施設）

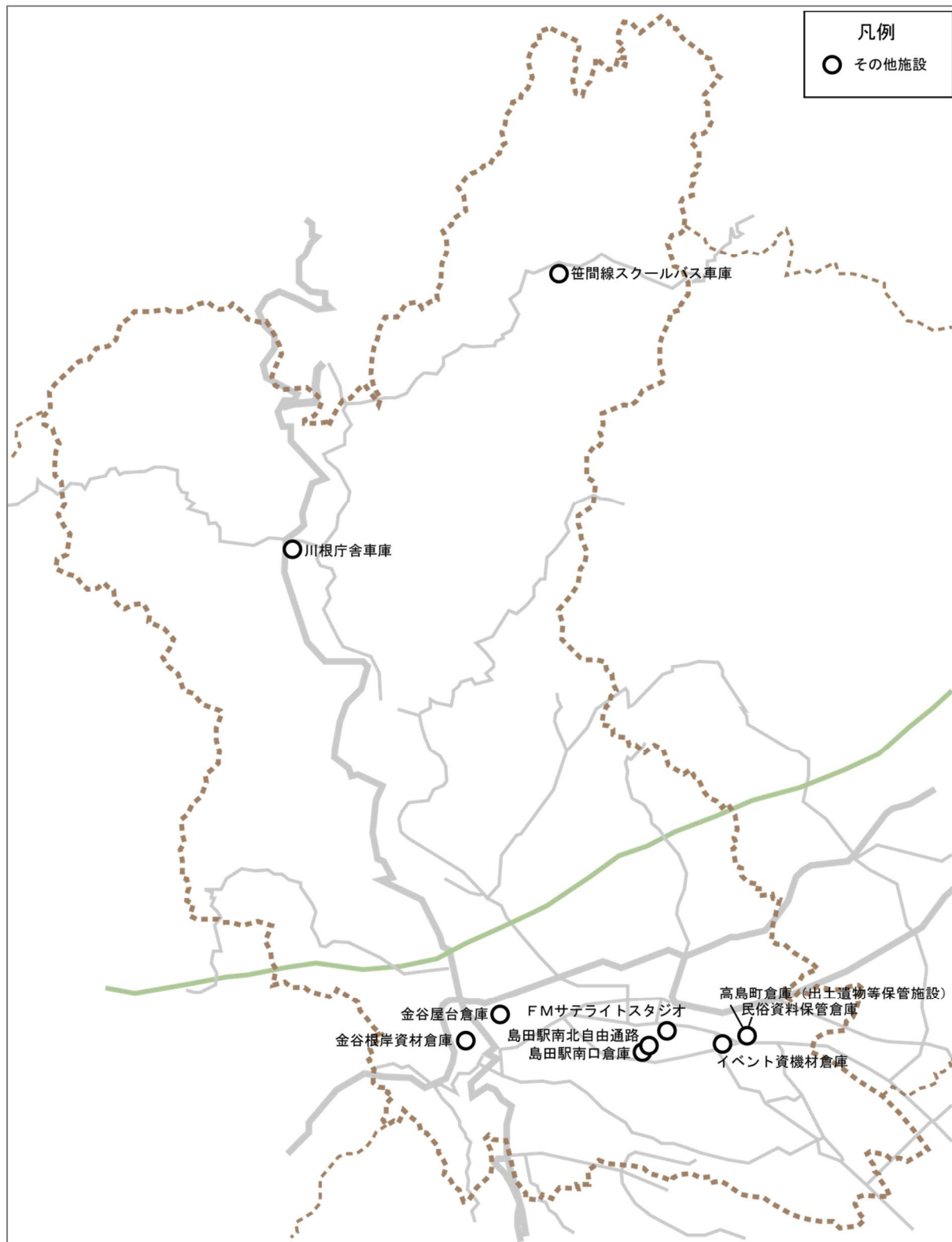


図3-20-2 施設一覧（その他施設）

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	棟数
中心地域（東部）	F Mサテライトスタジオ※ ¹	21.15	平成24年	(1)
中心地域（東部）	島田駅南北自由通路	1,270.93	平成20年	1
金谷地域	金谷根岸資材倉庫	243.35	昭和61年	1
中心地域（南部）	イベント資機材倉庫	58.90	平成10年	1
金谷地域	金谷屋台倉庫	97.40	昭和62年	1
中心地域（南部）	島田駅南口倉庫	45.62	平成20年	1
北部地域（川根）	川根庁舎車庫	131.86		1
北部地域（川根）	笹間線スクールバス車庫	36.00	平成19年	1
六合地域	高島町倉庫（出土遺物等保管施設）	136.52	平成12年	1
六合地域	民俗資料保管倉庫	25.92	平成13年	1

※1 島田図書館との複合施設であるため、建物数は島田図書館において計上し、その他施設の建物数の合計には算入しません。

(2) 品質・管理運営経費・利用の状況

① 品質（建築から30年以上経過した建物（棟））

その他施設では、建築後30年以上経過した建物はありません。

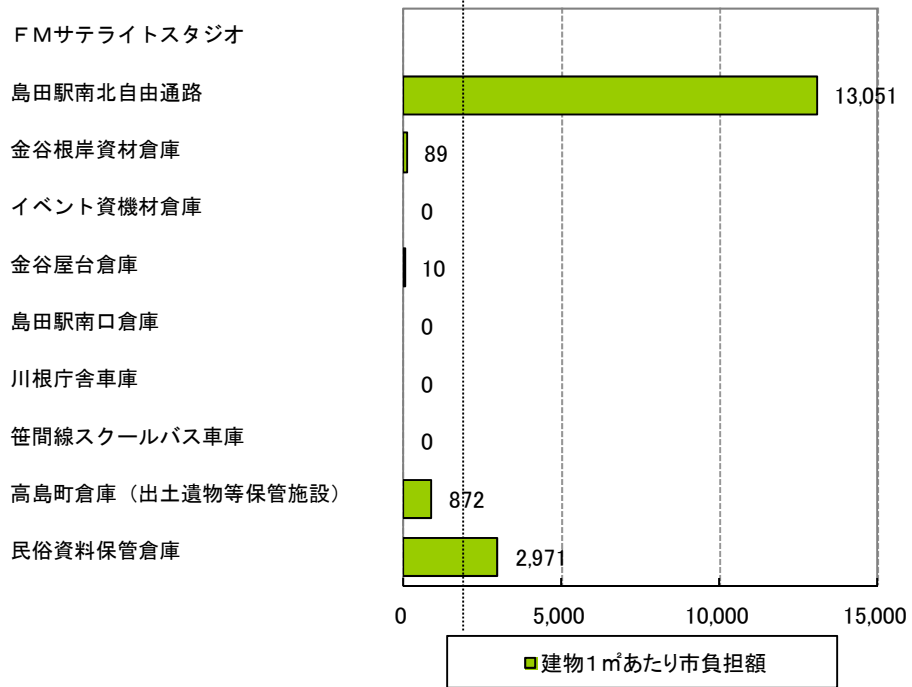
② 管理運営経費

図3-20-3 管理運営経費の状況（その他施設）

施設名称	収入（千円）			支出（千円）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
F Mサテライトスタジオ	-	-	-	-	-	-
島田駅南北自由通路	183	183	183	16,297	17,048	16,966
金谷根岸資材倉庫	0	0	0	22	22	21
イベント資機材倉庫	0	0	0	0	0	0
金谷屋台倉庫	0	0	0	0	1	2
島田駅南口倉庫	0	0	0	0	0	0
川根庁舎車庫	0	0	0	0	0	0
笹間線スクールバス車庫	0	0	0	0	0	0
高島町倉庫（出土遺物等保管施設）	0	0	0	111	123	123
民俗資料保管倉庫	0	0	0	79	81	71

③ 管理運営経費に関するグラフ

図 3-20-4 管理運営経費の状況（その他施設）



※黒点線は「面積あたりの市負担額」の平均値を表しています。

※「面積あたりの市負担額」は3カ年の支出の平均値を使用して算出しています。

第4章 今後の公共施設の整備の在り方

4-1 公共施設を取り巻く情勢

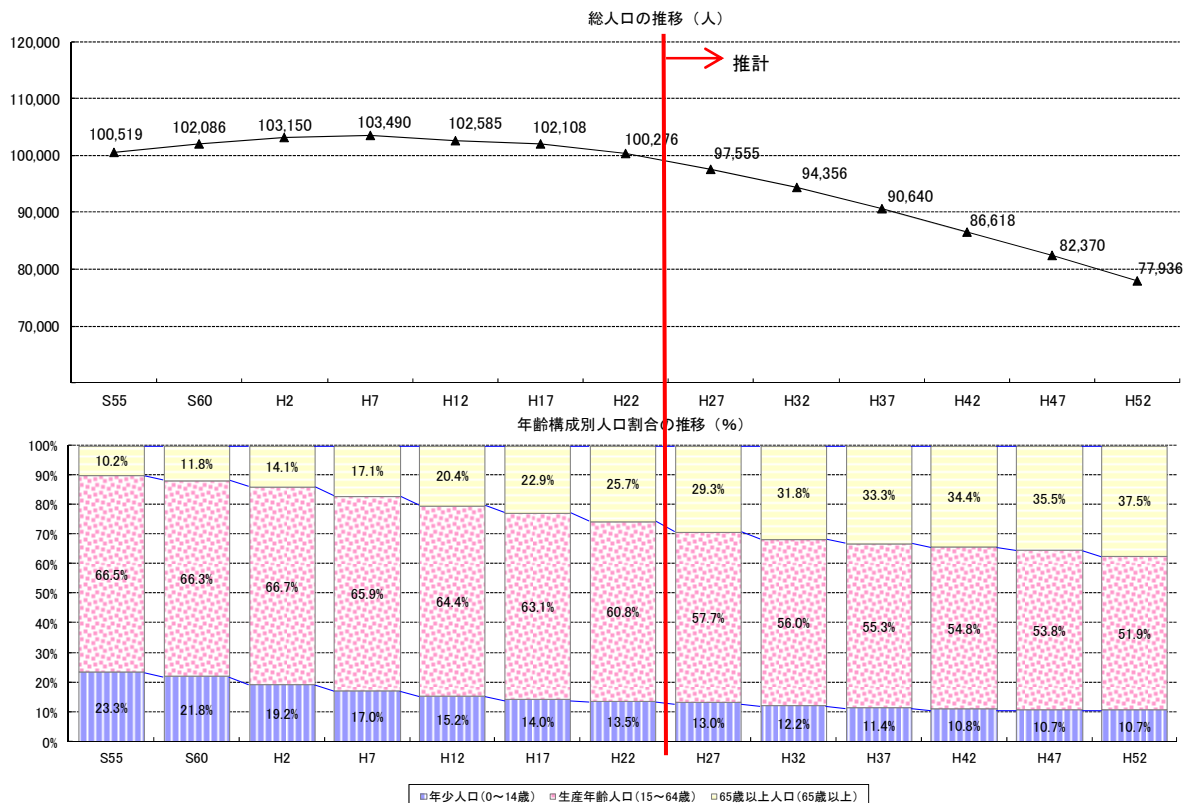
国立社会保障・人口問題研究所が平成25年3月に公表した「日本の地域別将来推計人口」によると、平成52年における全国の市町村の総人口は、約7割の自治体で平成22年に比べて2割以上減少すると推計され、この頃には半数以上の自治体で65歳以上の高齢者人口が4割を占めるようになるという予測がされています。

同研究所が公表した島田市の将来推計人口では、平成42年には総人口は9万人を下回り、平成52年の総人口は約7万8千人になると推計されています。また、年少人口の割合が平成22年の13.5%から平成52年には約10.7%へと減少する一方、65歳以上人口の割合は平成22年の25.7%から平成52年には37.5%へと増加すると推計されています。

今後、人口減少、少子高齢化の進展による世代構成の変化により、児童福祉関連施設や学校教育施設等では余剰が発生し、高齢者を対象とした医療保健福祉施設の需要が高まるなど、公共施設へのニーズが変化することが予想されます。

また、生産年齢人口の減少に伴い税収（自主財源）の伸びが見込めないことや、高齢化の進展によって扶助費が年々増加することが見込まれることから、投資的経費と維持補修費の確保が難しくなることが予想されます。

図 4-1 島田市の総人口・年齢構成別人口の推計



資料：国立社会保障・人口問題研究所が公表する資料に基づき作成

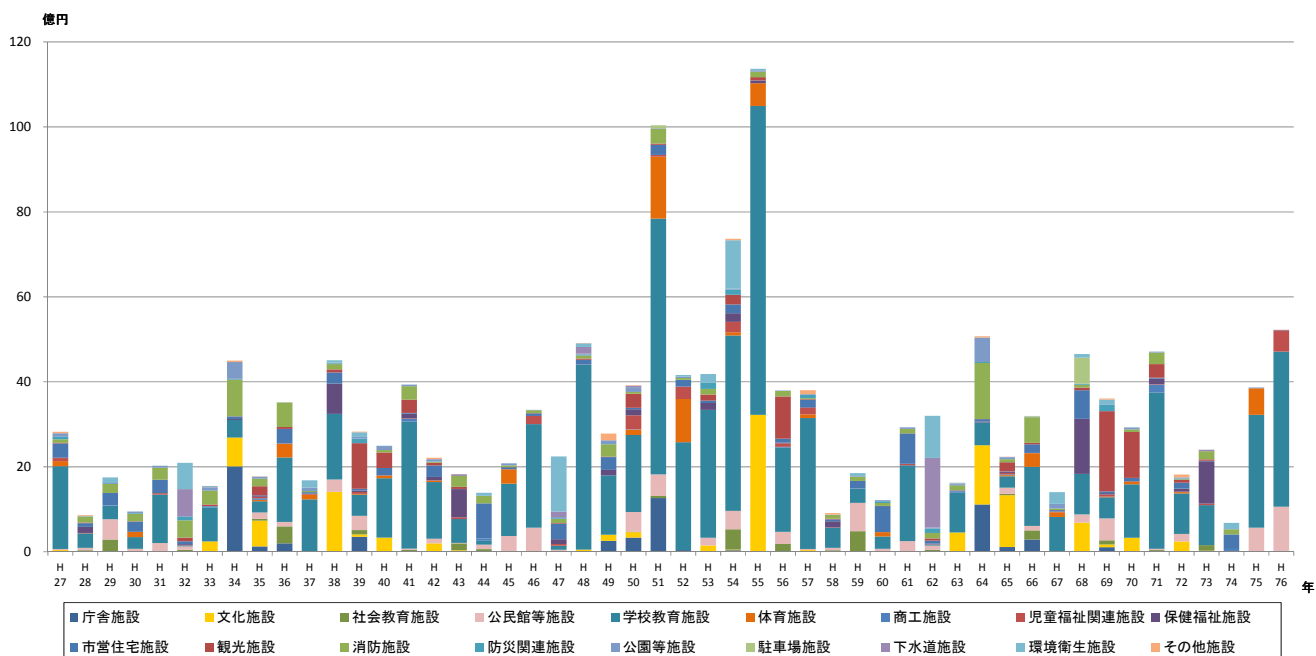
4-2 公共施設の補修・改修・建替えに関する課題

この節では、島田市の公共施設を既存のまま維持する場合※に将来必要となる修繕（補修・改修）・更新（建替え）費用を予測します。

4-2-1 標準的な耐用年数に基づく将来費用

- ・建物の耐用年数を標準的な60年とし、築後15年で補修、30年経過した時点で改修、45年で再度補修を実施する場合、将来50年間に於いて補修・改修・建替えに必要な費用の総額は1,603億円となっています。
- ・平成50年代前半に費用が集中しており、平成51年度と平成55年度には100億円以上の費用が発生しています。将来50年間で年平均額は約32億円となっています。一定の時期に補修・改修・建替えに係る費用が集中することを避けるための取組が重要です。

図 4-2 将来費用算出結果（標準的な耐用年数）



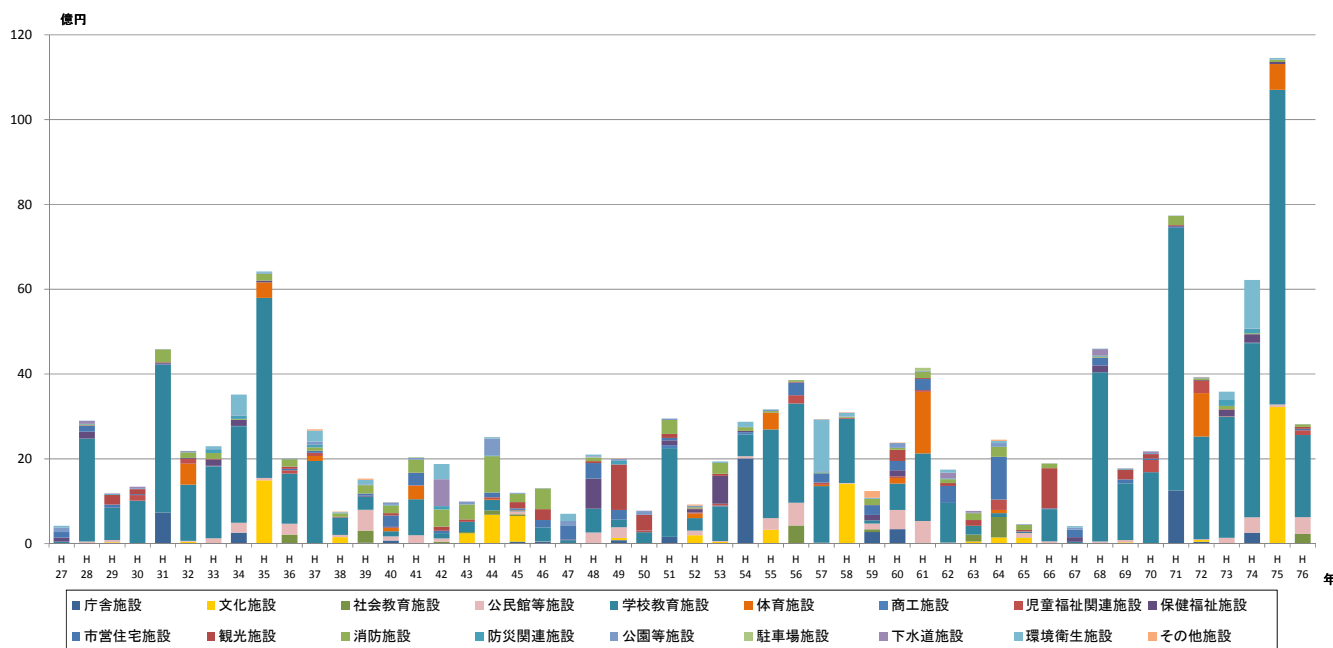
期間	年度あたり平均費用	合計費用
将来10年間	約 21.9 億円	約 219 億円
将来20年間	約 24.1 億円	約 482 億円
将来50年間	約 32.1 億円	約 1,603 億円

※試算に当たっては、平成32年度の新病院の開院に向け建替えが予定されている島田市民病院及び地方公営企業会計により運営されている上水道施設を除いています。

4-2-2 長寿命化を実施した場合の将来費用

- ・ 建物を長寿命化することにより耐用年数を80年とし、建築後20年で補修、40年で改修、60年で再度補修を実施することとした場合では、将来50年間の年平均額は約26.0億円、総額は約1,299億円となることがわかります。年平均額で約6.1億円削減できたこととなりますが、更なる費用の削減を図るためには、総量そのものを削減することが必要となります。

図 4-3 将来費用算出結果（長寿命化を実施した場合）



期間	年度あたり平均費用	合計費用
将来10年間	約 26.9 億円	約 269 億円
将来20年間	約 21.4 億円	約 428 億円
将来50年間	約 26.0 億円	約 1,299 億円

なお、試算に当たっての前提条件は、下記のとおりです。

【修繕周期、改修周期及び建替えの周期の設定】

標準的な補修周期、改修周期及び建替えの周期は、それぞれ15年、30年、60年と設定しました。つまり、60年間の供用期間の中で、建築年から15年後に「補修」、30年後に「改修」、45年後に「補修」、60年後に「建替え」を実施することになります。この補修・改修・建替えに必要な費用を推計しています。

建替周期は、日本建築学会が研究した標準的物理的耐用年数に基づき、普通の品質の場合の学校・官舎の耐用年数の代表値である60年と設定しています。

また、長寿命化を図る場合における補修・改修・建替えの周期は、それぞれ20年・40年・80年と設定しました。

【単価、部位及び設備の数量の設定】

建物の建築から建替え又は廃止までの間にかかる全ての費用（ライフサイクルコスト）の算出に当たり、補修・改修・建替えの単価を設定しました。建替えの単価は300,000円/㎡としました。

また、各部位、設備の数量は、建物の延床面積、階数を基に、施設用途ごとに設定する推計式に基づき推計しました。補修・改修・建替え単価は、推計した部位・設備ごとに、国土交通省や建設物価調査会などが提供する公表資料を基に設定しました。

4-3 今後の進め方

(1) 総量の適正化に関する検討

- ・島田市が公共施設を現状のまま保持し続ける場合に必要となる費用（将来費用）の将来50年間における年平均額は、標準的な耐用年数により試算した場合で約32億円（第4章・4-2-1）、長寿命化により耐用年数を80年に延ばすこととして試算した場合で約26億円（第4章・4-2-2）となっています。これらはいずれも、平成25年度普通会計歳出決算における公共建築物の修繕・更新等に係る費用の額（約15億円・第2章・2-3-3）を大きく上回っています。
- ・生産年齢人口の減少による税収減や、高齢化の進展による扶助費の増加に伴い、公共施設の修繕・更新等に係る予算の確保が困難となることが予想される中で、島田市の行政運営を将来にわたり持続可能なものとするためには、公共施設の修繕・更新等に係る費用の総額を縮減する必要があります。
- ・公共施設の修繕・更新等に係る費用の総額の縮減に向け、将来推計人口に基づく需要の変化を踏まえつつ、公共施設の総量の適正化を図ります。
- ・総量の適正化に向けた具体的な方策として、公共施設を更新する場合における規模の縮小や、統廃合の推進に関する考え方を整理します。

(2) 品質の適正化に関する検討

- ・島田市の公共施設は昭和50年代に整備されたものが多く、今後これらの老朽化が一斉に進行することに伴い、利用者の安全や利便性の確保が大きな課題となります。
- ・公共施設が末永く快適に利用されるよう、公共施設の品質の適正化に向けた取組を推進し、もって行政サービスの安定的な提供の実現を図ります。
- ・長寿命化の取組は、品質の適正化を実現すると同時に、将来費用の額の削減にもつながると考えられることから、実施に向け具体的に検討を進めます。

(3) 財政の健全な運営の確保に向けての検討

- ・昭和50年代に一斉に整備された公共施設が一斉に更新時期を迎えることにより、更新に要する費用が一時的に多額となり、財政の健全な運営の妨げとなることが予想されます。
- ・将来費用の予測に基づき、修繕・更新等を総合的かつ計画的に実施することを通して、年度ごとの財政負担の平準化を図ります。
- ・経常的な管理運営経費についても、修繕・更新等に係る費用と同様、削減を図る必要があります。公共施設の管理運営に関する事務を見直し、管理運営経費の削減の可能性について検討します。

(4) 適正配置の実現に向けての検討

- ・人口減少や少子高齢化の進展に伴い、行政サービスに対する需要が質・量ともに変化することが予想されます。このような状況の下、地域にとって必要な公共施設を適正に配置するための方策を検討します。
- ・公共施設が持つ地域のコミュニティの拠点としての機能や災害発生時における防災拠点としての機能を踏まえつつ、まちづくりの視点から公共施設の配置の在り方を検討します。

(5) 公共施設の管理の適正化のための基本方針の策定

- ・(1)から(4)までに掲げる事項を検討するため、全ての公共施設を対象として、管理の適正化に向けた基本方針を策定します。
- ・基本方針では、公共施設の更新・統廃合・長寿命化を総合的かつ計画的に推進するための基本的な方向性を明らかにします。

島田市公共施設白書

発行：島田市

編集：島田市企画部企画課

発行年月日：平成27年2月20日